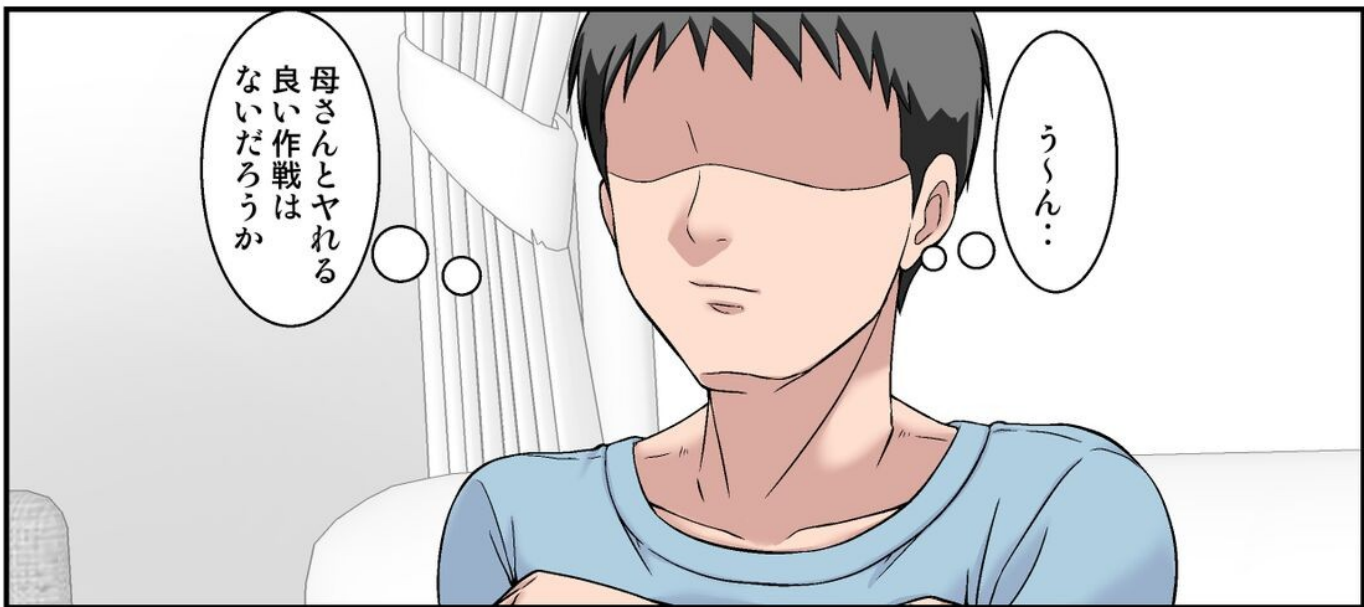
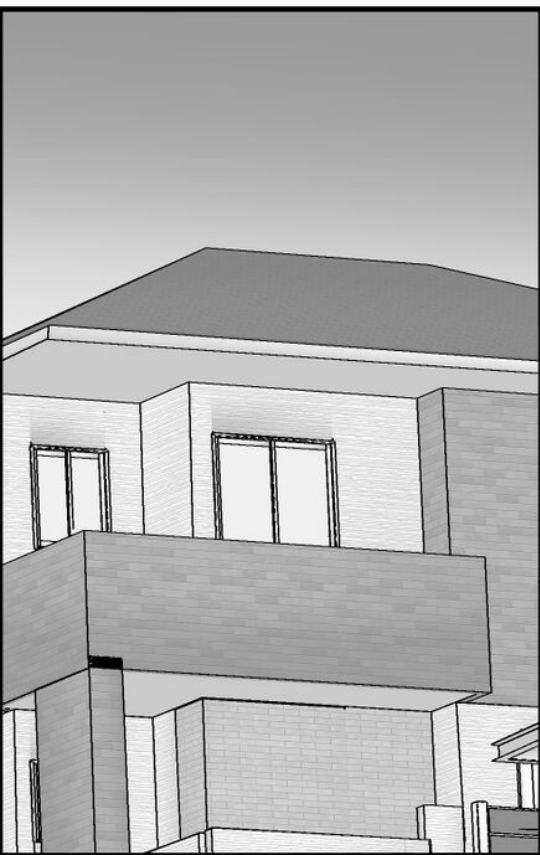


息子の巨根の虜になってしまった
超敏感体質のお母さん

ほよよ堂





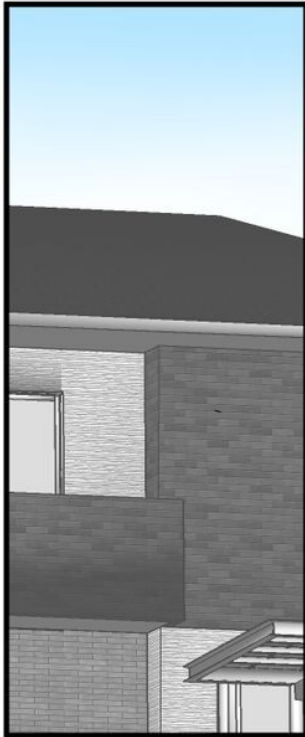


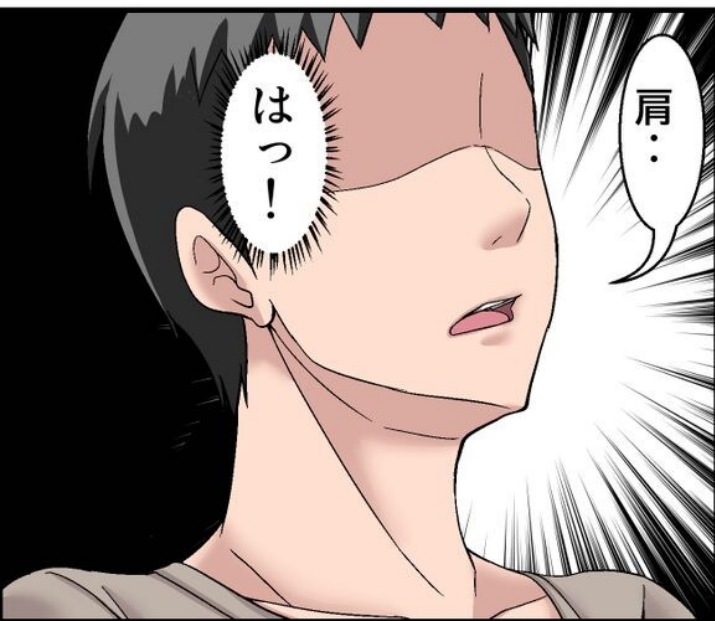




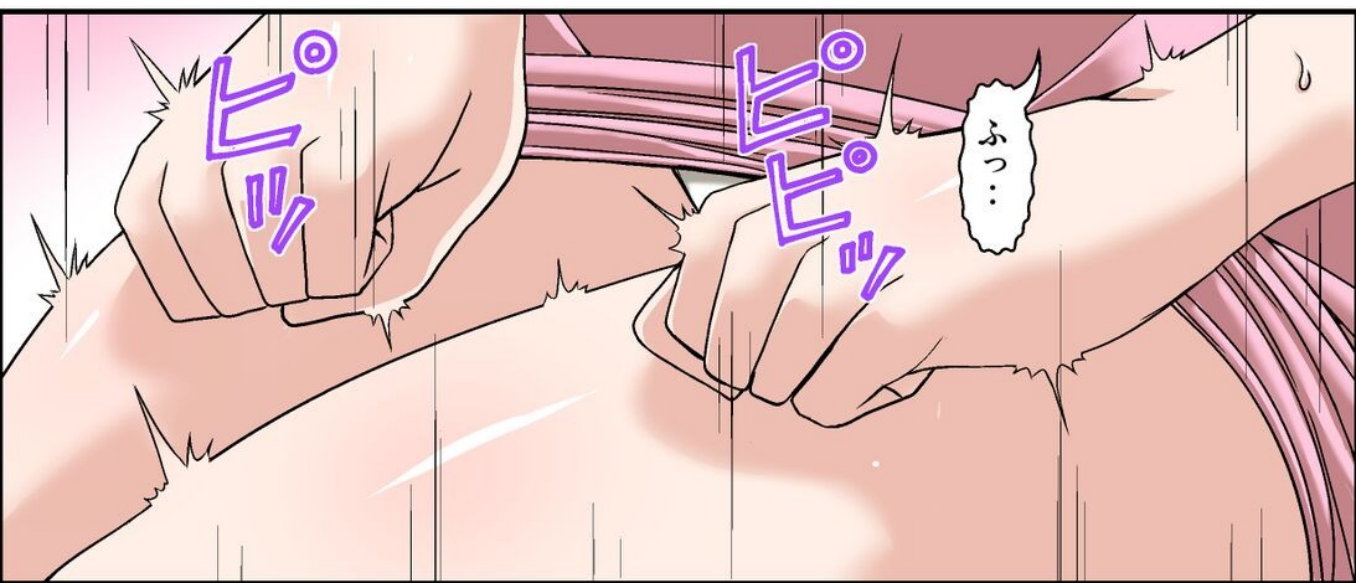
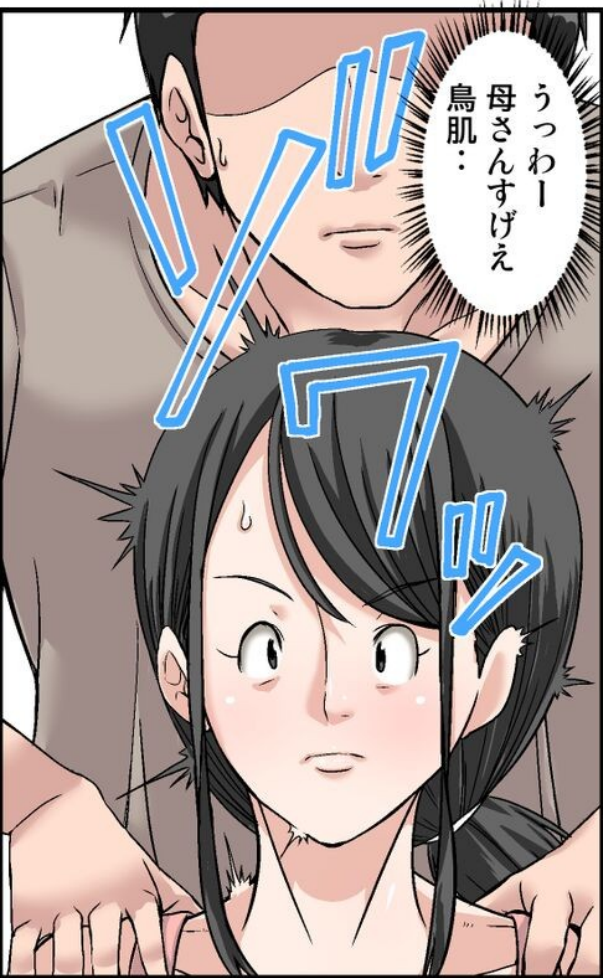
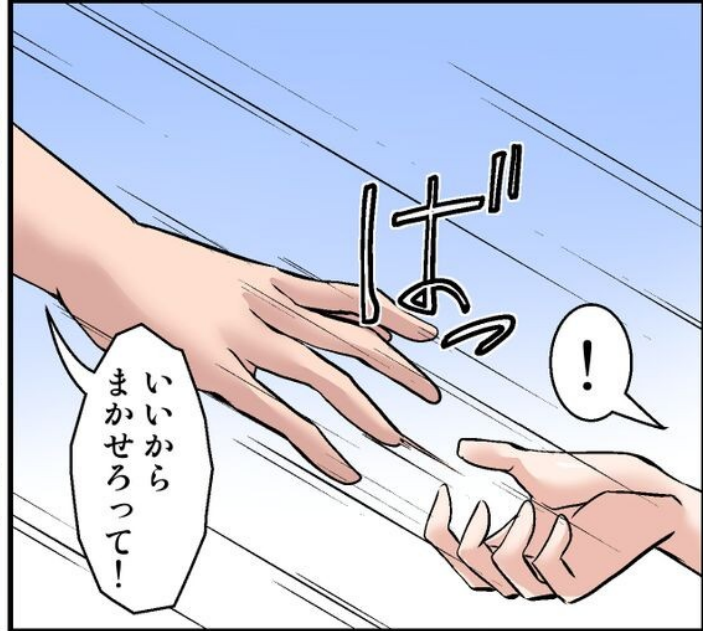
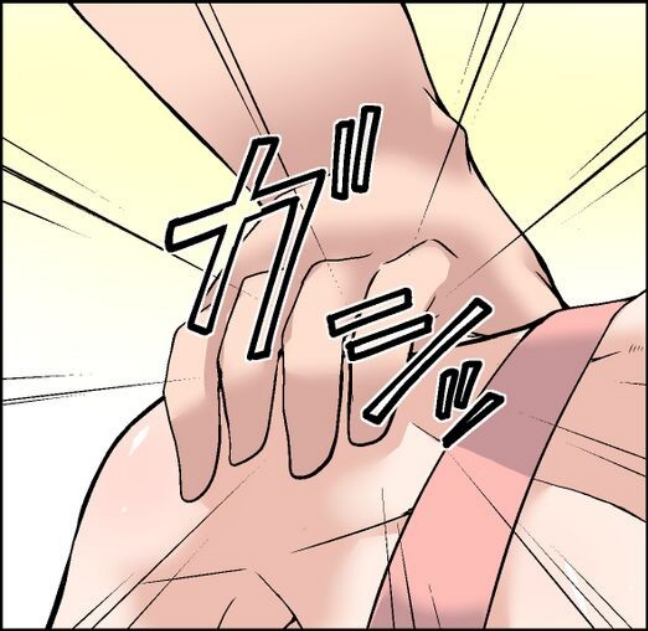










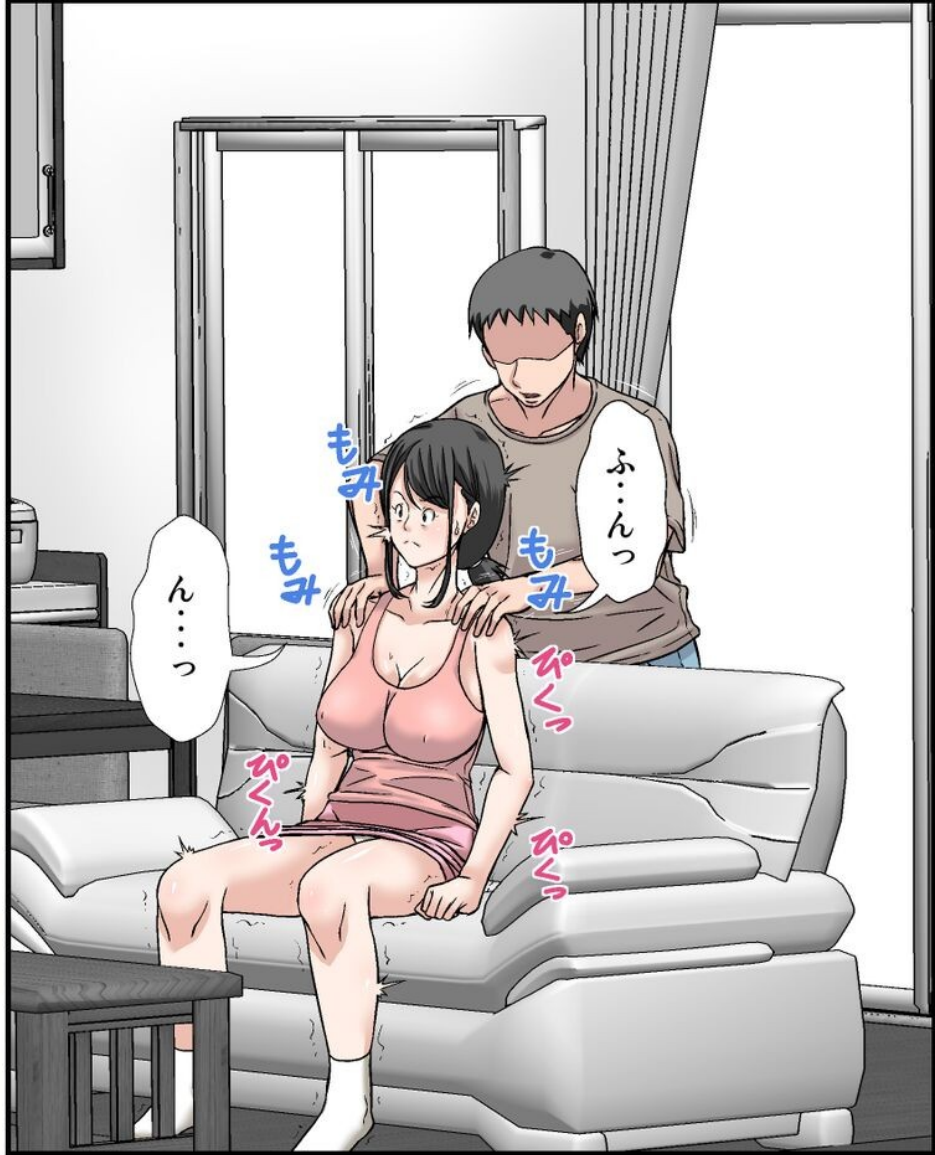




ふうっ…

母さんめっちゃ
こってるじゃん

ぴくっ
ぴくっ



ふ…んっ

もみ

もみ

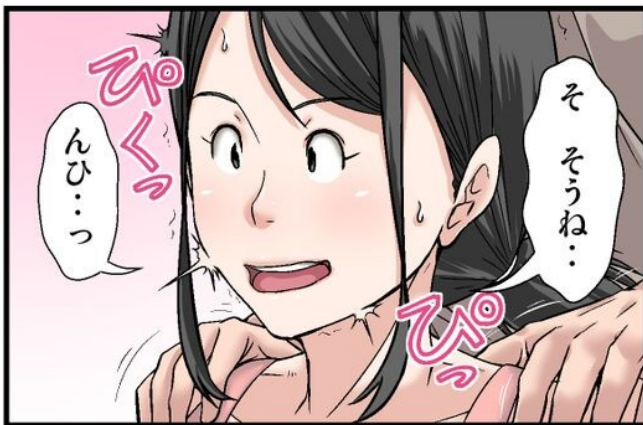
もみ

かっ

かっ

かっ

ん…っ



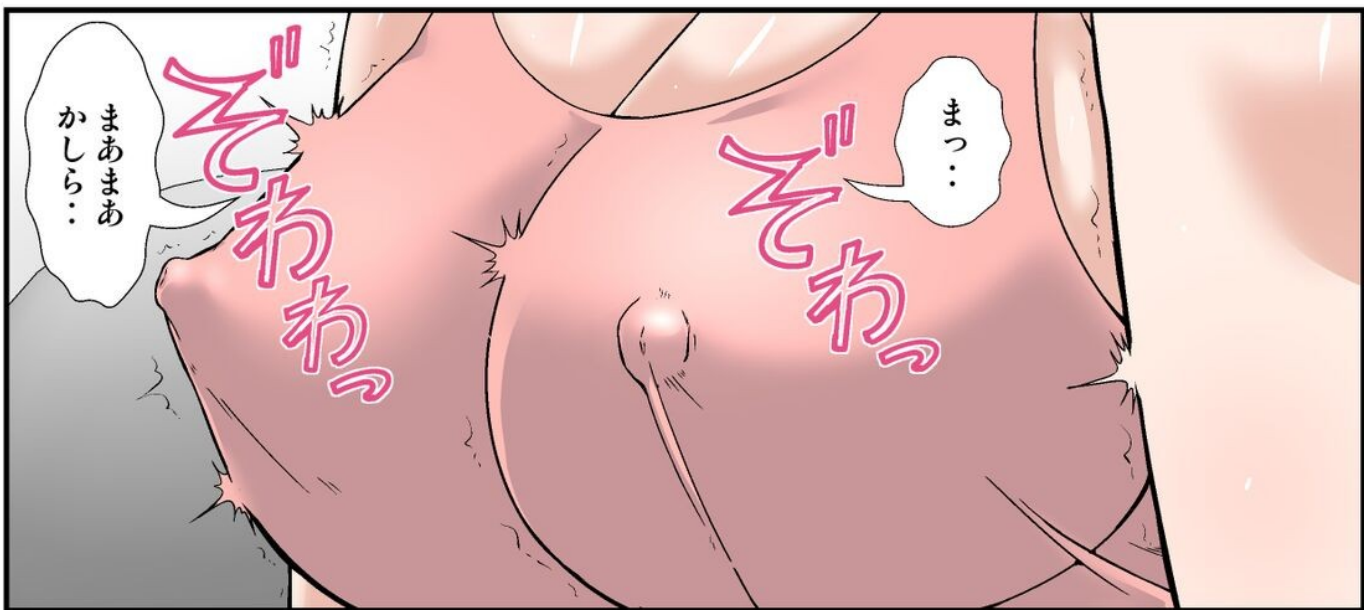
そ
そうね…

んひ…っ

ぴっ



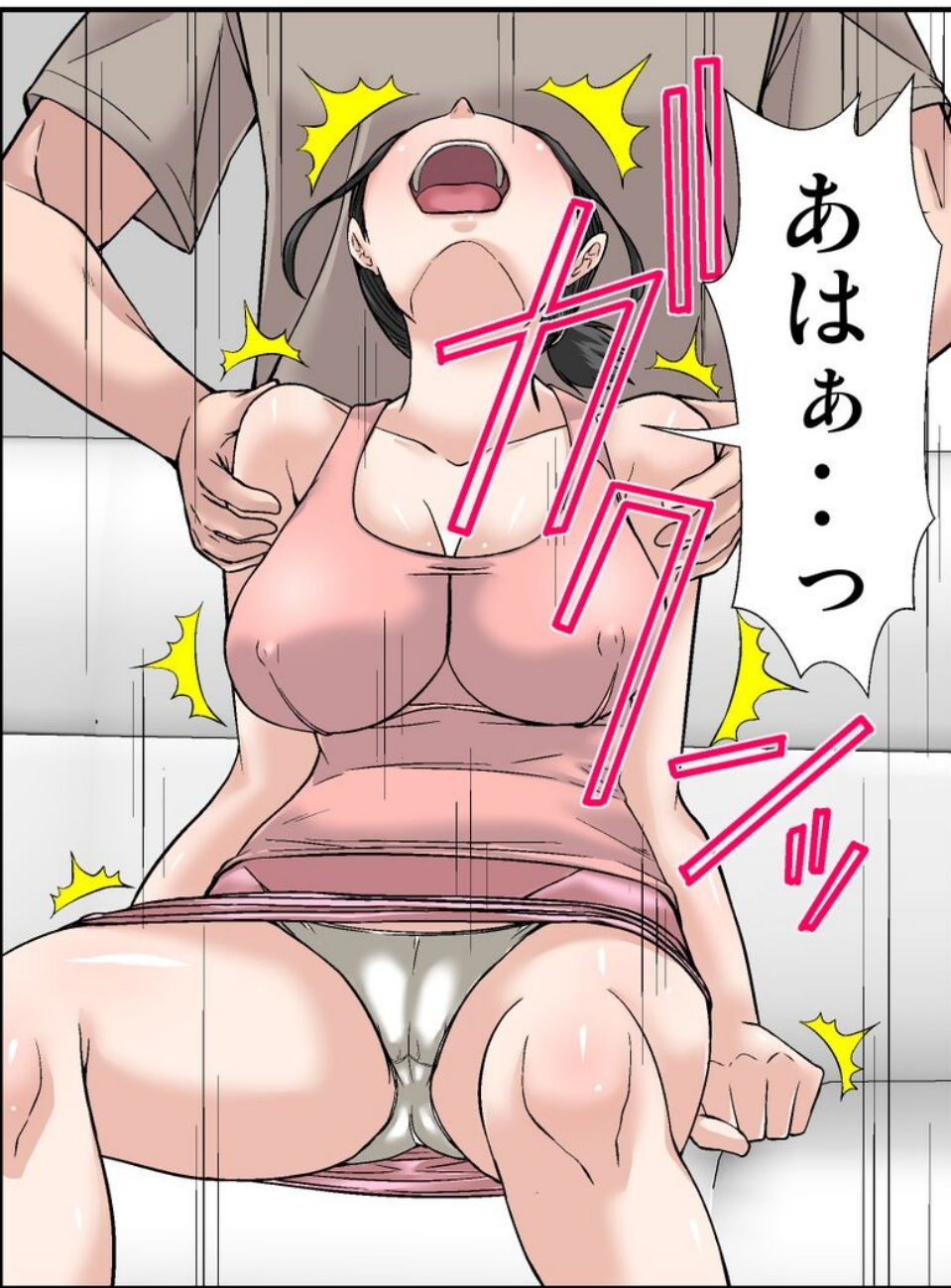
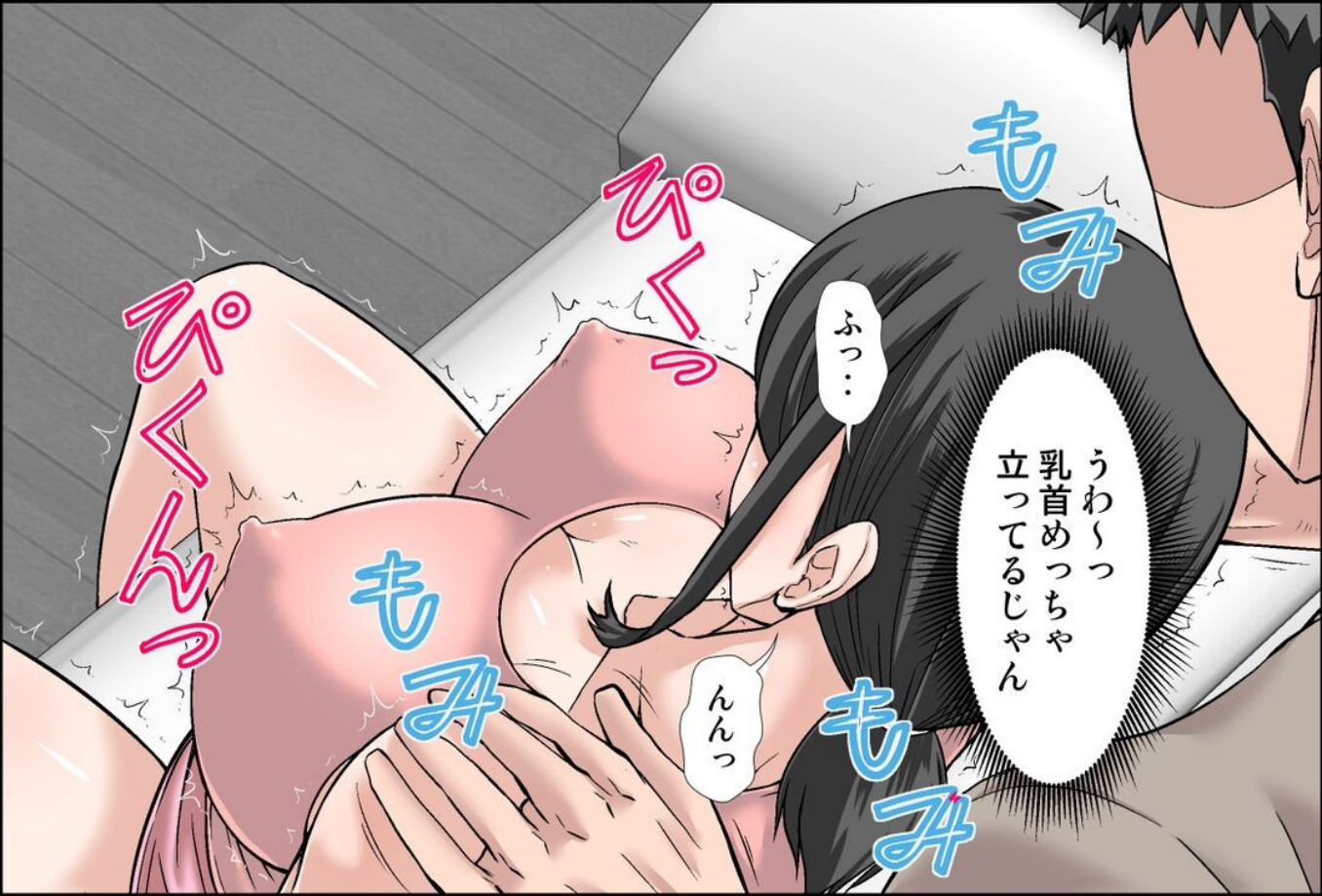
なっ オレ
マツサージ
上手いだろ？

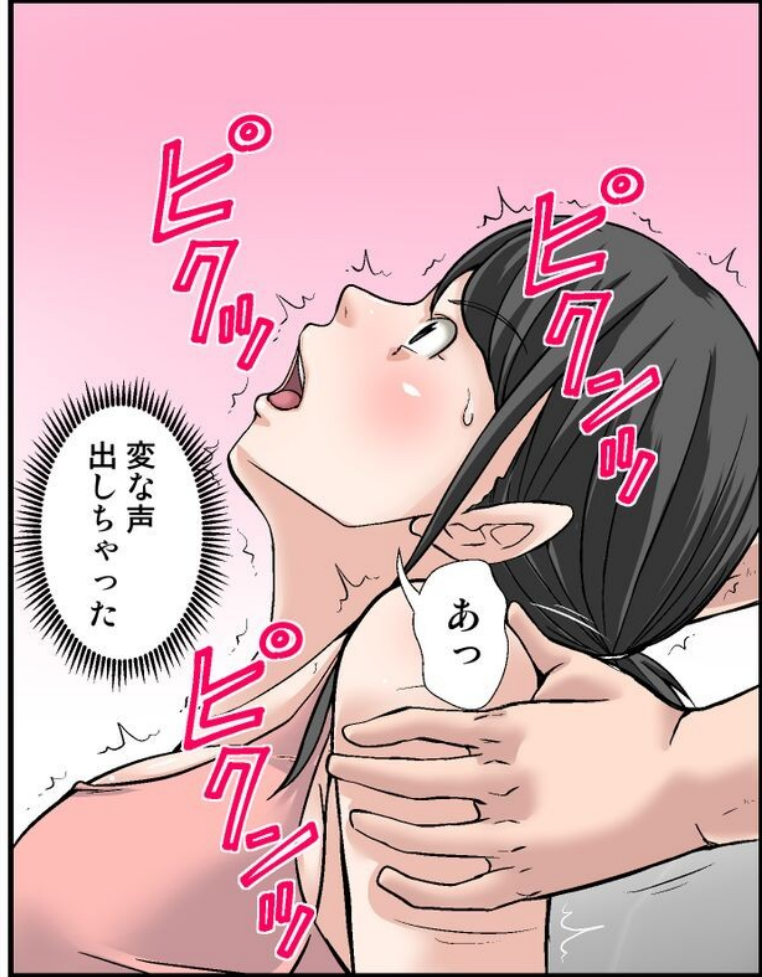


まっ…

ぞわわっ
ぞわわっ

まあまあ
かしら…

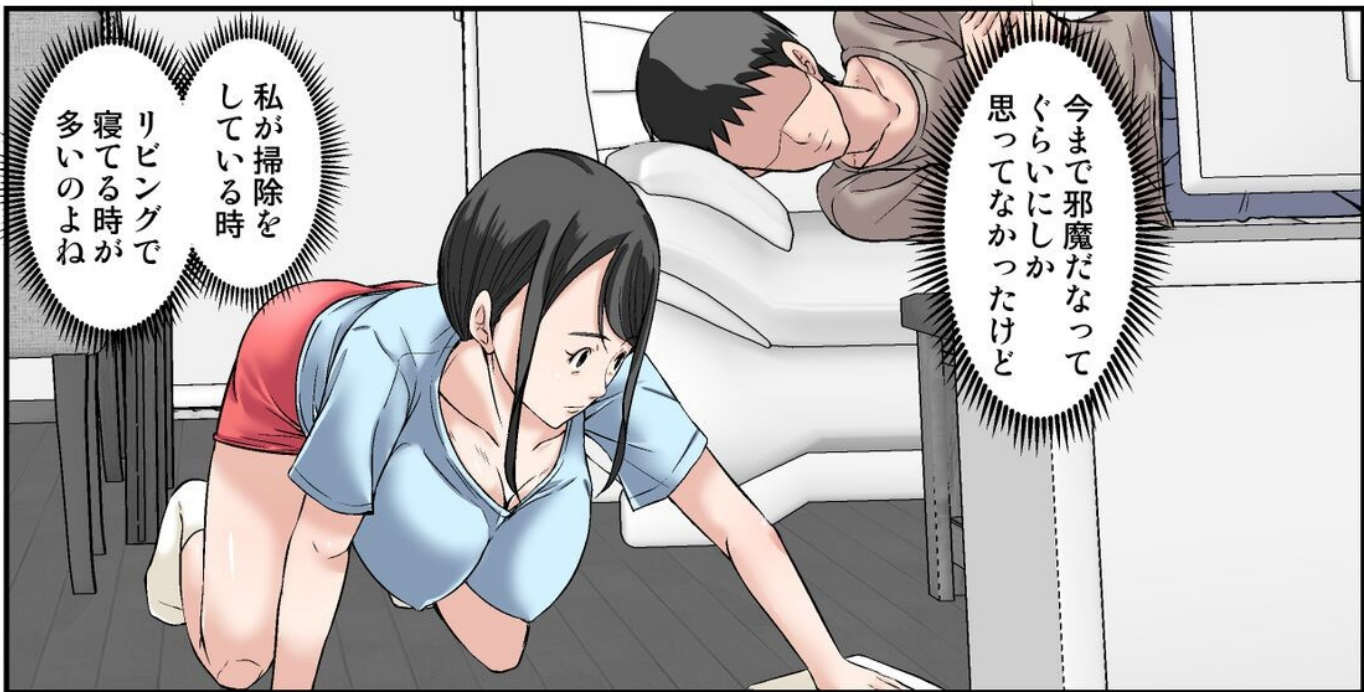






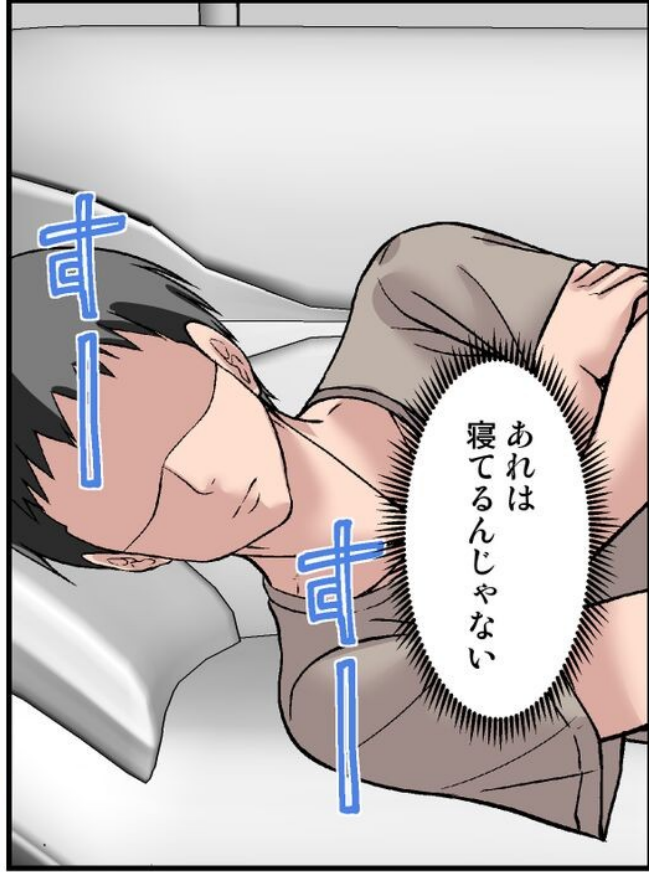
実は母は
気付いていた







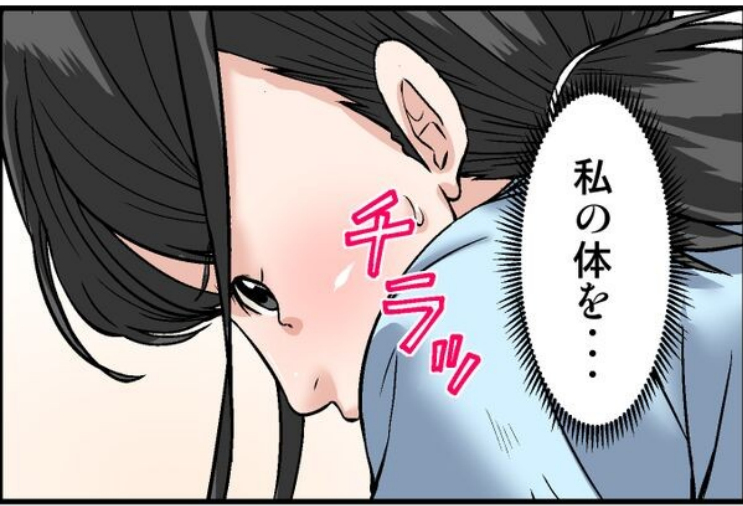
寝るふりをして



あれは寝てるんじゃない

すー

すー

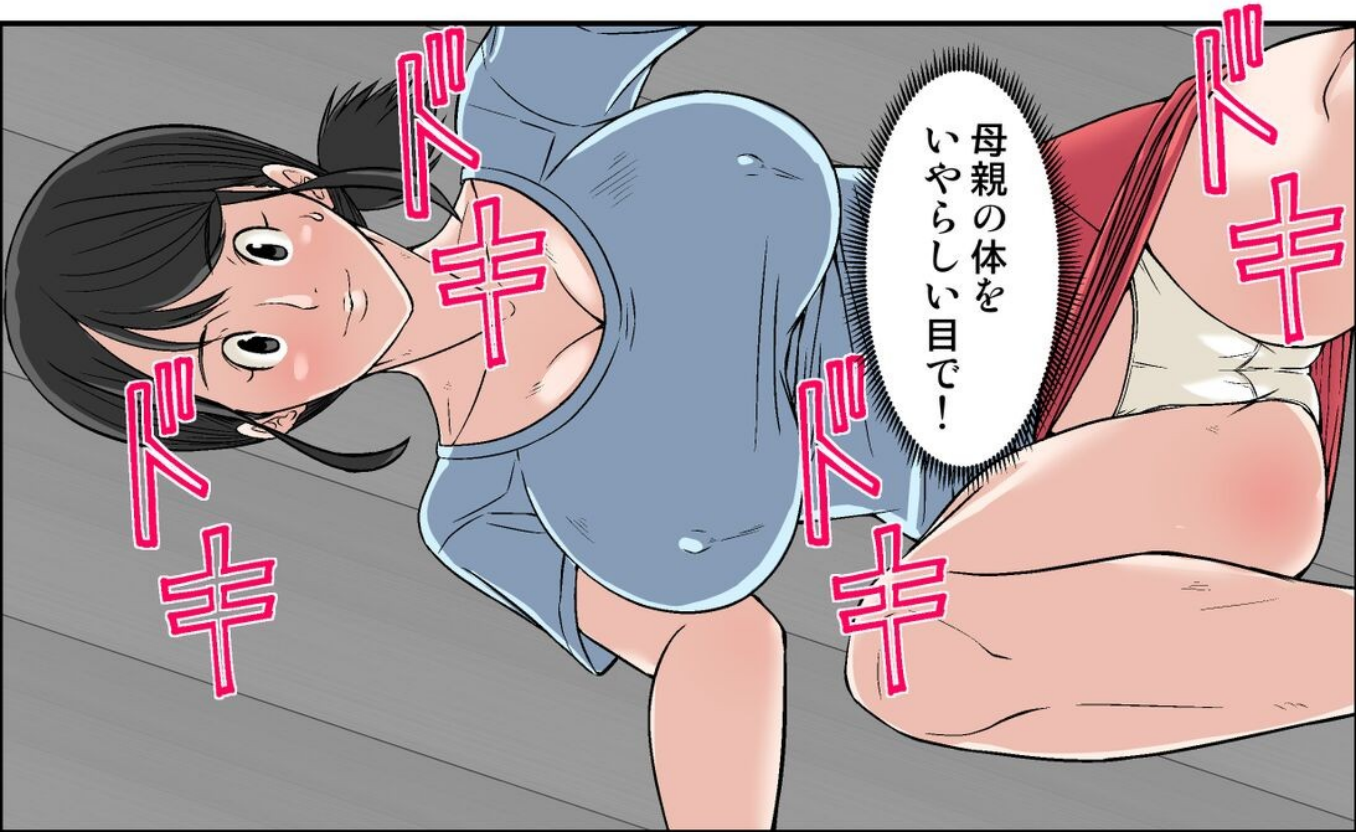


私の体を...

チラッ



見てるんだわ



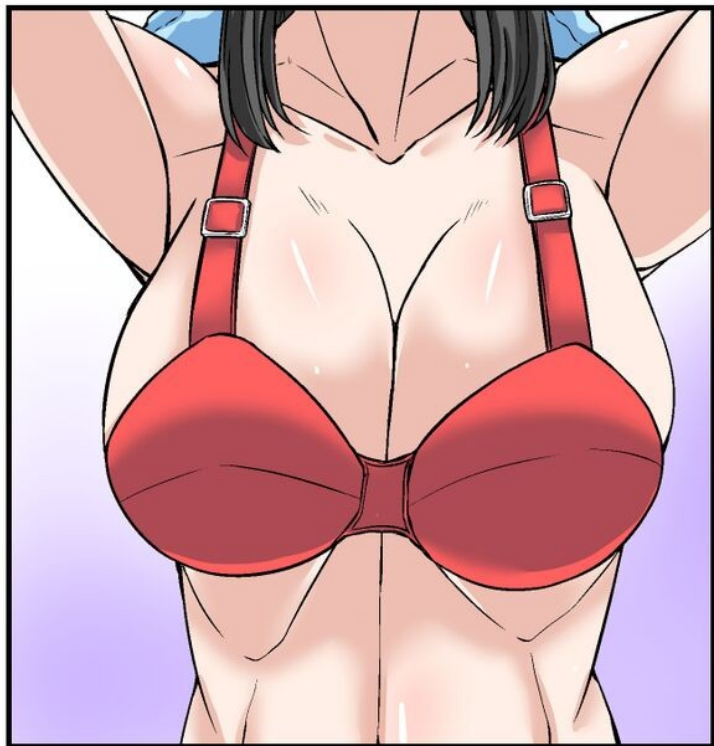
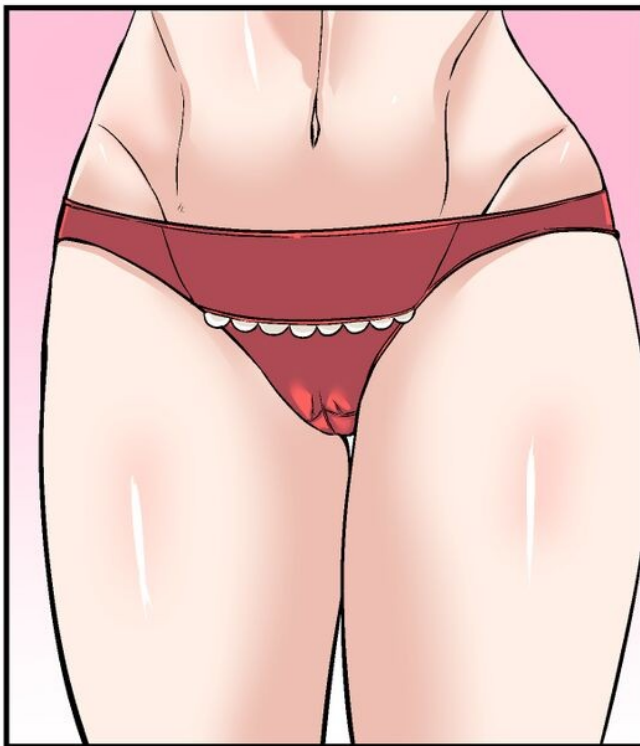
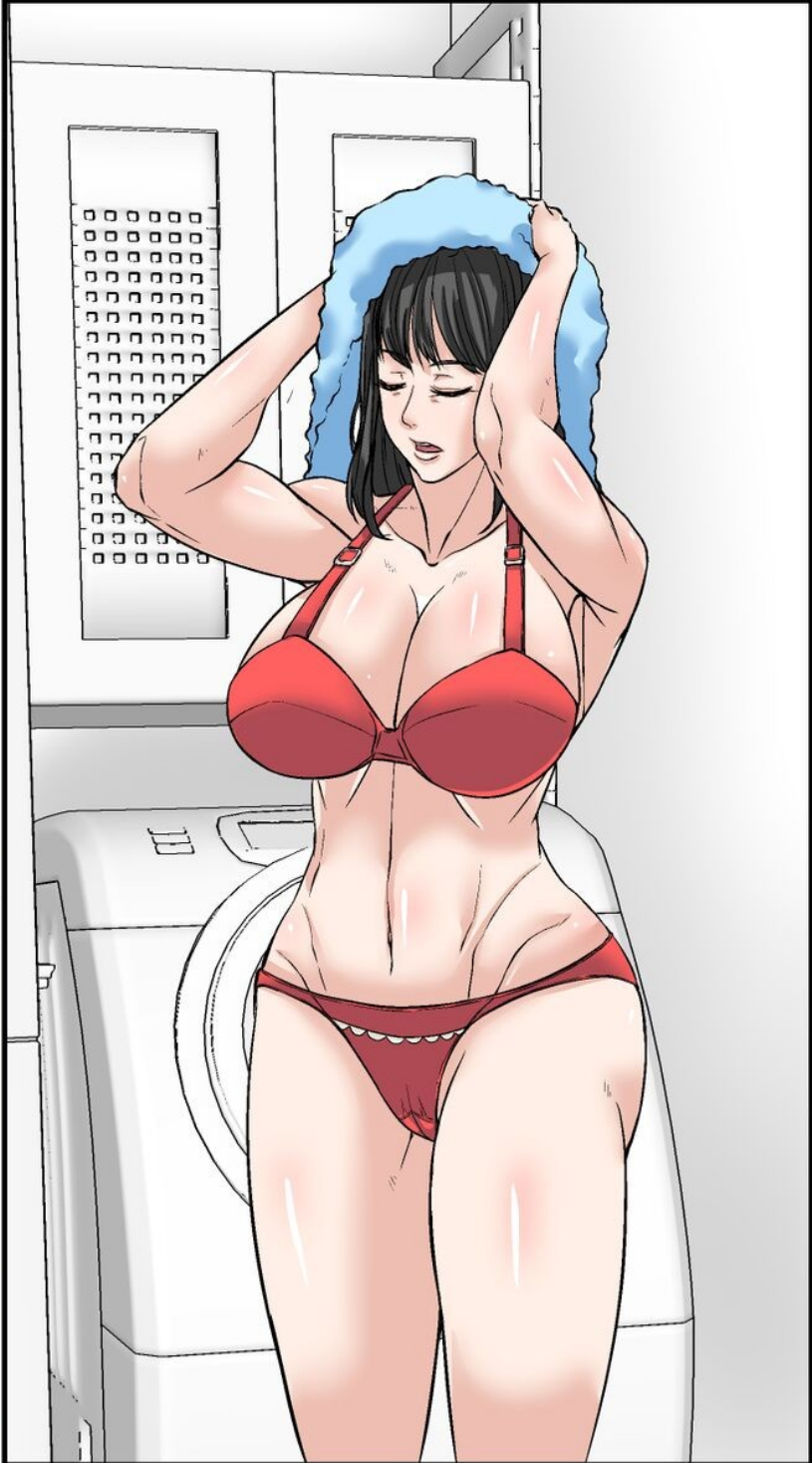
母親の体をいやらしい目で!

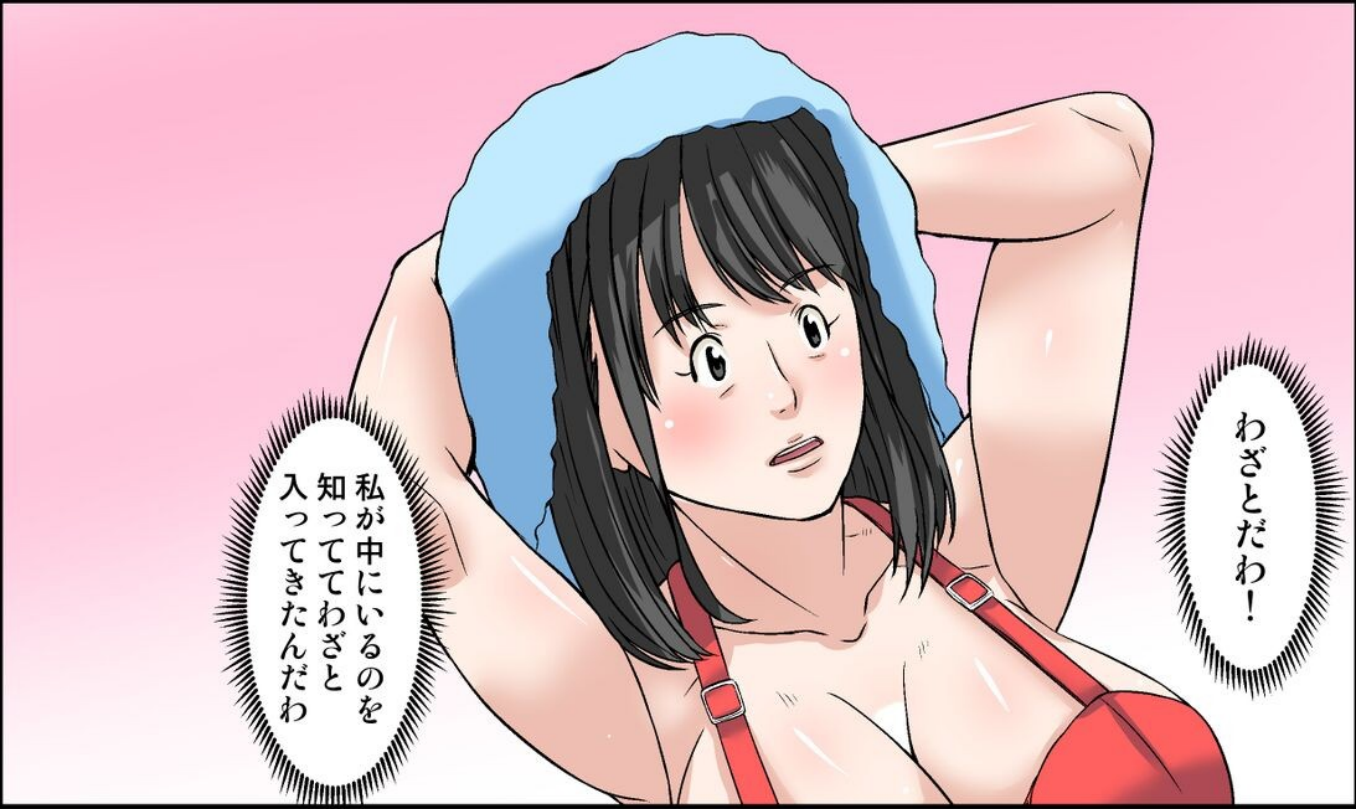
ズキ

ズキ

ズキ

ズキ





私が中にいるのを
知っててわざと
入ってきたんだわ

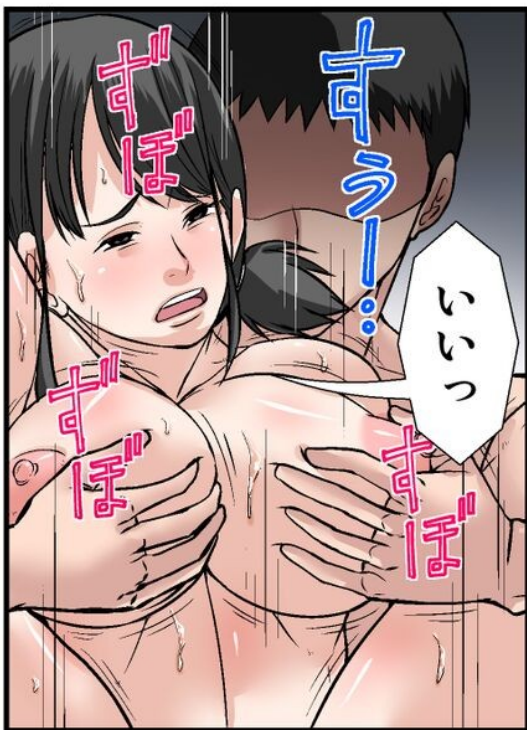
わざとだわ!

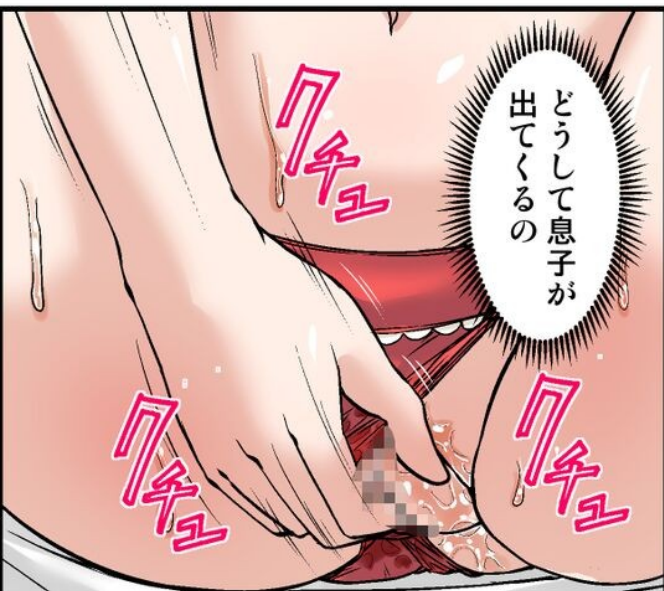
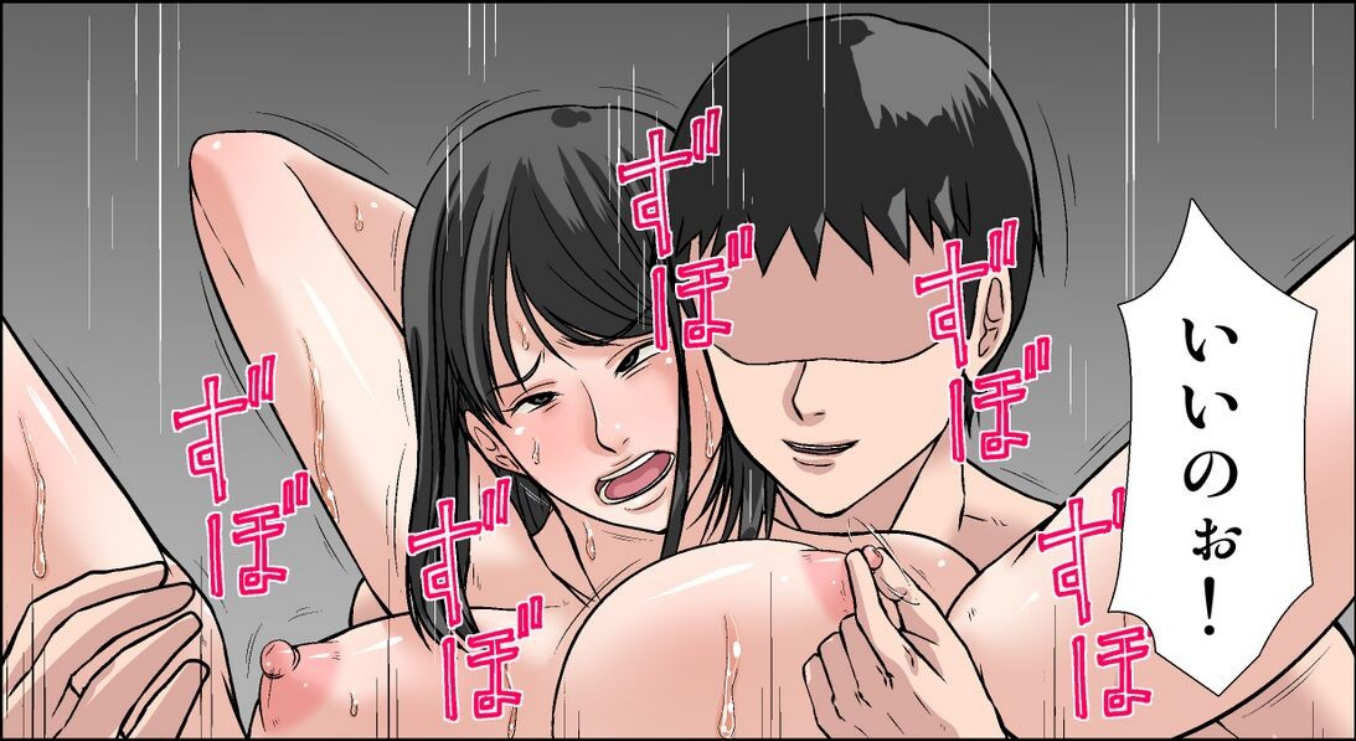


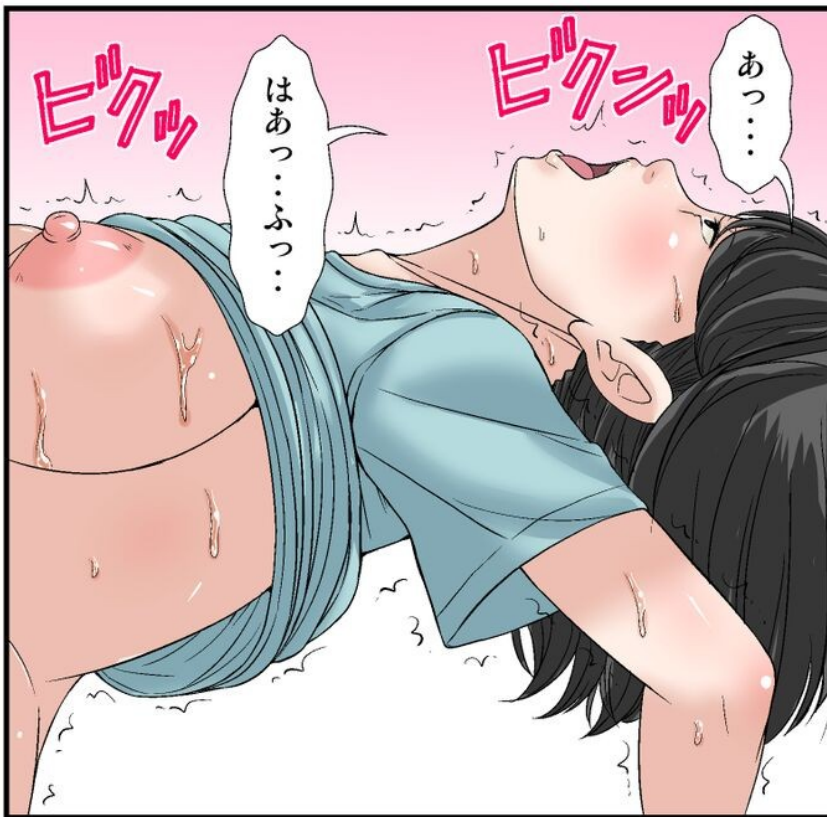
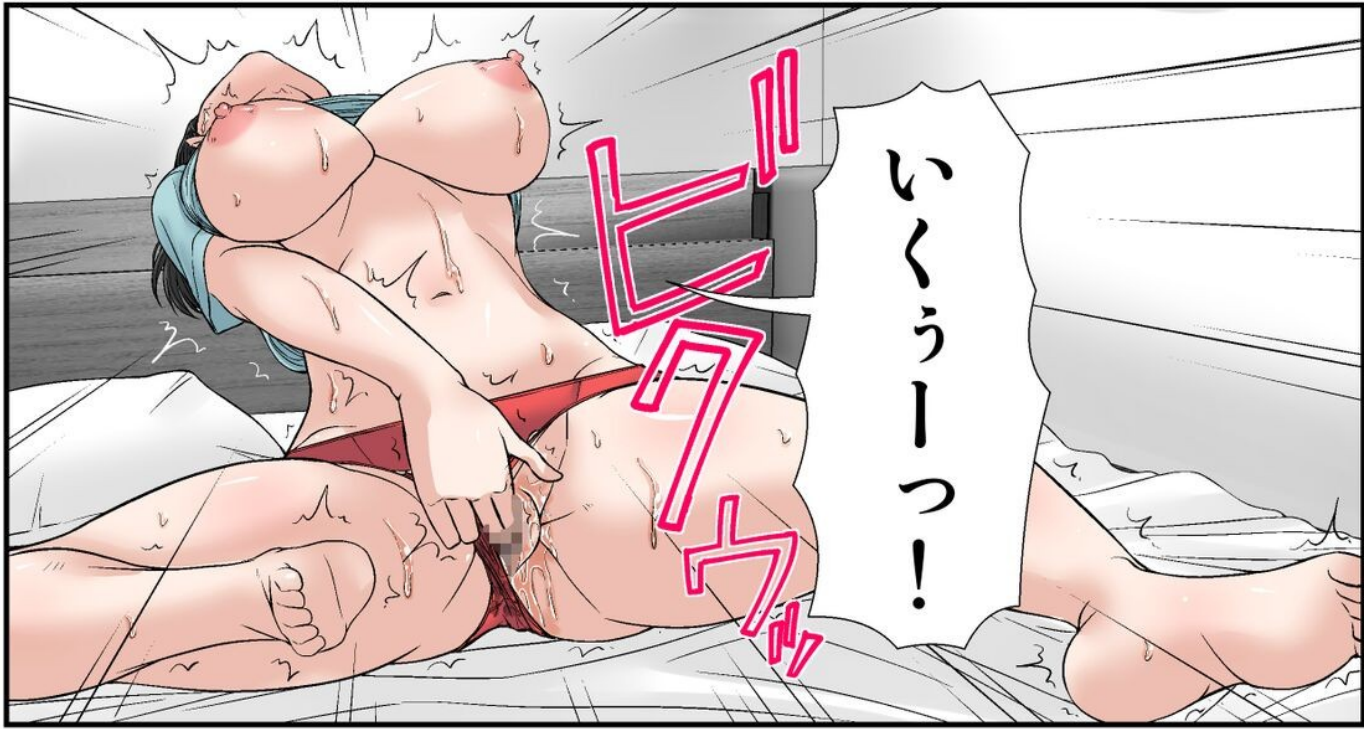
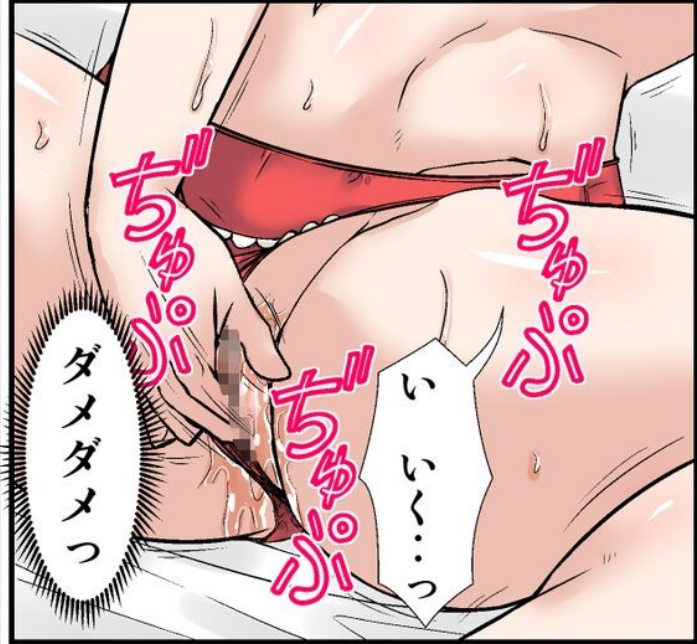
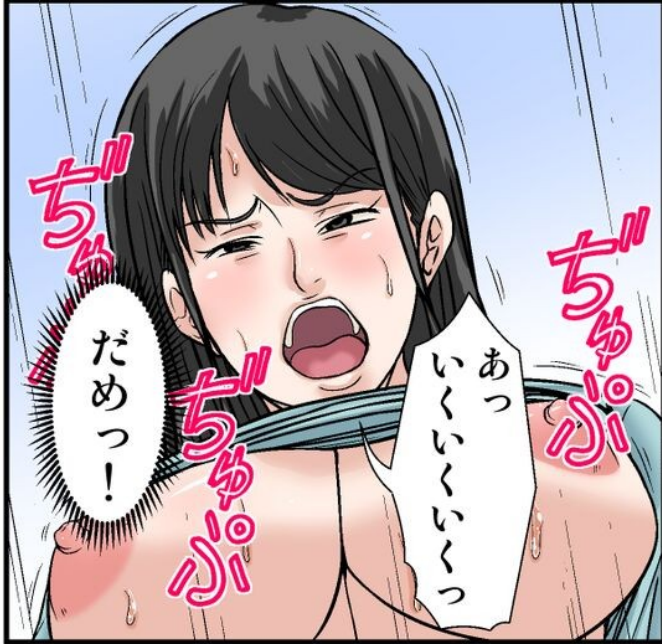
あんな
いやらしい目で
見てくるなんて:

あっ

は
母親を









あつ

えっ…？

母さんもしかして
いやらしい気持ちに
なってるって事？

ふうっ



叔母さんの話じゃ
ちよつとでもいやらしい
気持ちにならないと
って感じだったけど

これ母さん絶対
感じてるじゃん

あつ

さわさわ

んんっ

びん

びん

はっ…ん



そよあー



どさくさに流れて
持つて行けるんじや
ないか…？



ゴクッ！





もも

母さんに：その：
恋愛感情があるの？

もも



ひとつ
確認するけど：

え？：
ままだで？

いつかこんな行動に
出てくると思ってたわ！



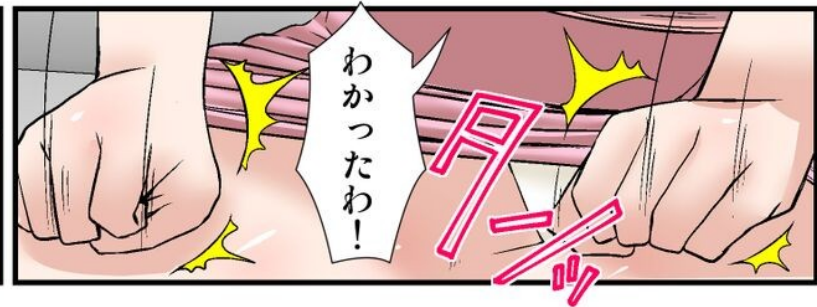
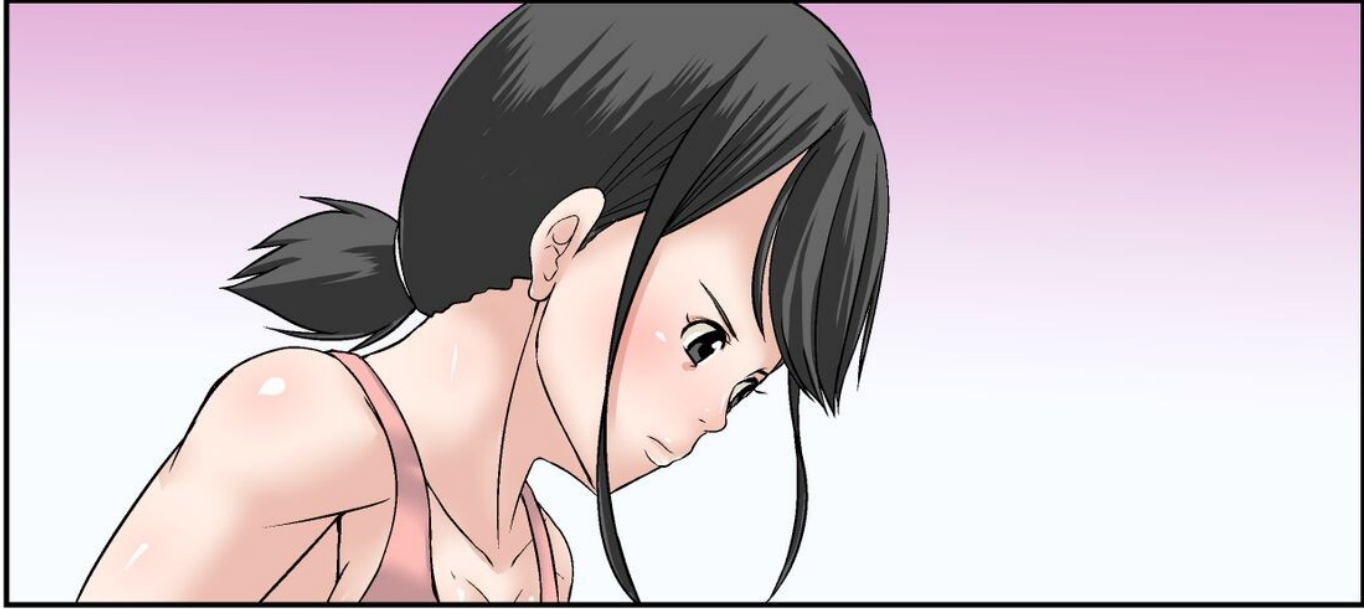
ほんとに恋愛感情は
ないのね



まちがい
ないのね！

うるん：
それはないな
ただエロい対象として
見てただけで

ぱっ





その代わり金輪際
母さんに興味を
持つんじゃないわよ！

母さん
バカまじめな
性格だから

息子が母親の自分を
エロい目で見てる事を
知ってから
解決案をずっと
考えてたんだらうな



想定していた中で
「恋愛感情がない」
というのが

一番軽い答え
だったんだらう



唐突な
提案に思えるけど

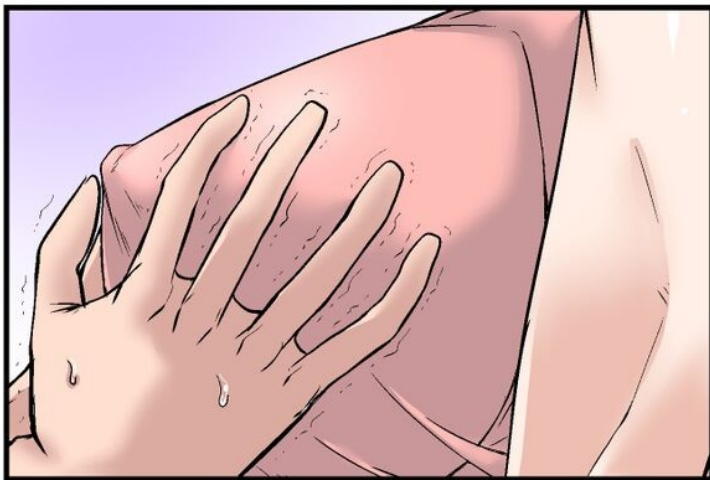


いいわね
約束よ！

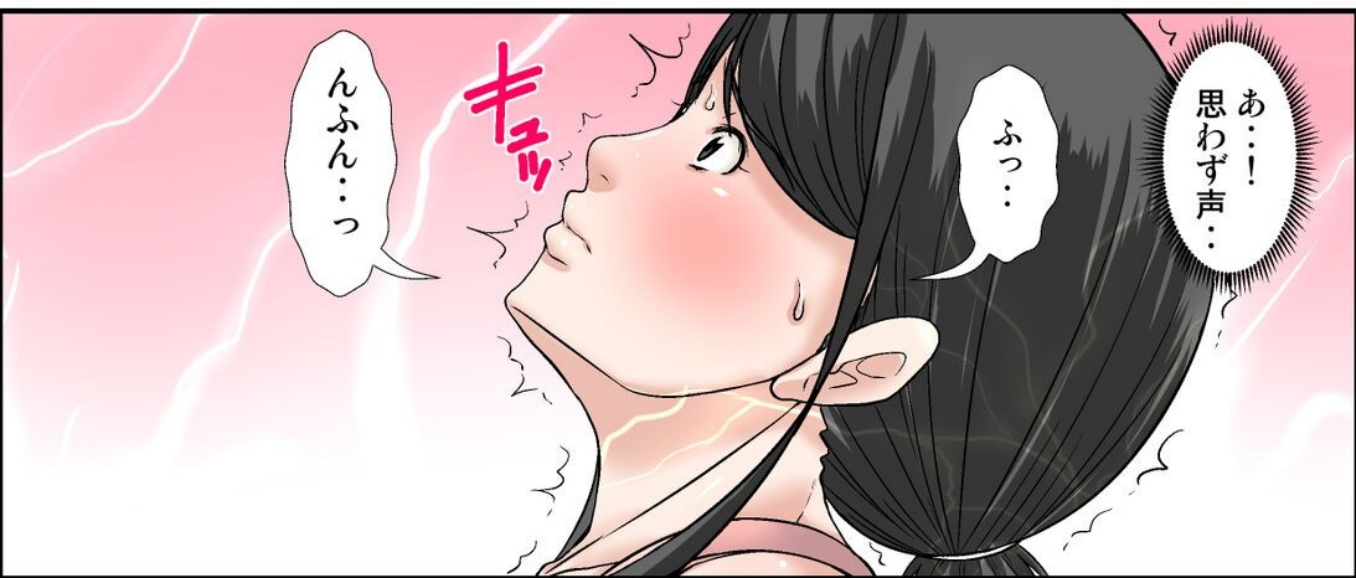


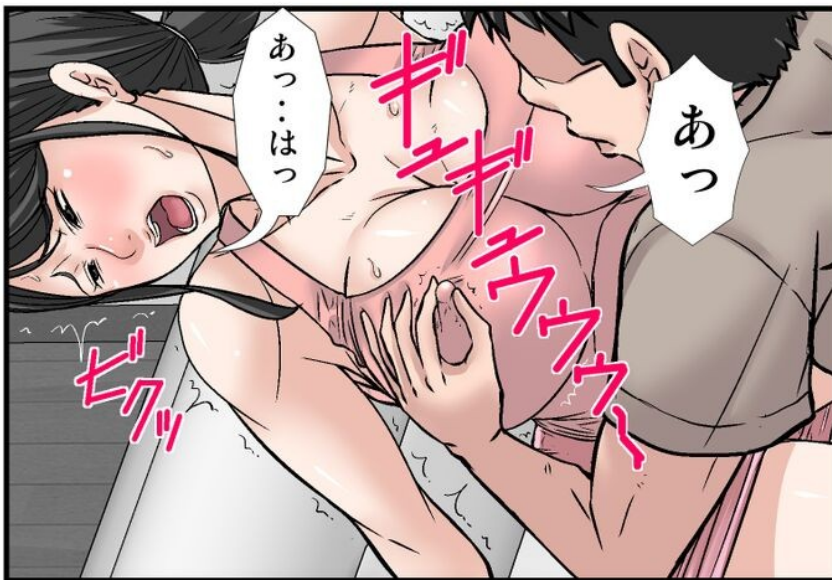
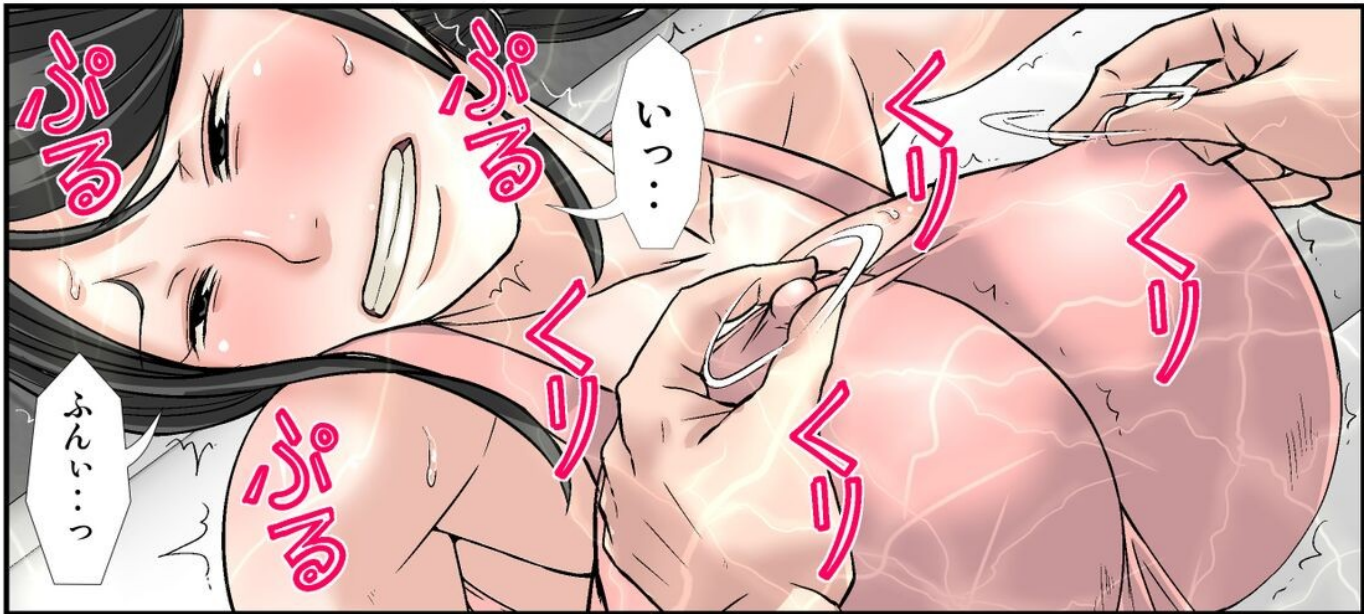
ちよつと
聞いているの！

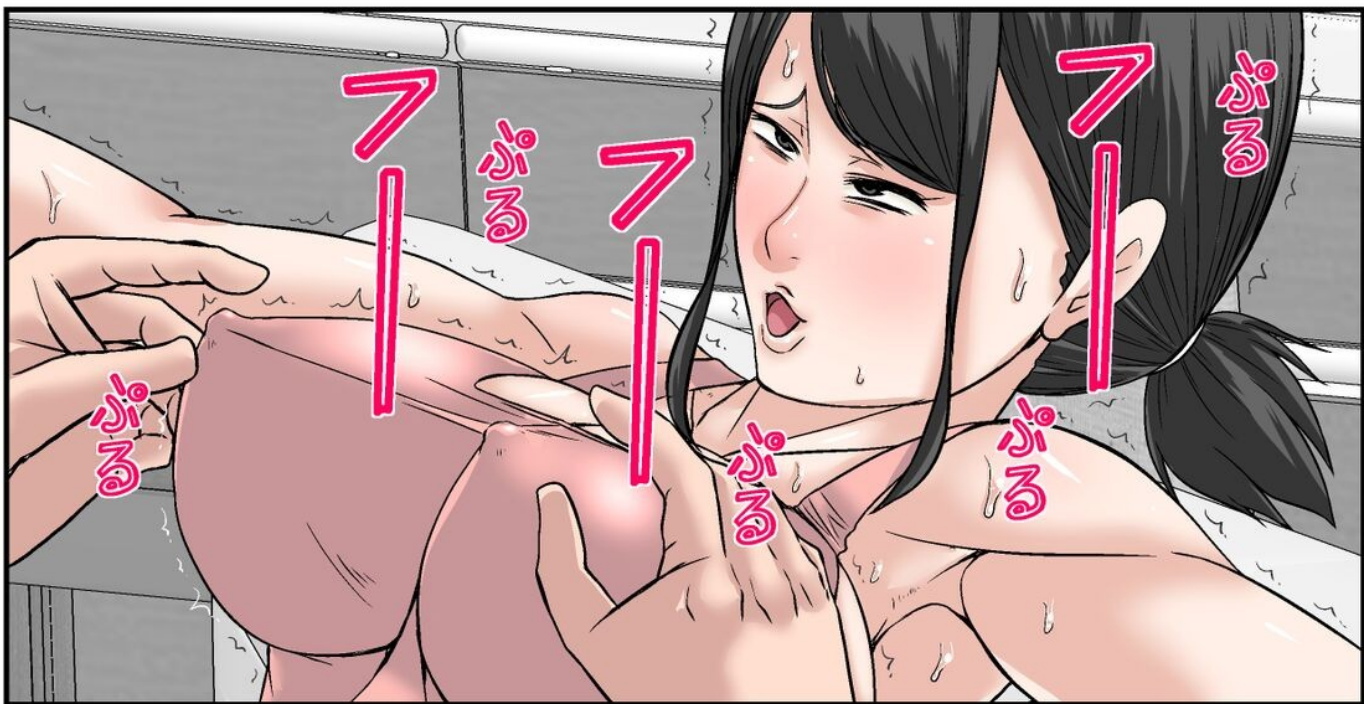
！

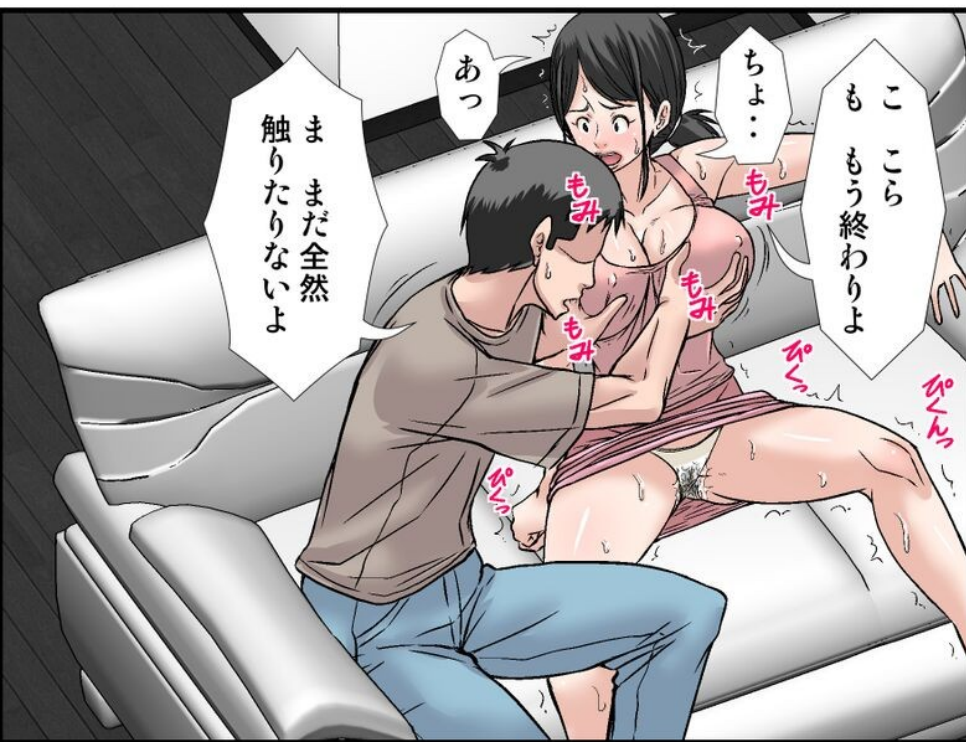


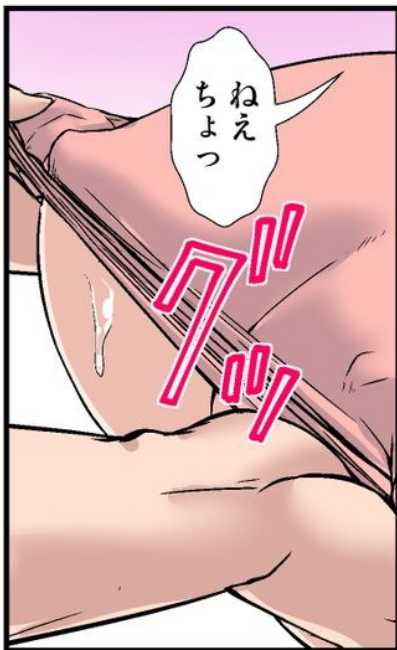
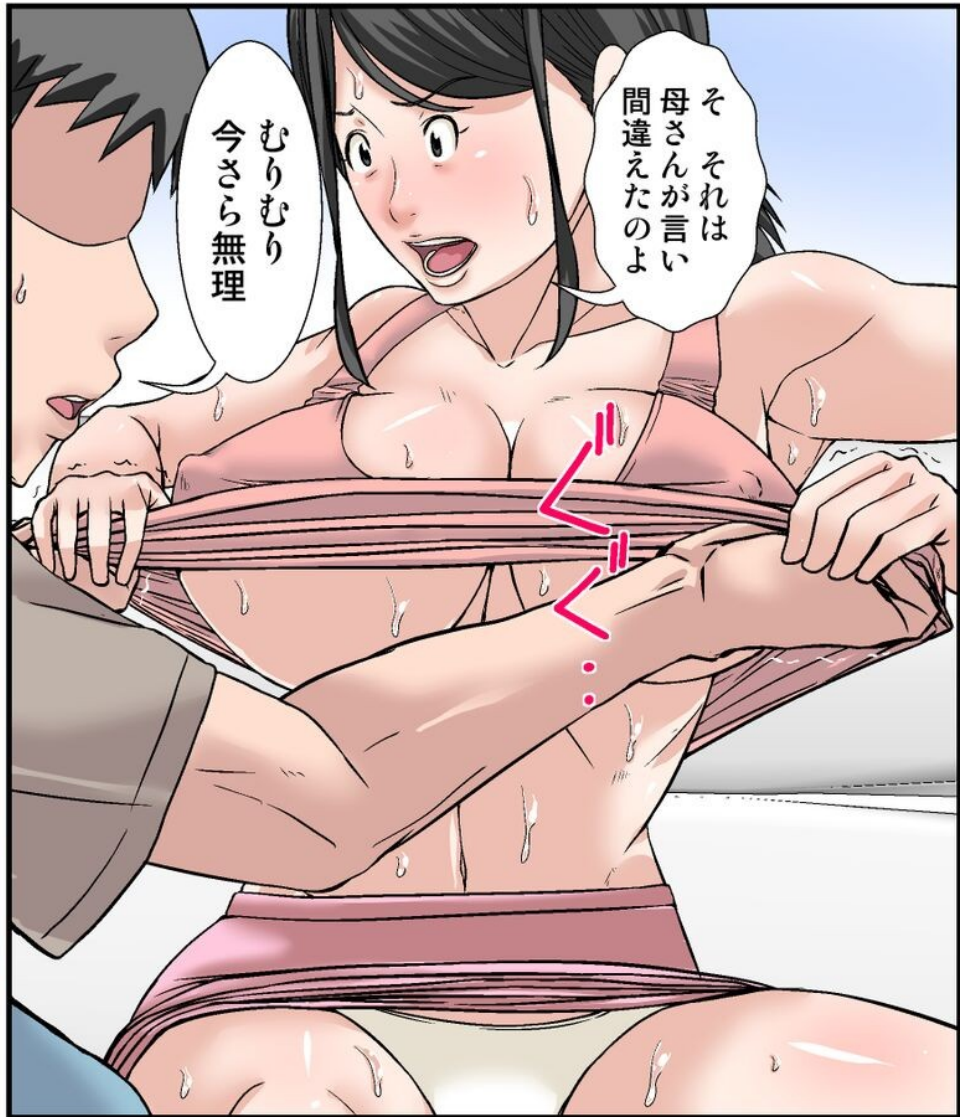


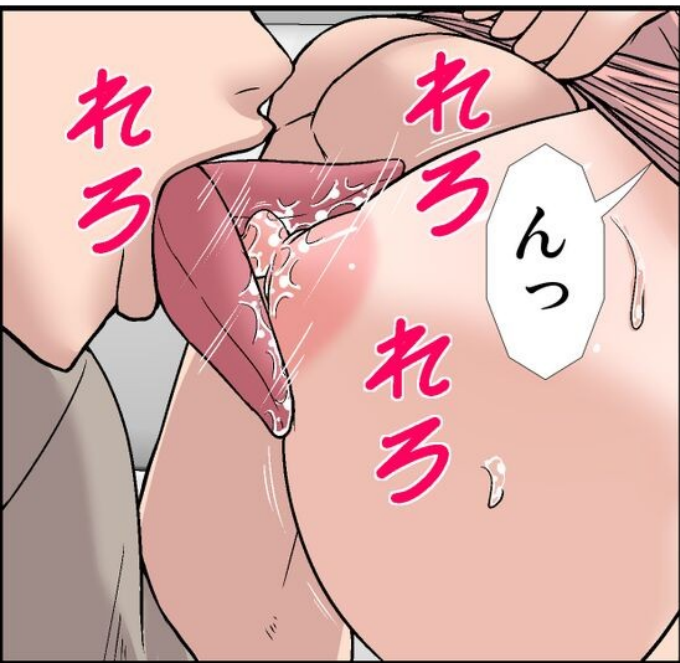


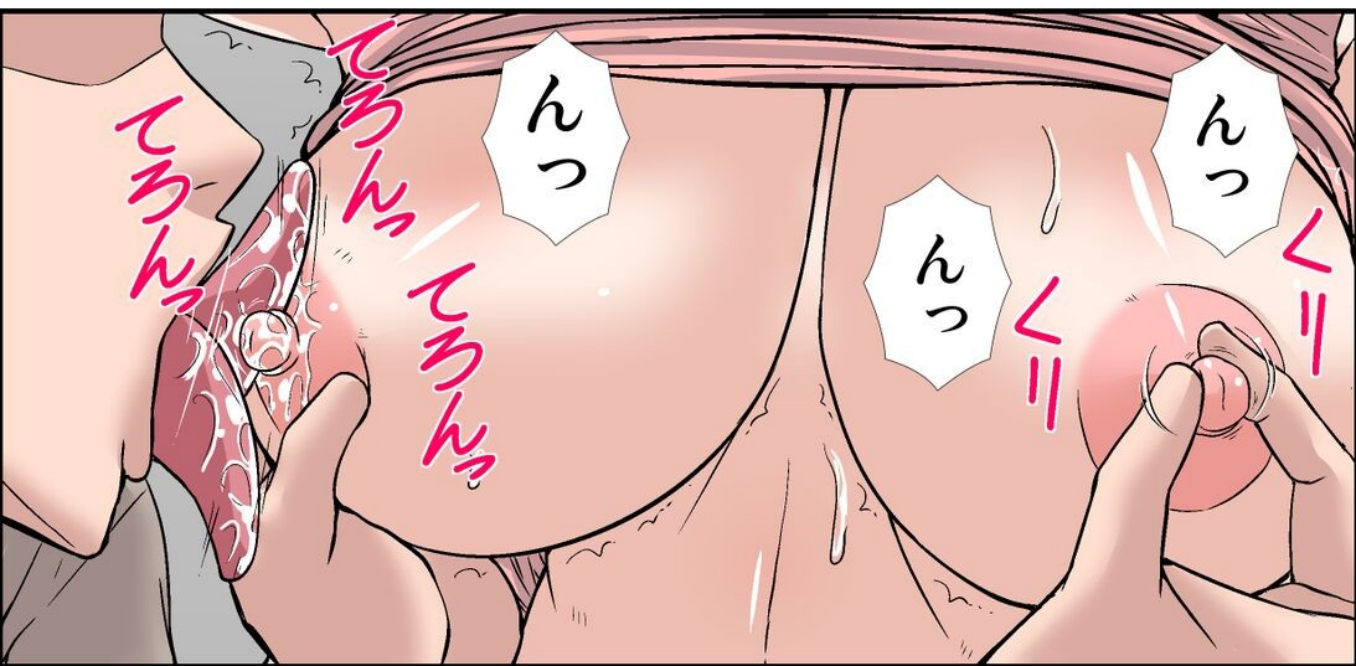


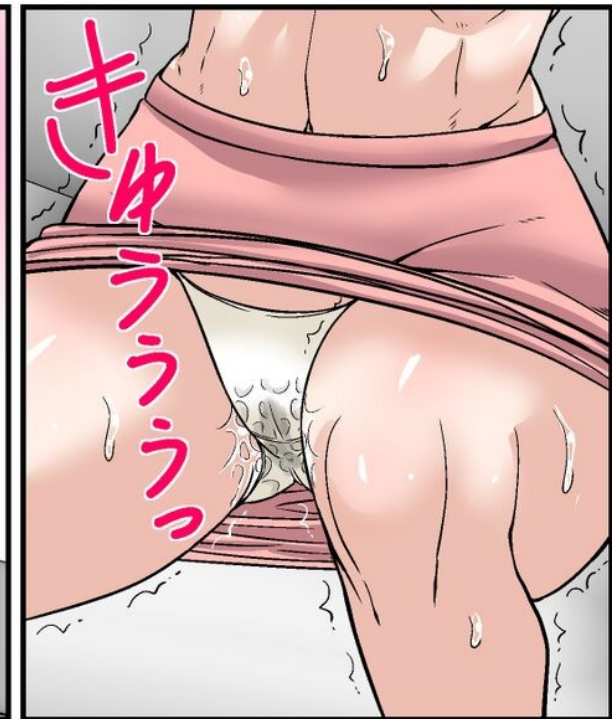
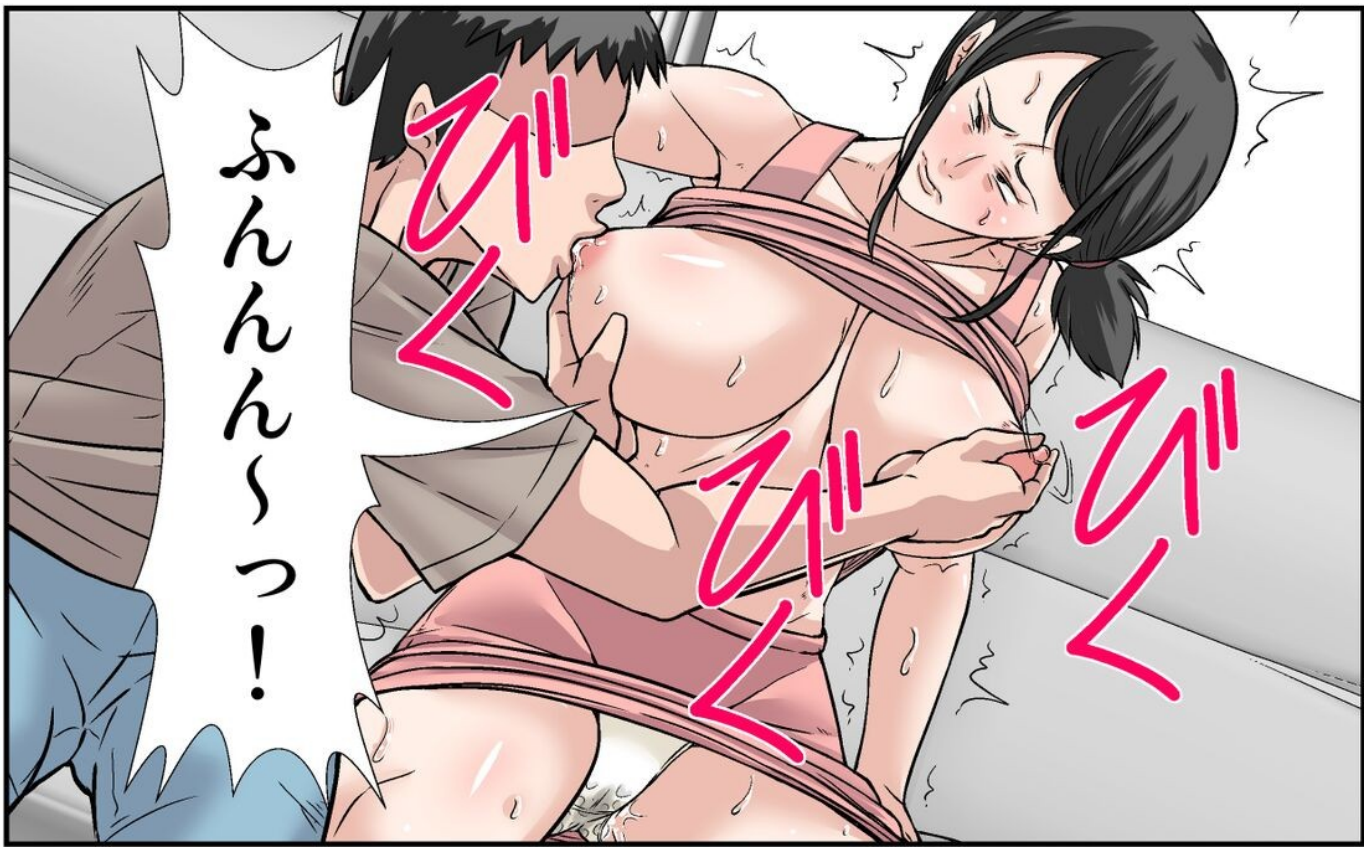
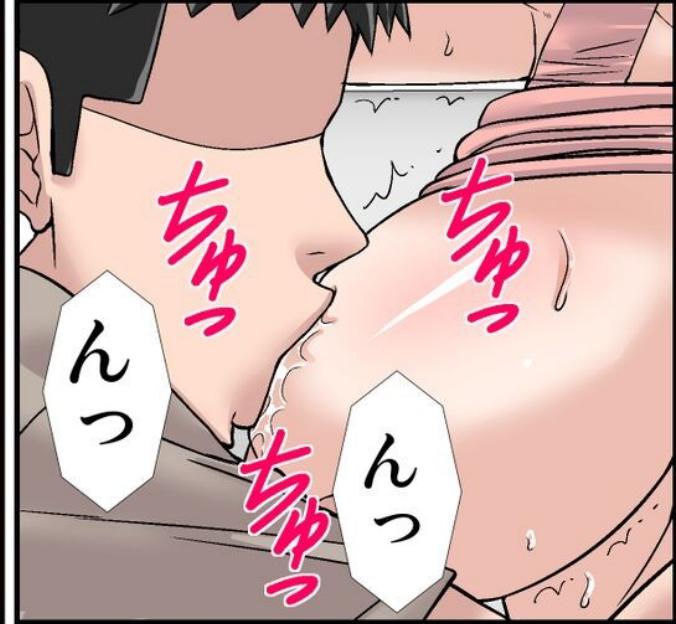
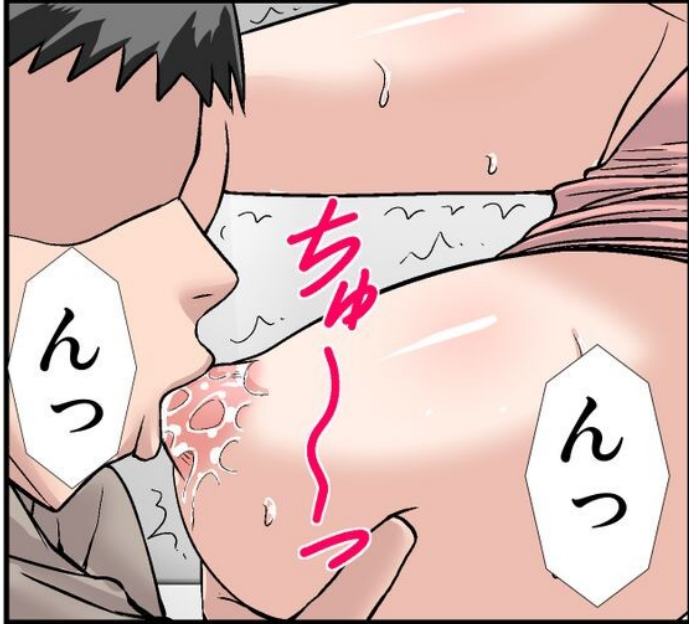


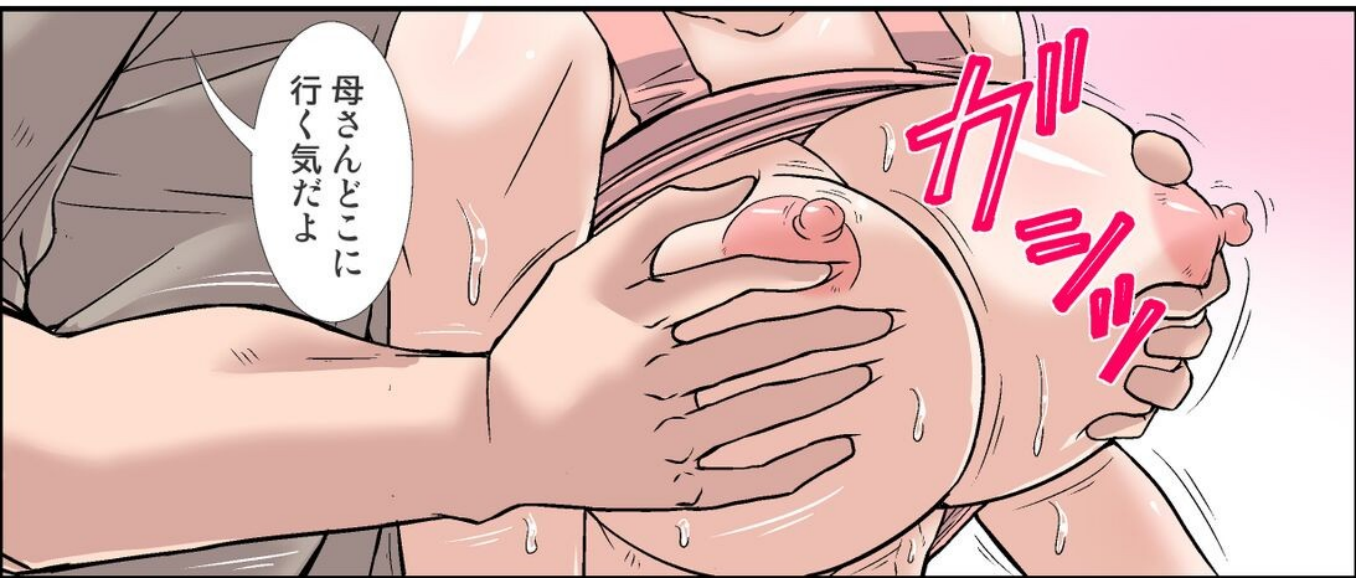
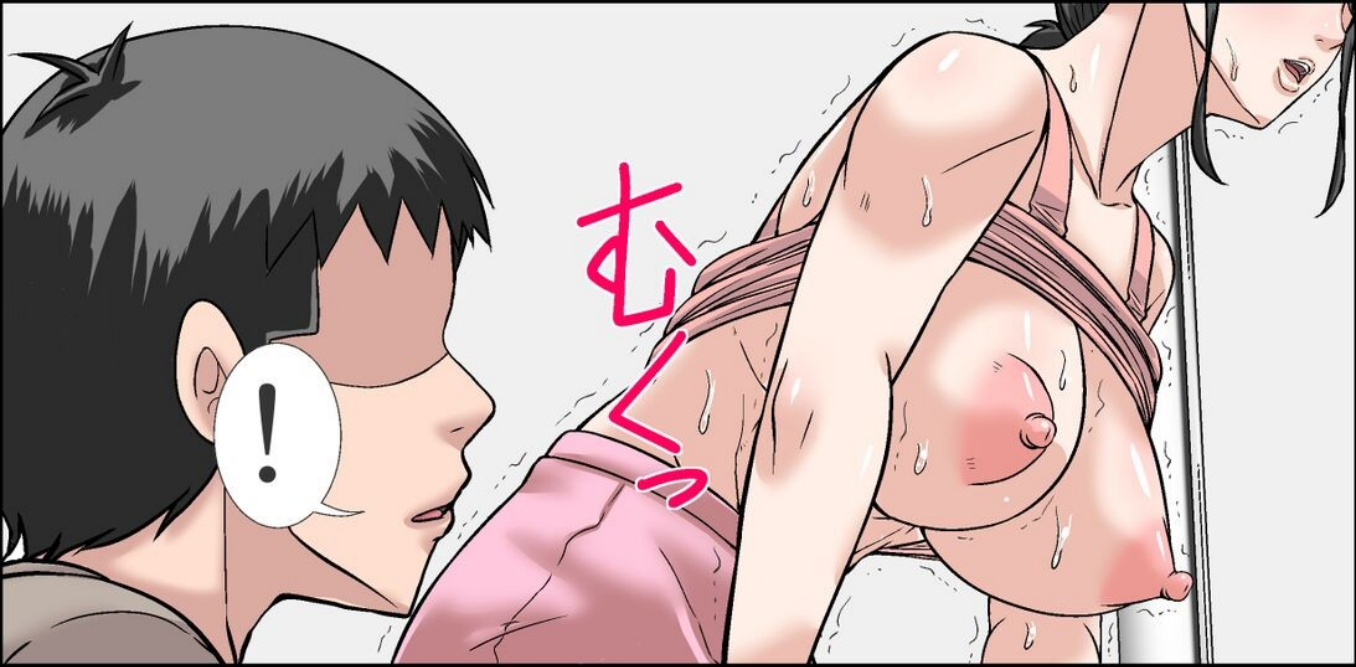


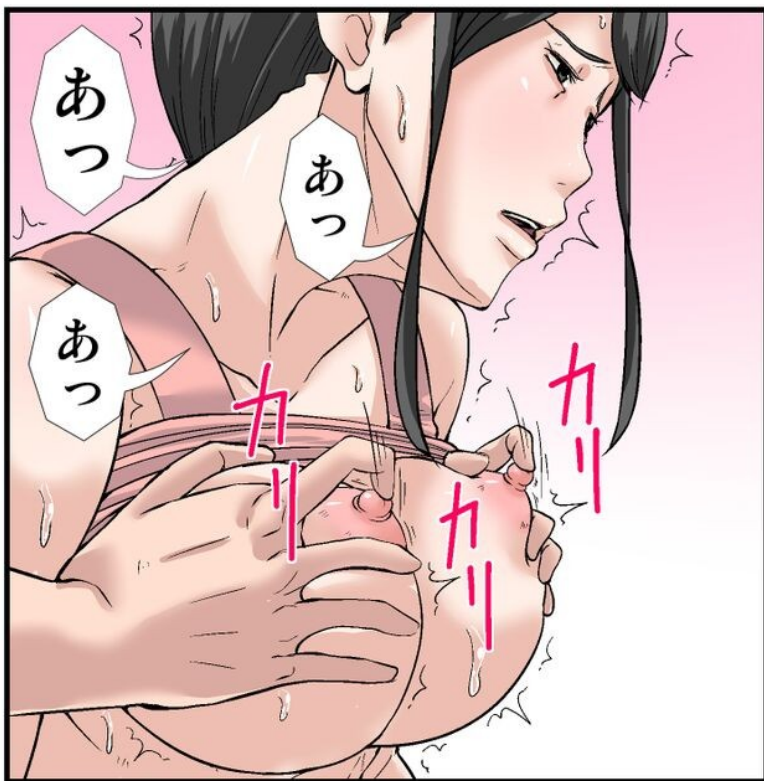


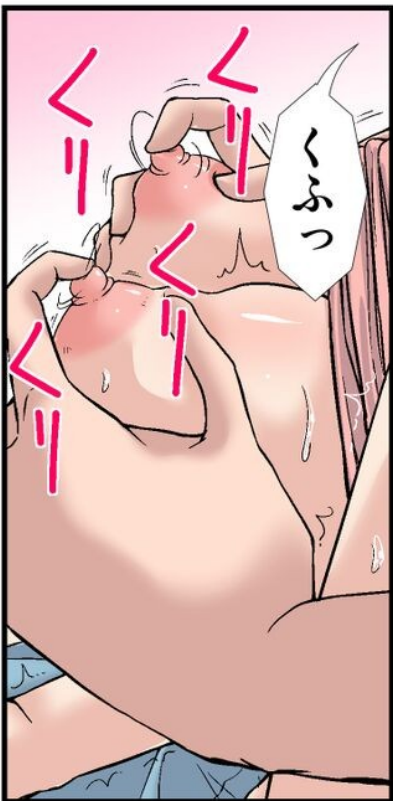
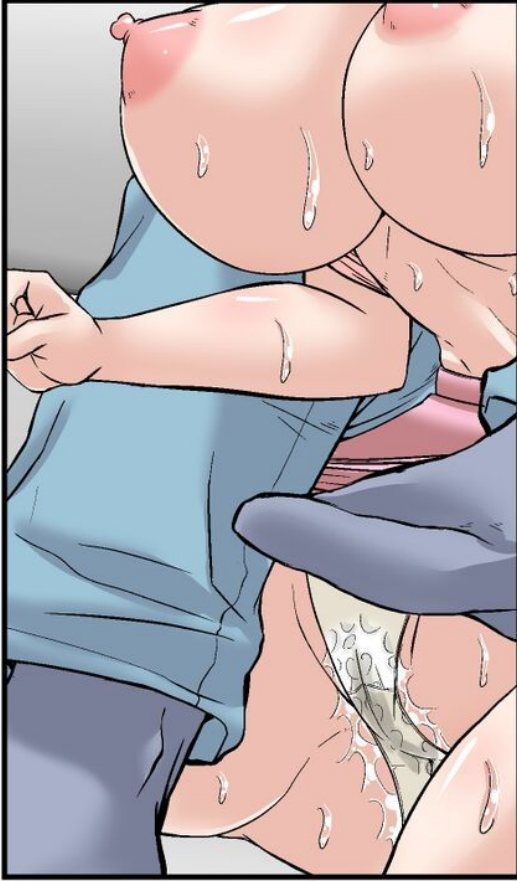


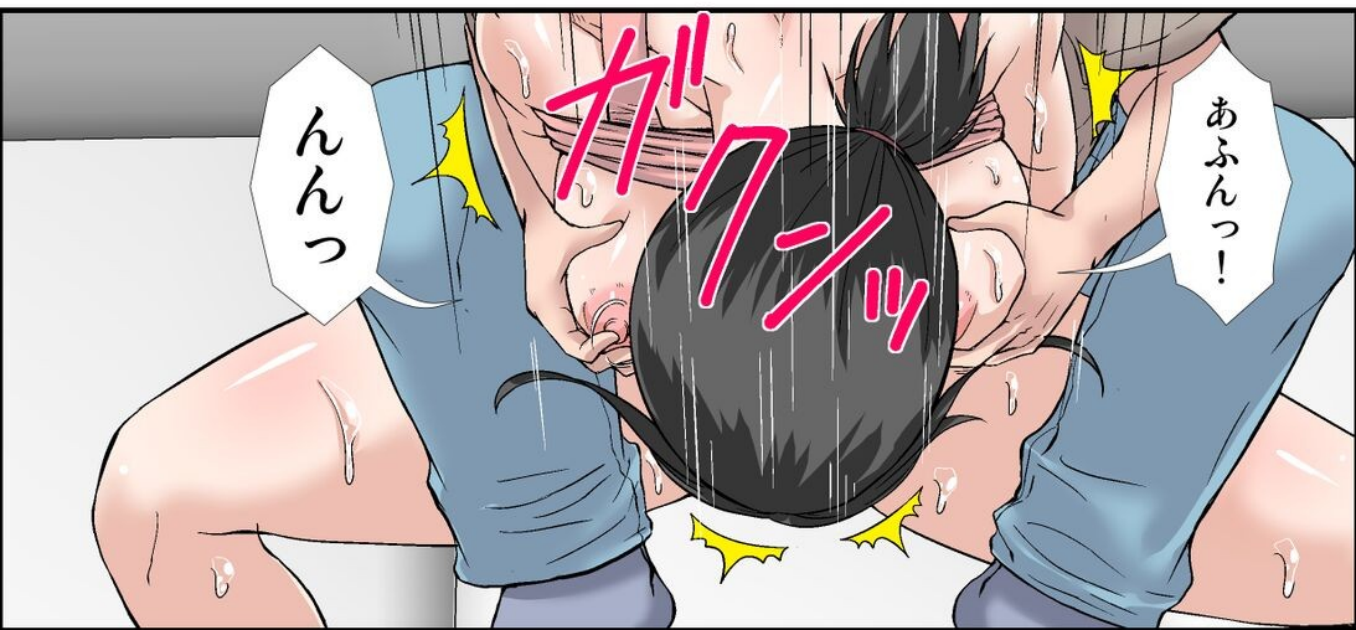
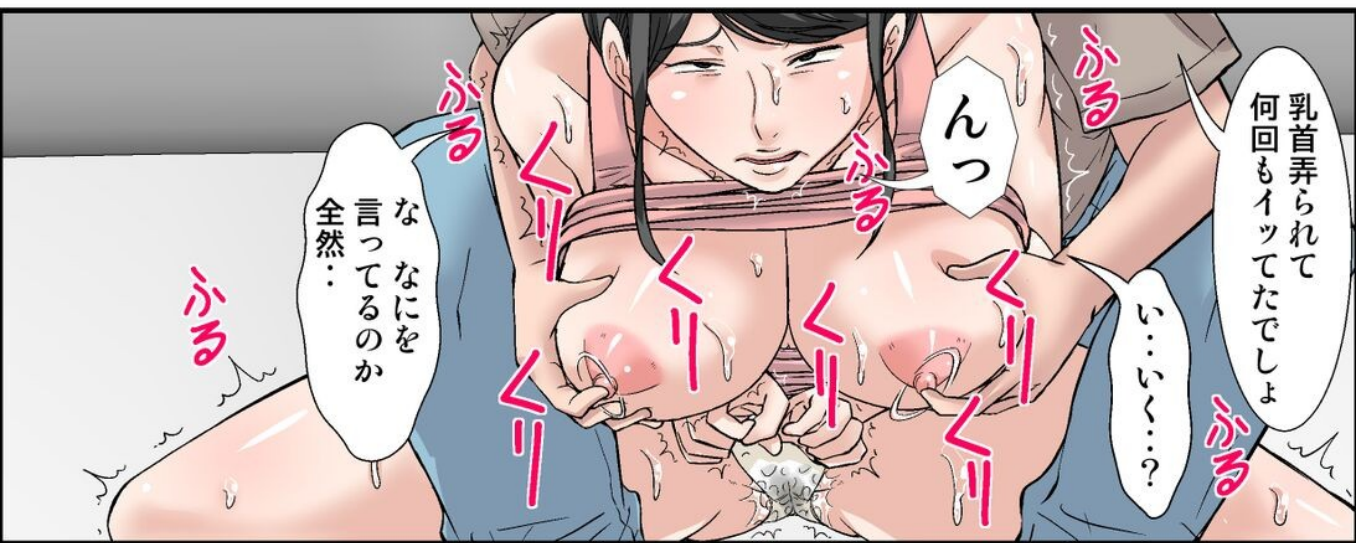
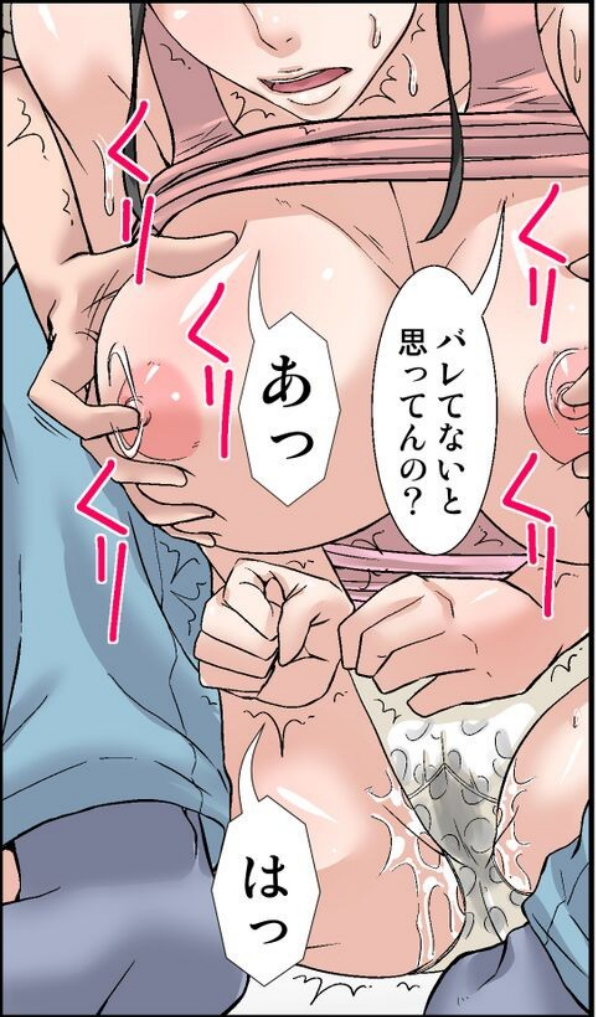


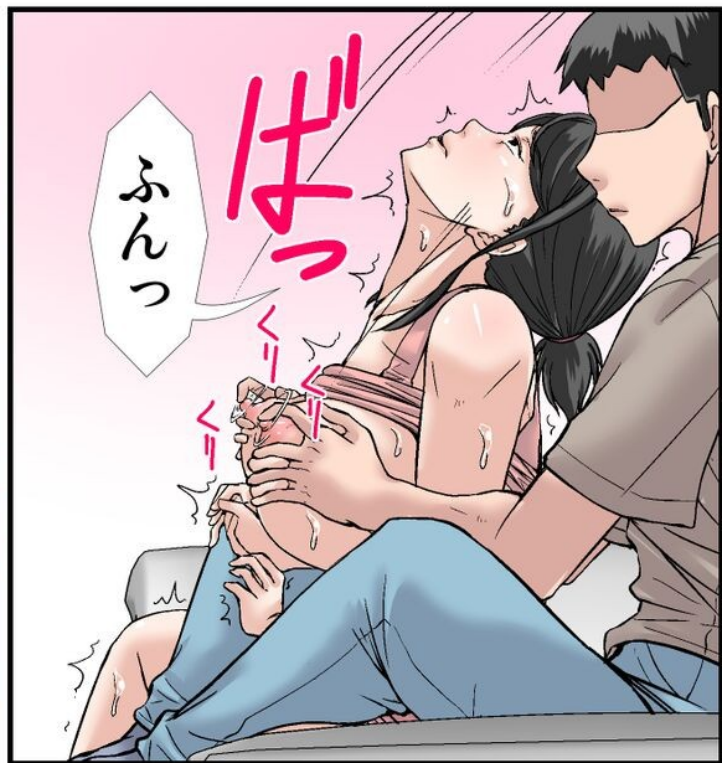
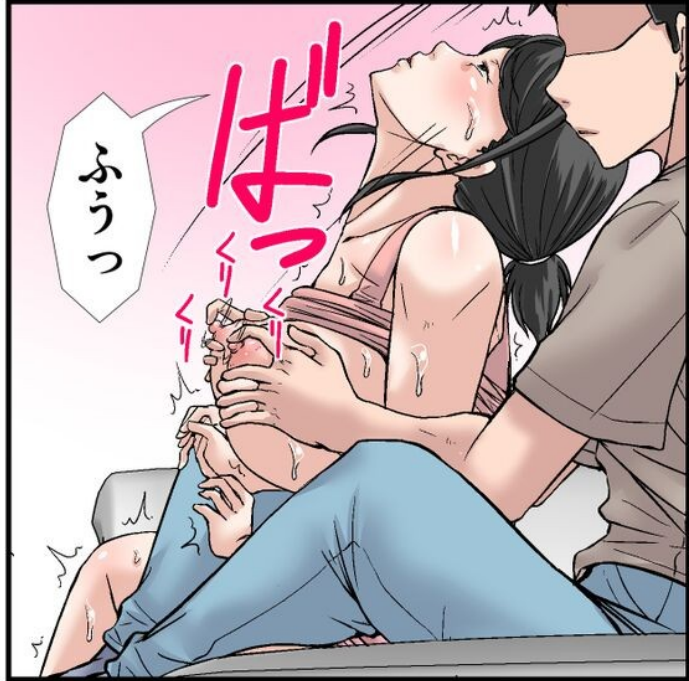
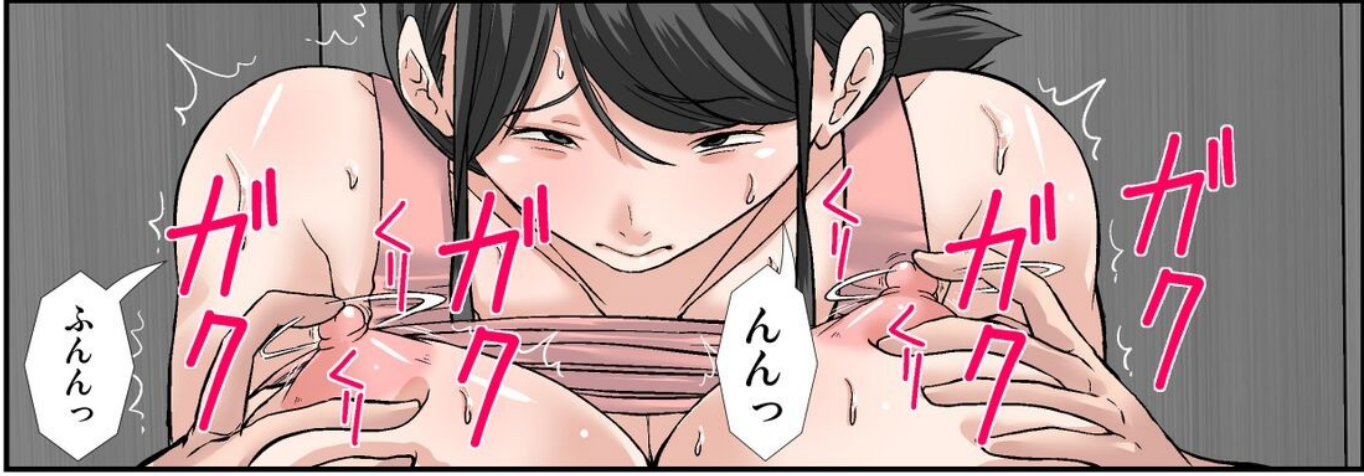


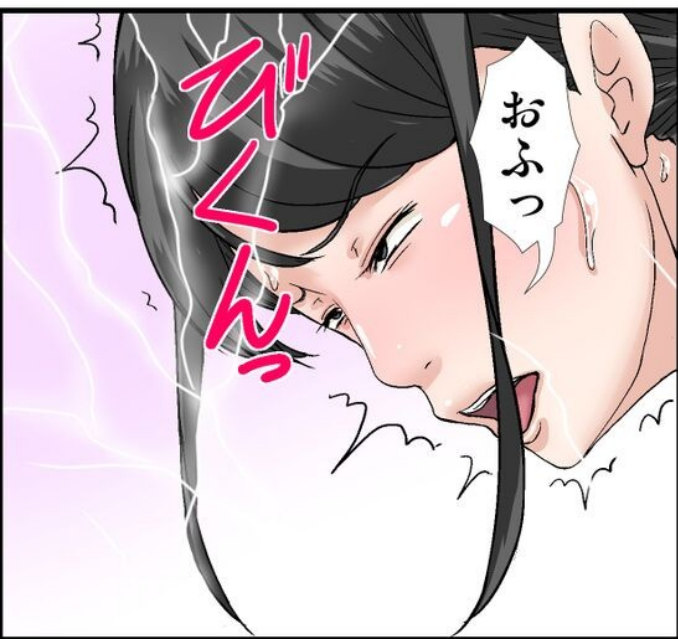


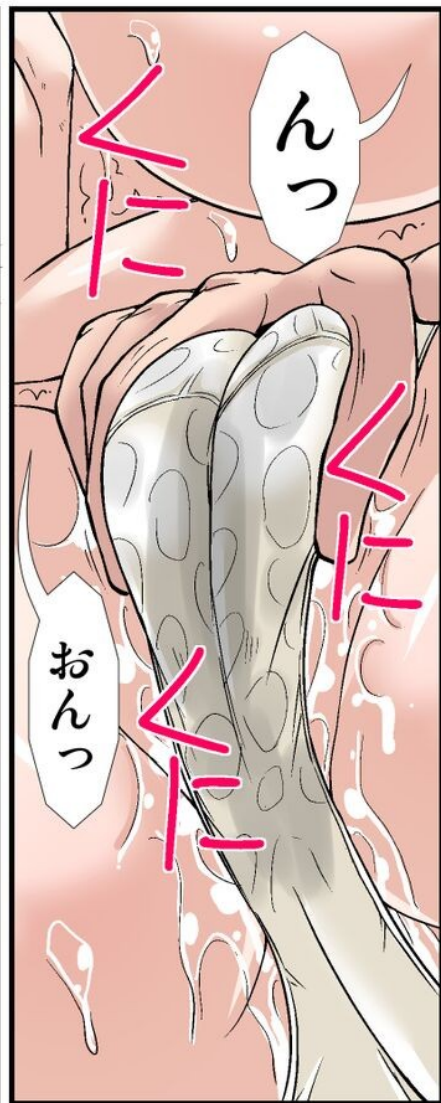
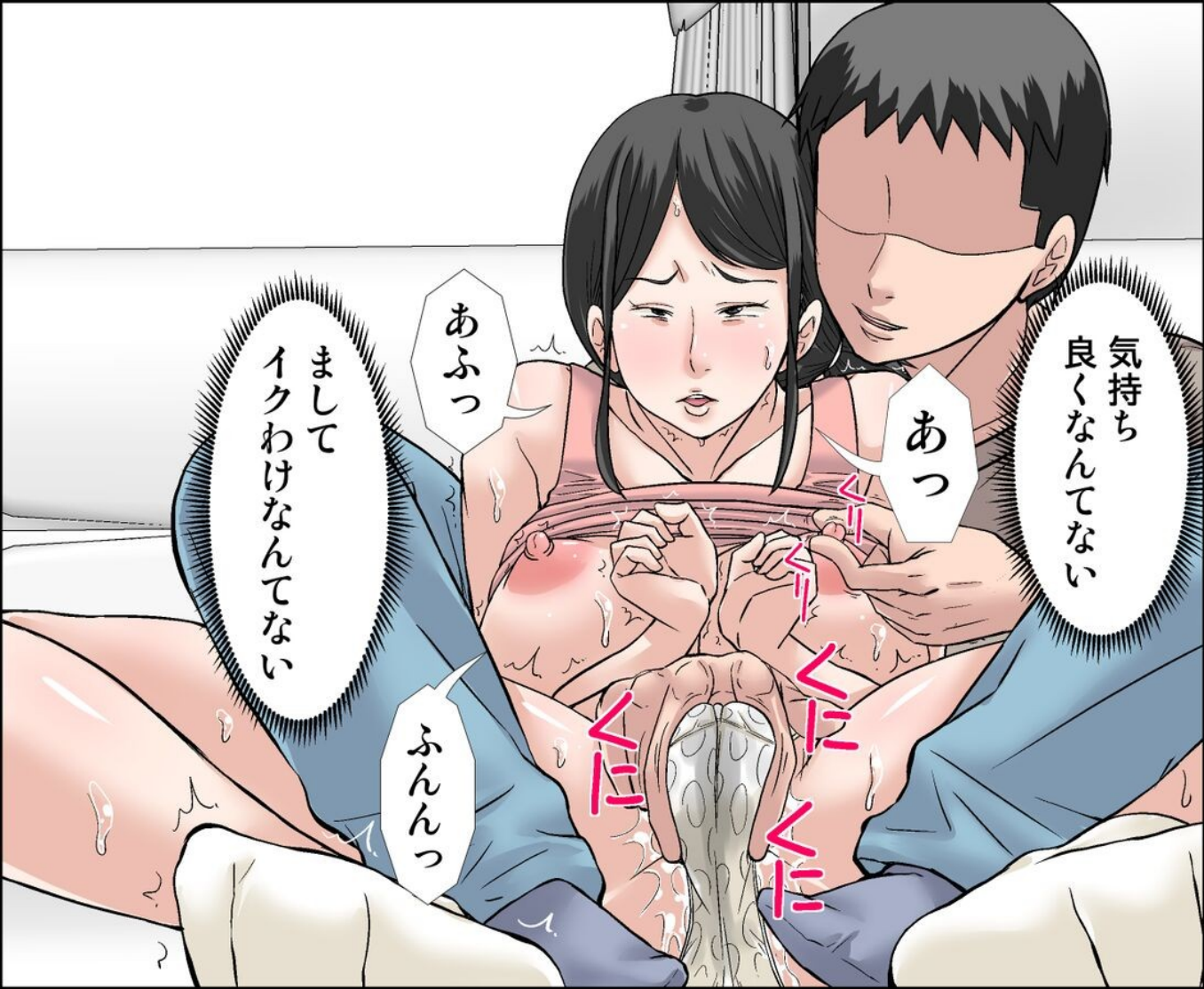


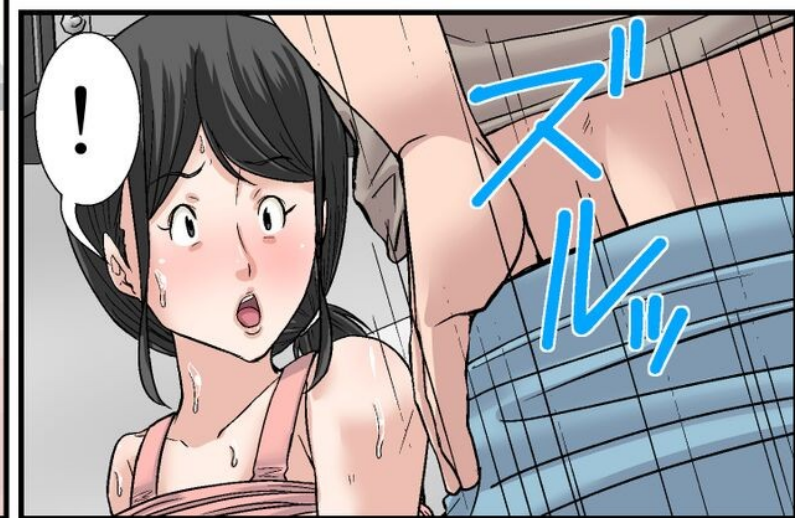


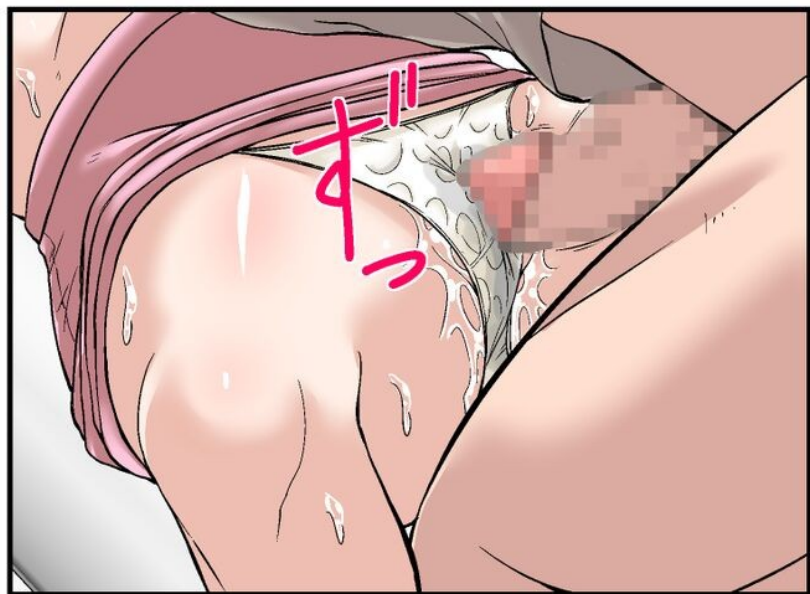


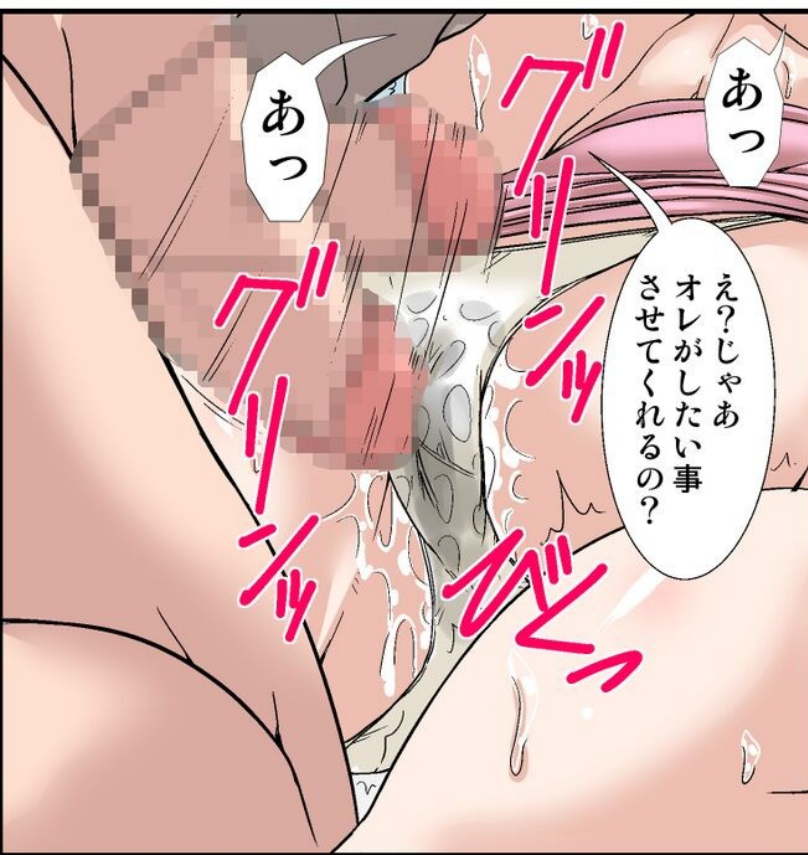
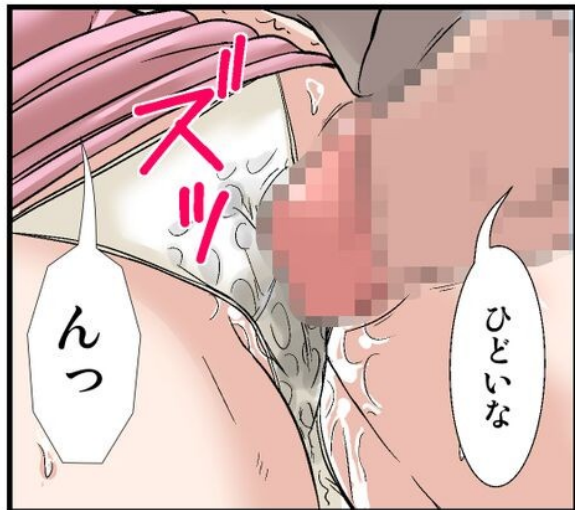
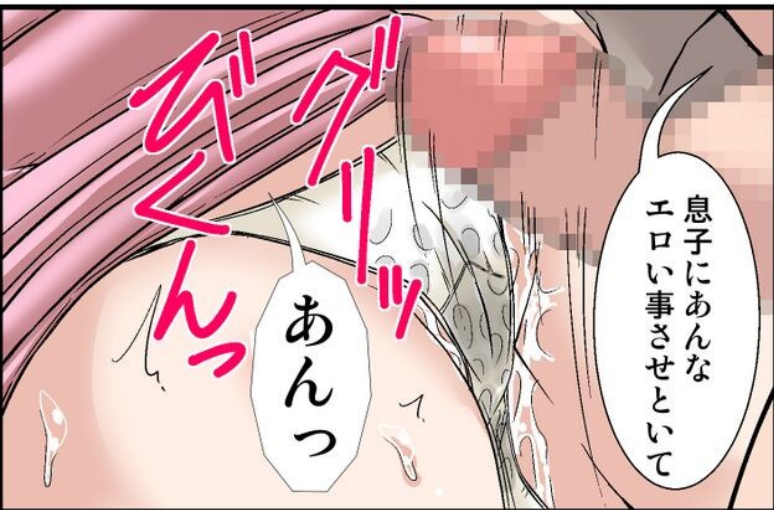
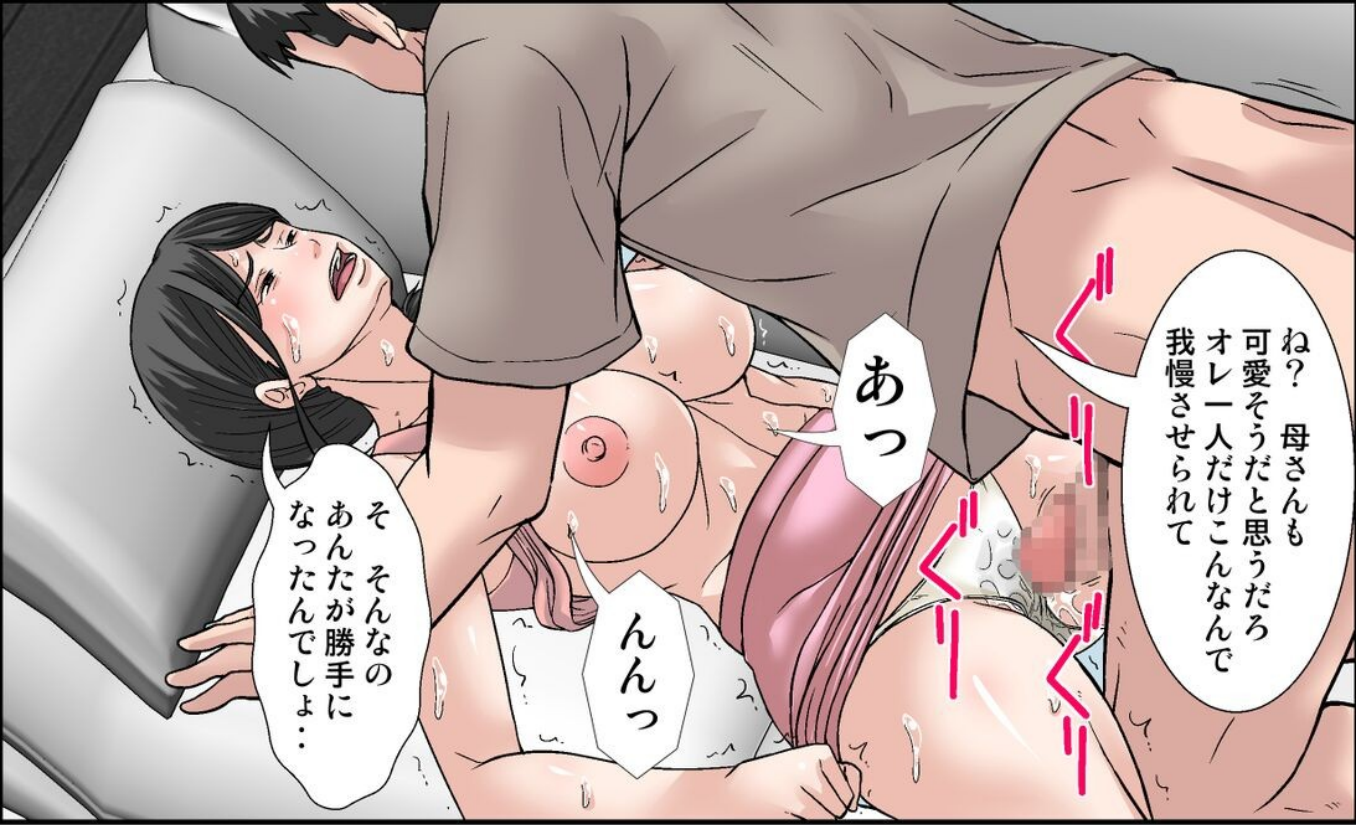


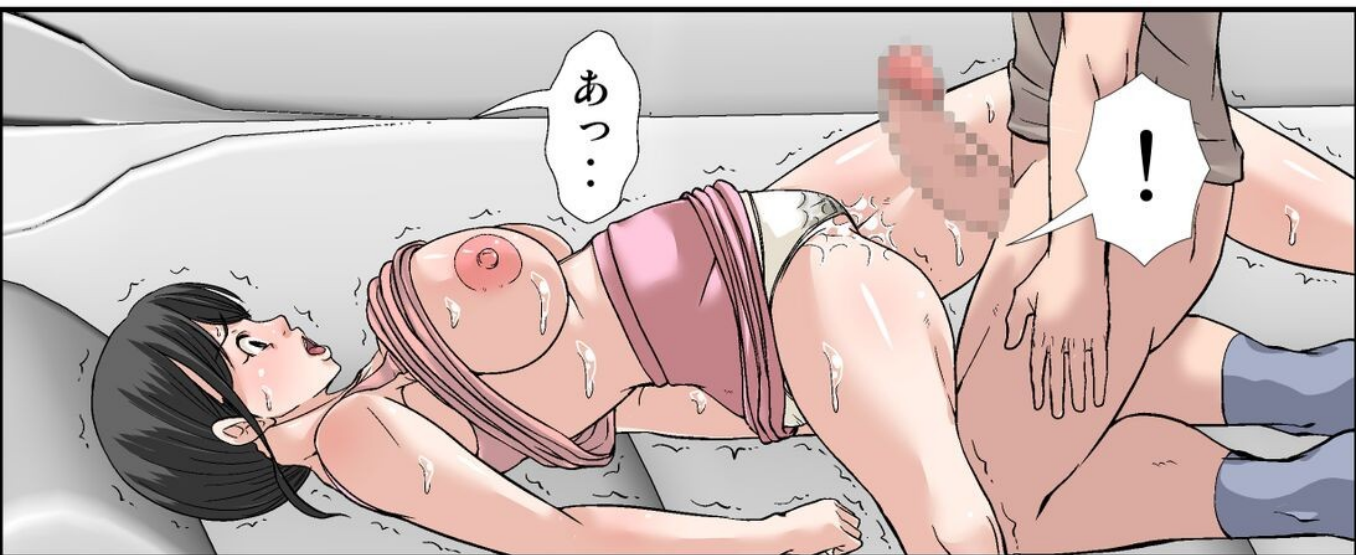








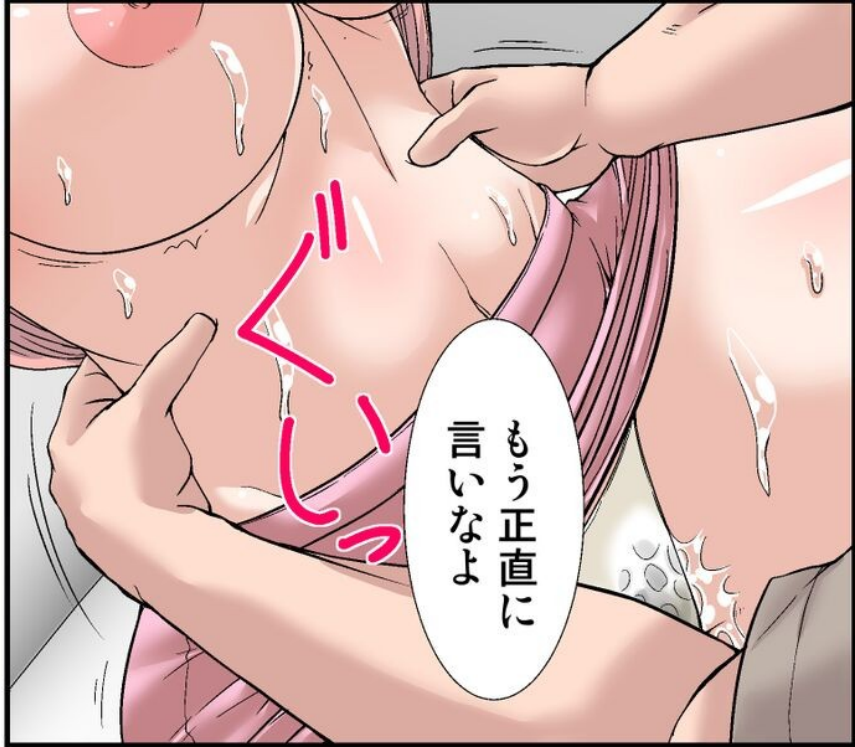






気持ちいいんでしょ

じん じん



もう正直に
言いなよ



ねえ

ずりゅ ずりゅ ずりゅ



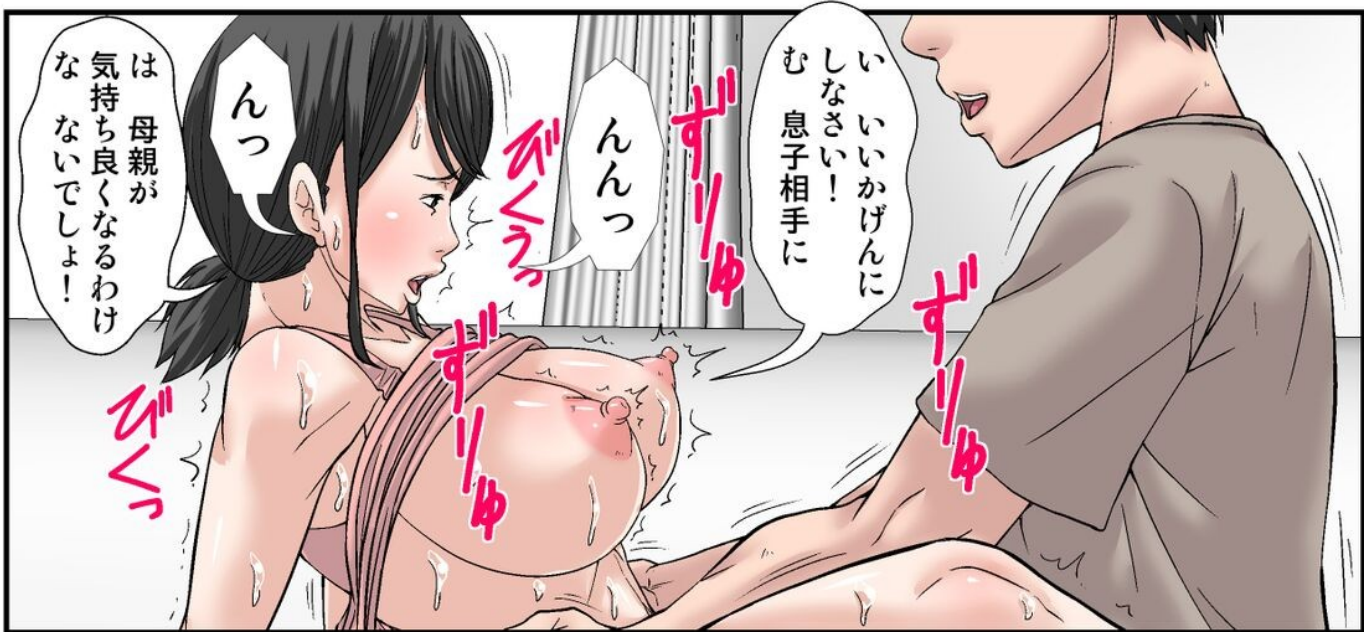
ふんっ

オマンコに
チンポを擦り
つけられるのも

んっ

息子のオレに
胸を弄ばれるのも

ずりゅ ずりゅ ずりゅ ずりゅ



は 母親が
気持ち良くなるわけ
はないでしょ!

んっ

んんっ

いいかげんに
しなさい!
む 息子相手に

ずりゅ ずりゅ ずりゅ



んっ

いきたいでしょ
母さん

ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ



そんな
強がっちゃってさ

あっ

あっ

あっ

このままチンポ
擦りつけなくて
いいの？

あっ

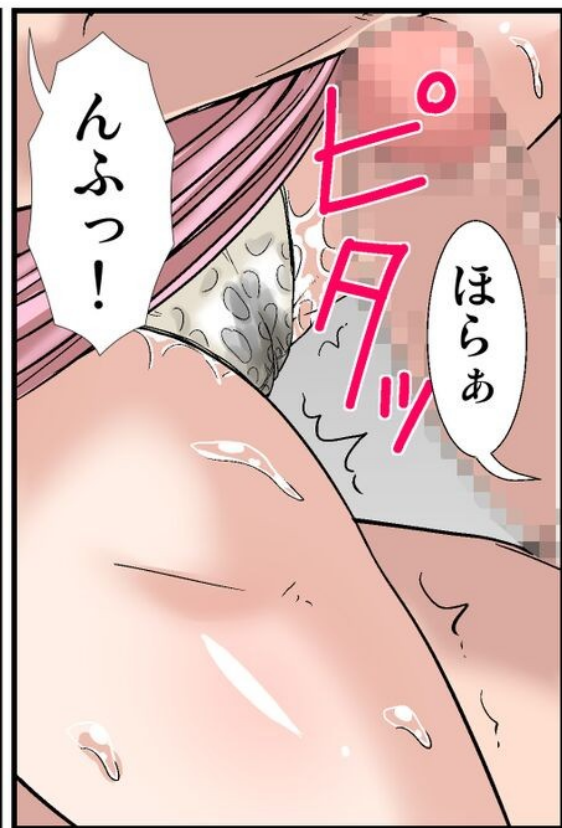


んんっ

んっ

んっ!

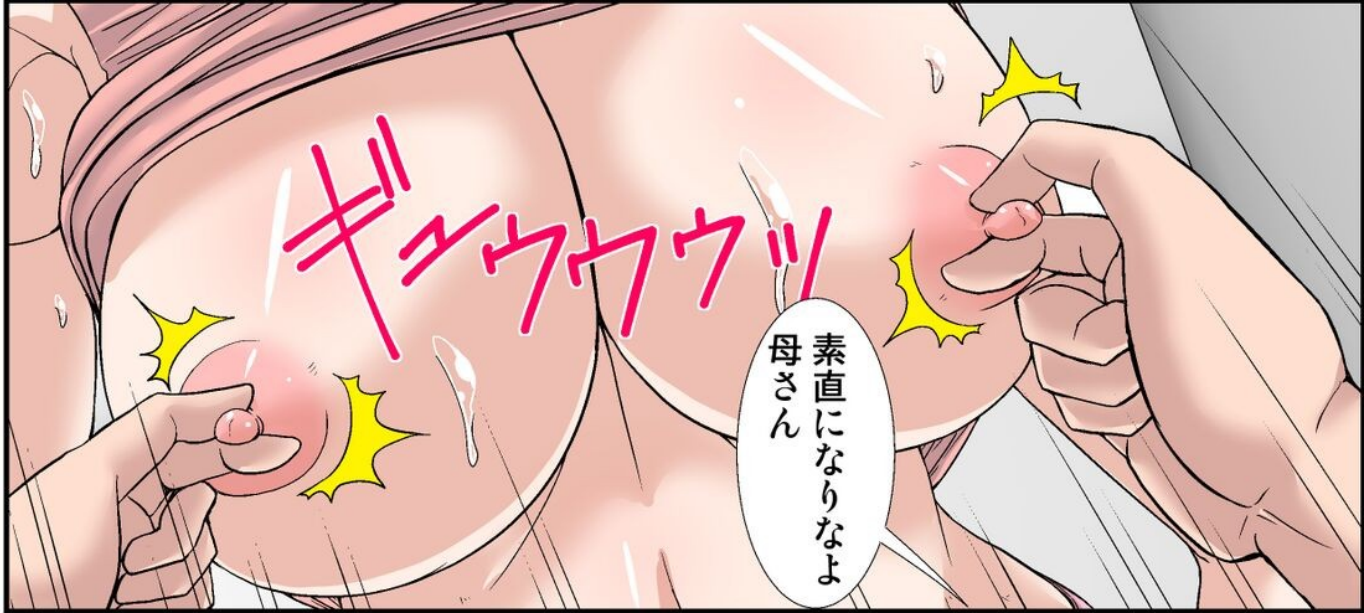
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ

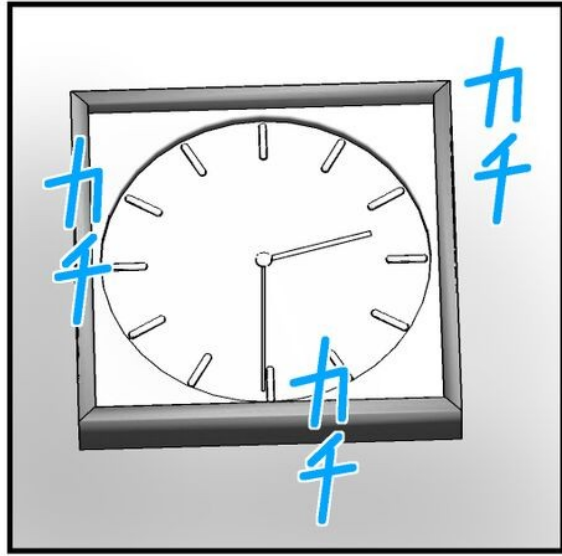
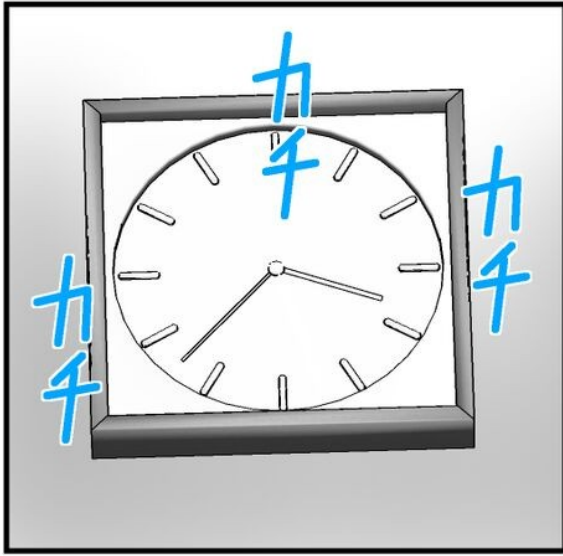


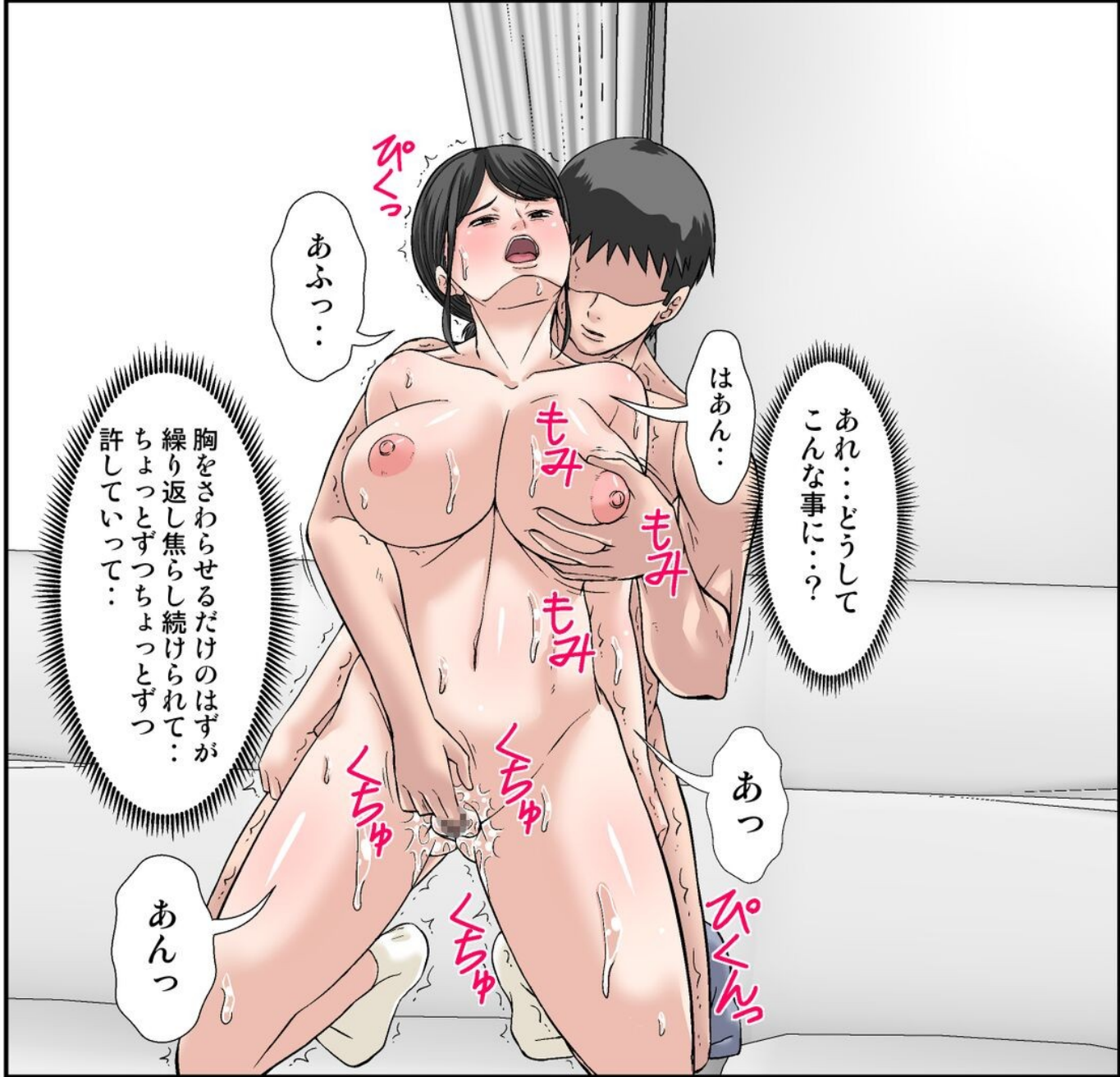
んふっ!

ほらあ

ピッ
タッ



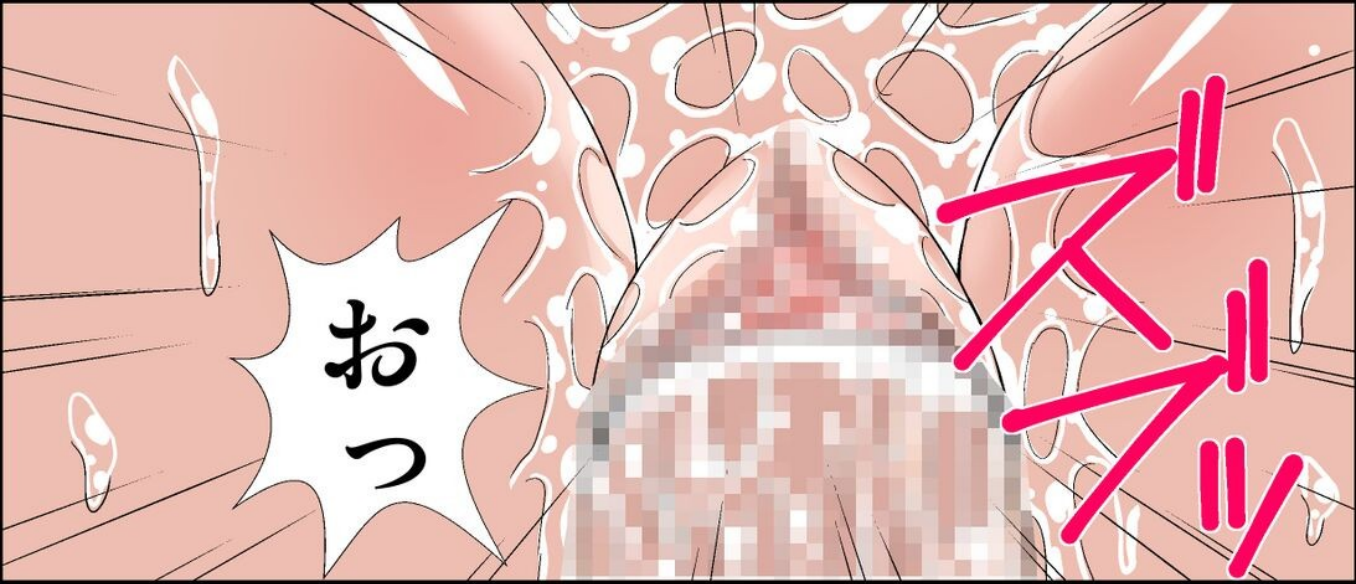


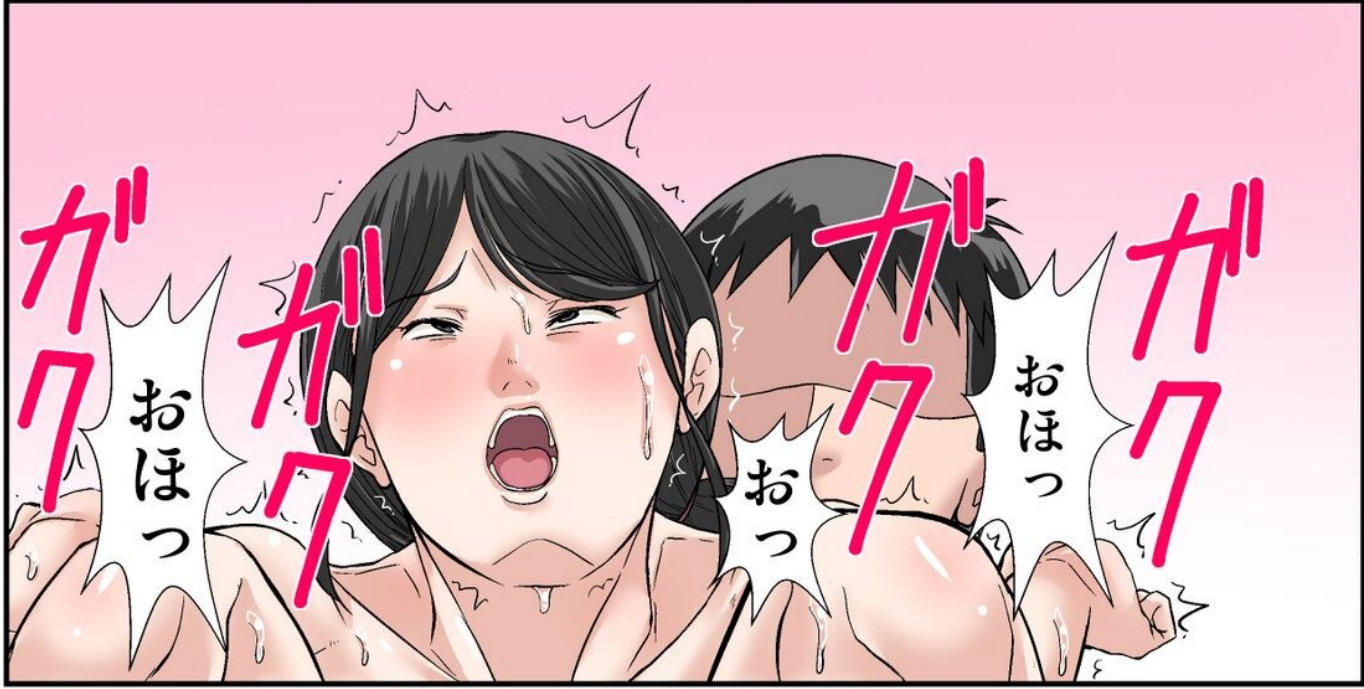


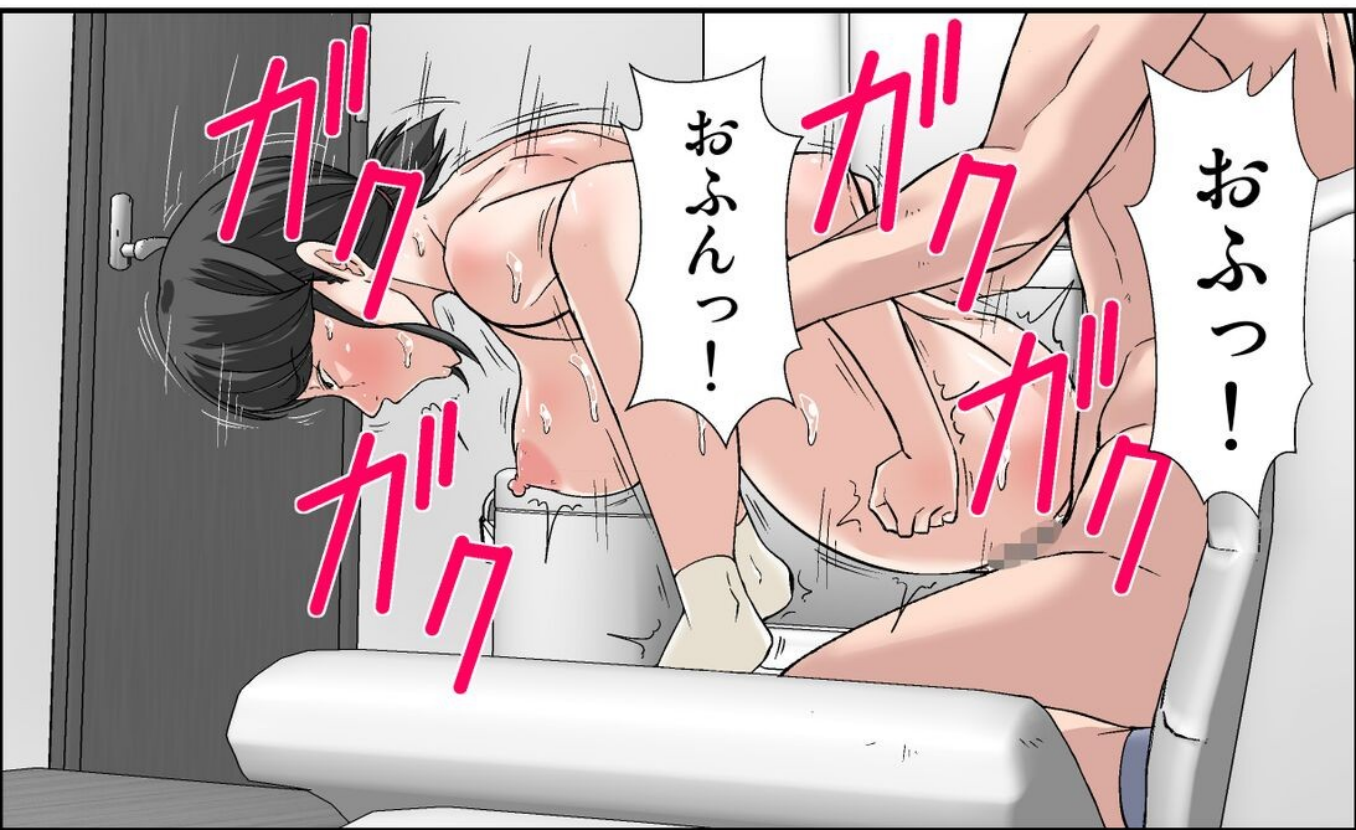










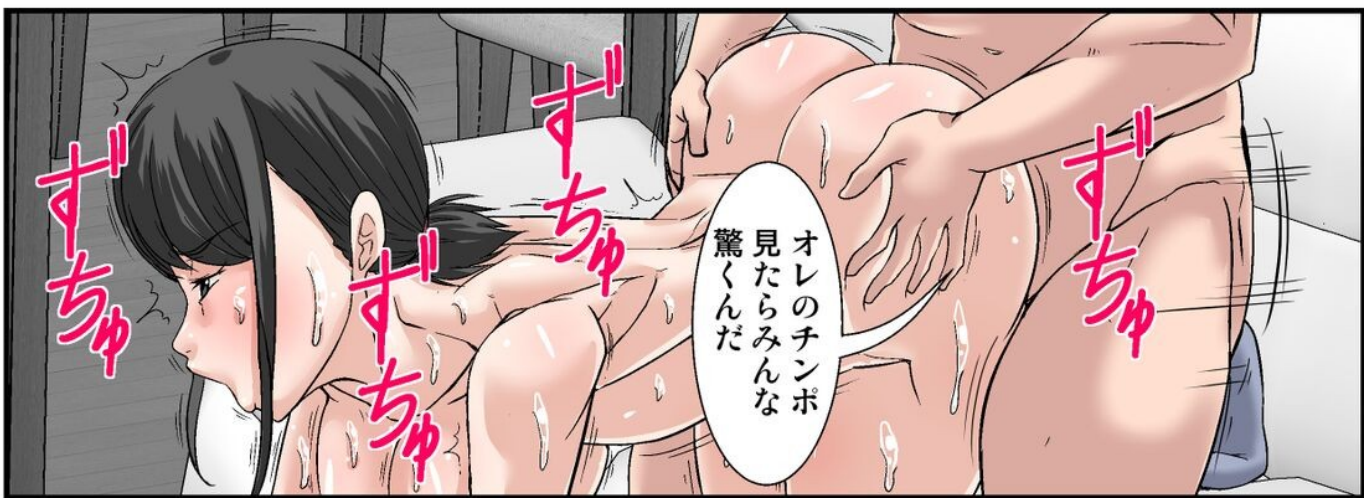








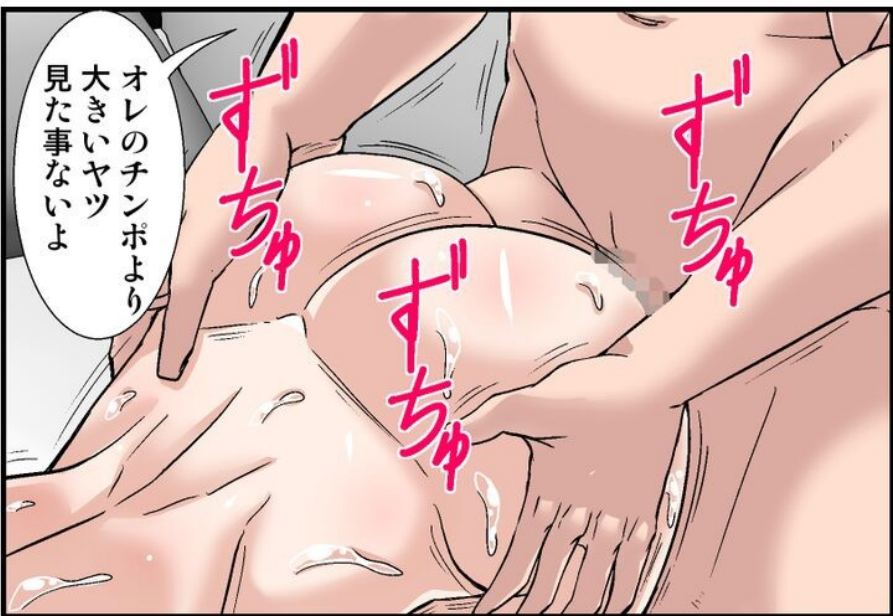
ねえ母さん
オレのチンポ
すごいでしょ



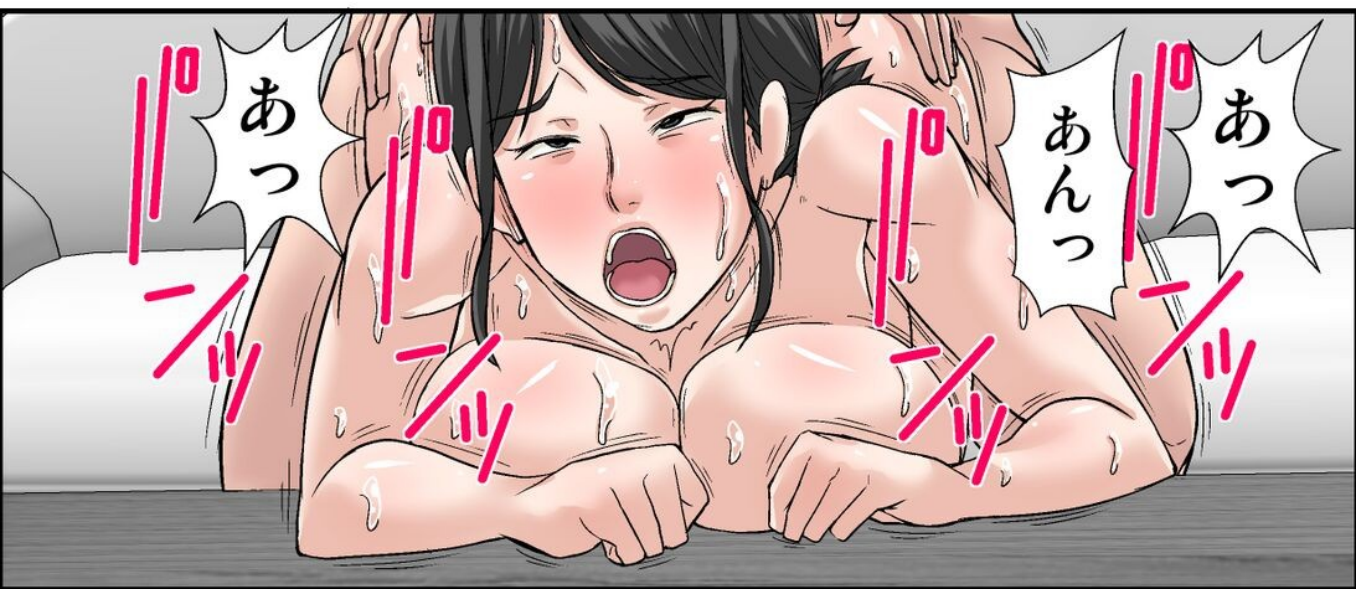
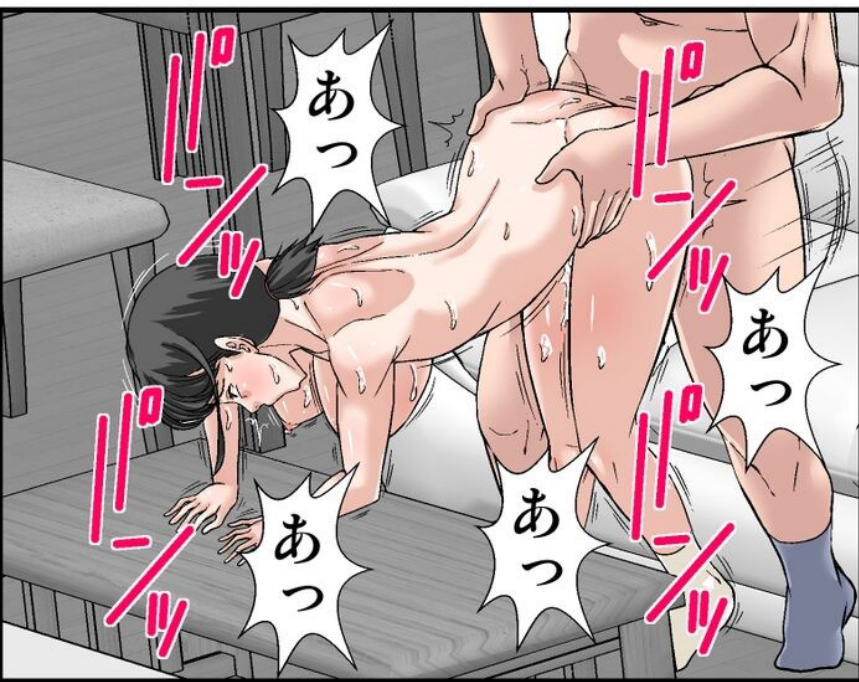
オレのチンポ
見たらみんな
驚くんだ

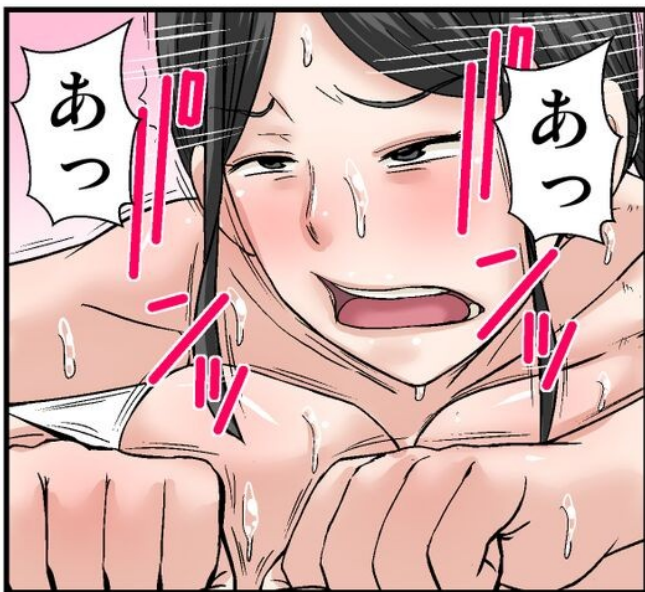
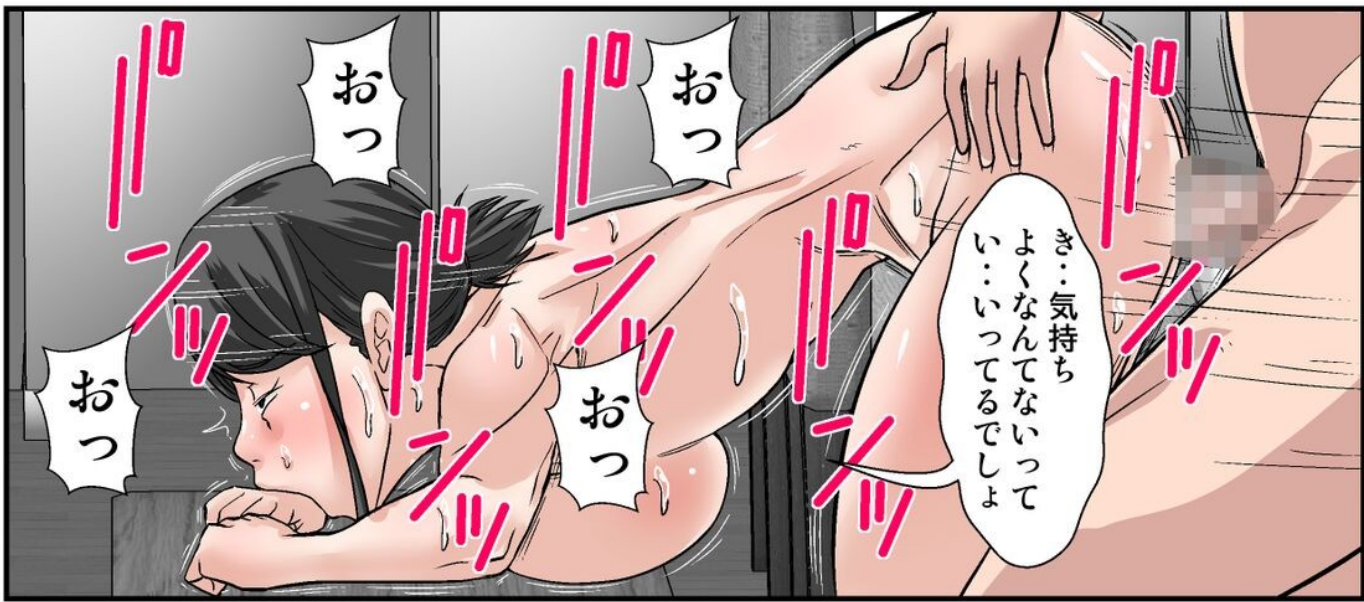
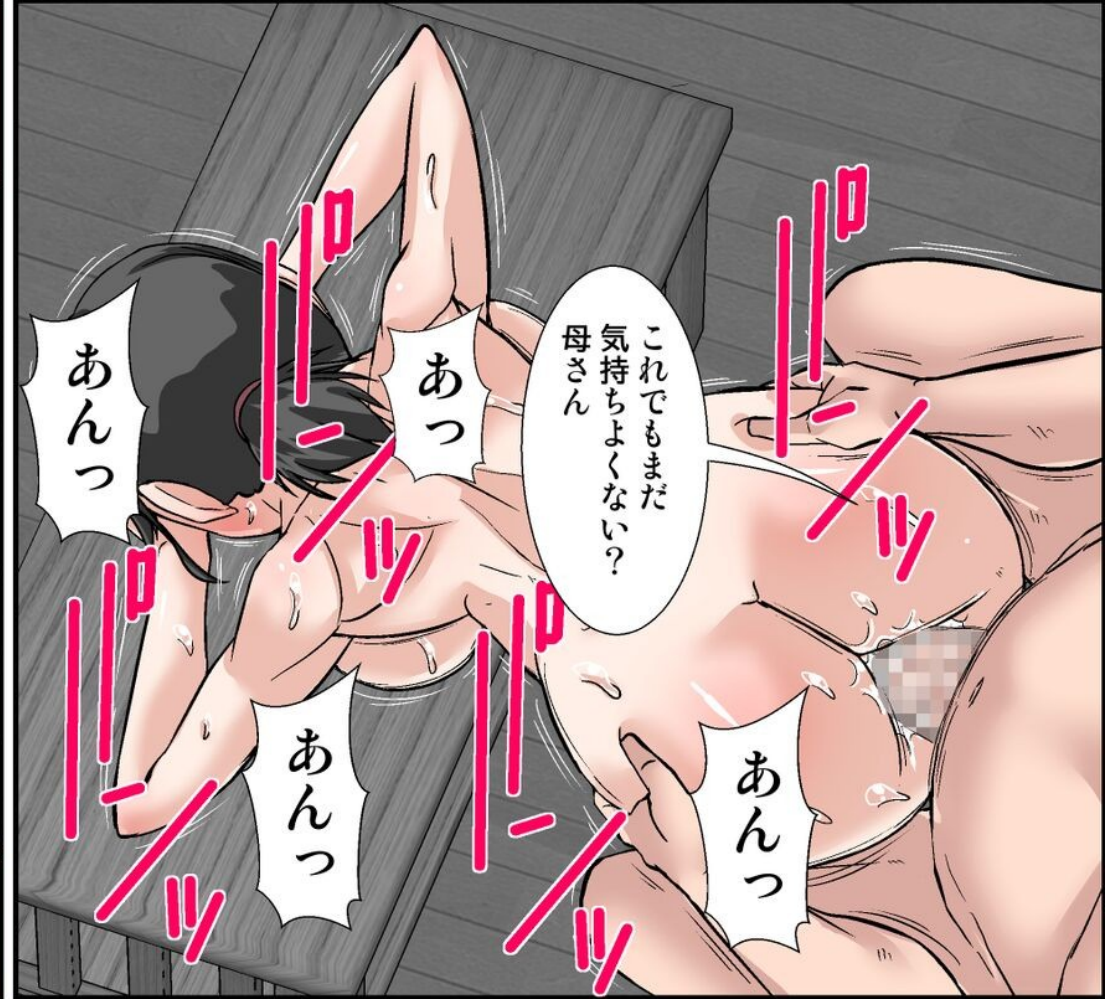


母さんもほんとには
気持ちいいんでしょ



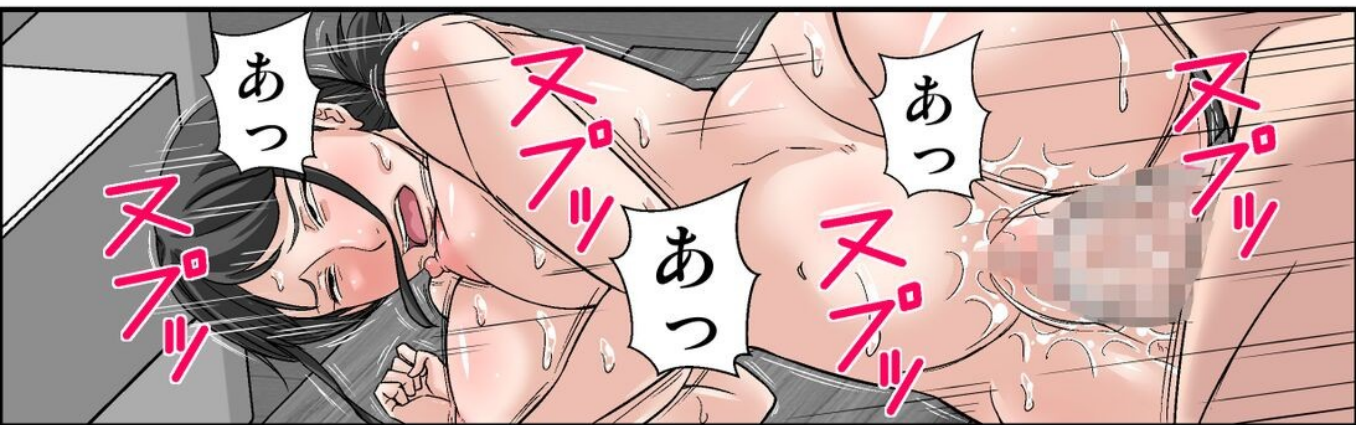
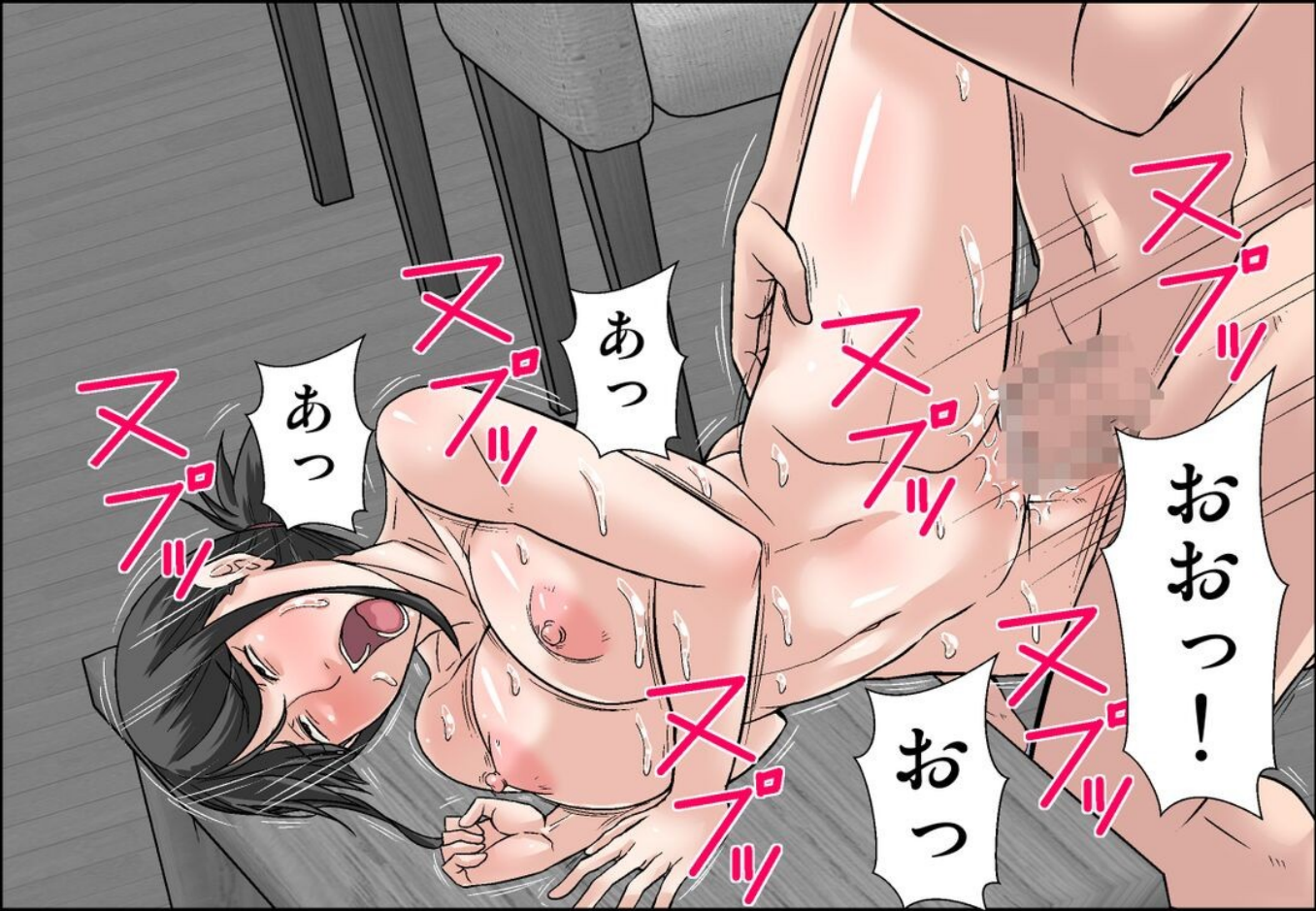
オレのチンポより
大きいヤツ
見た事ないよ



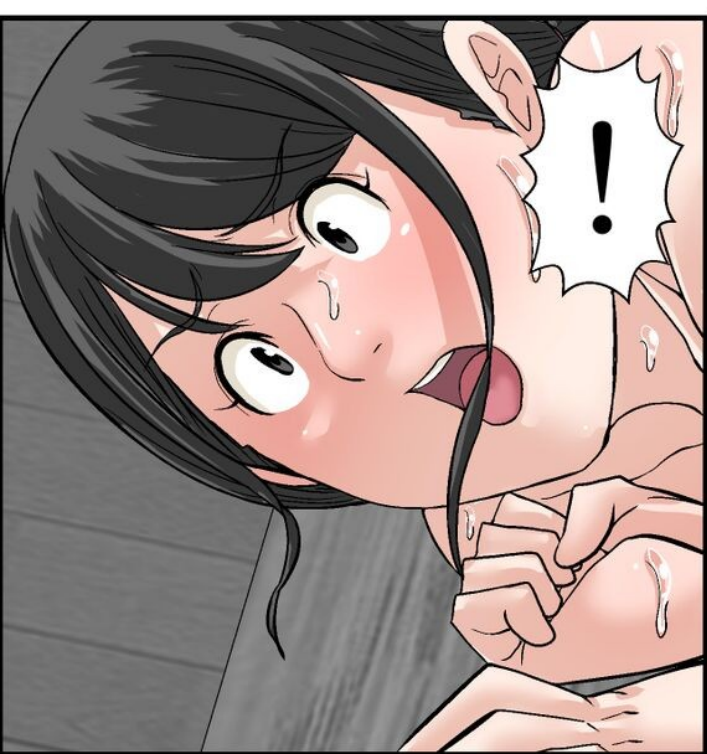
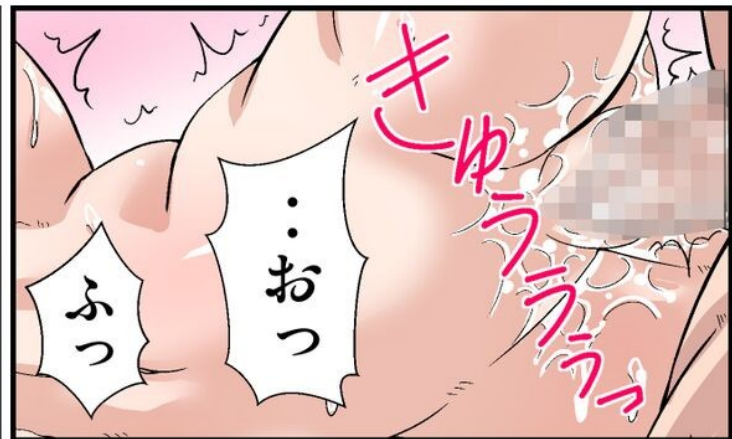
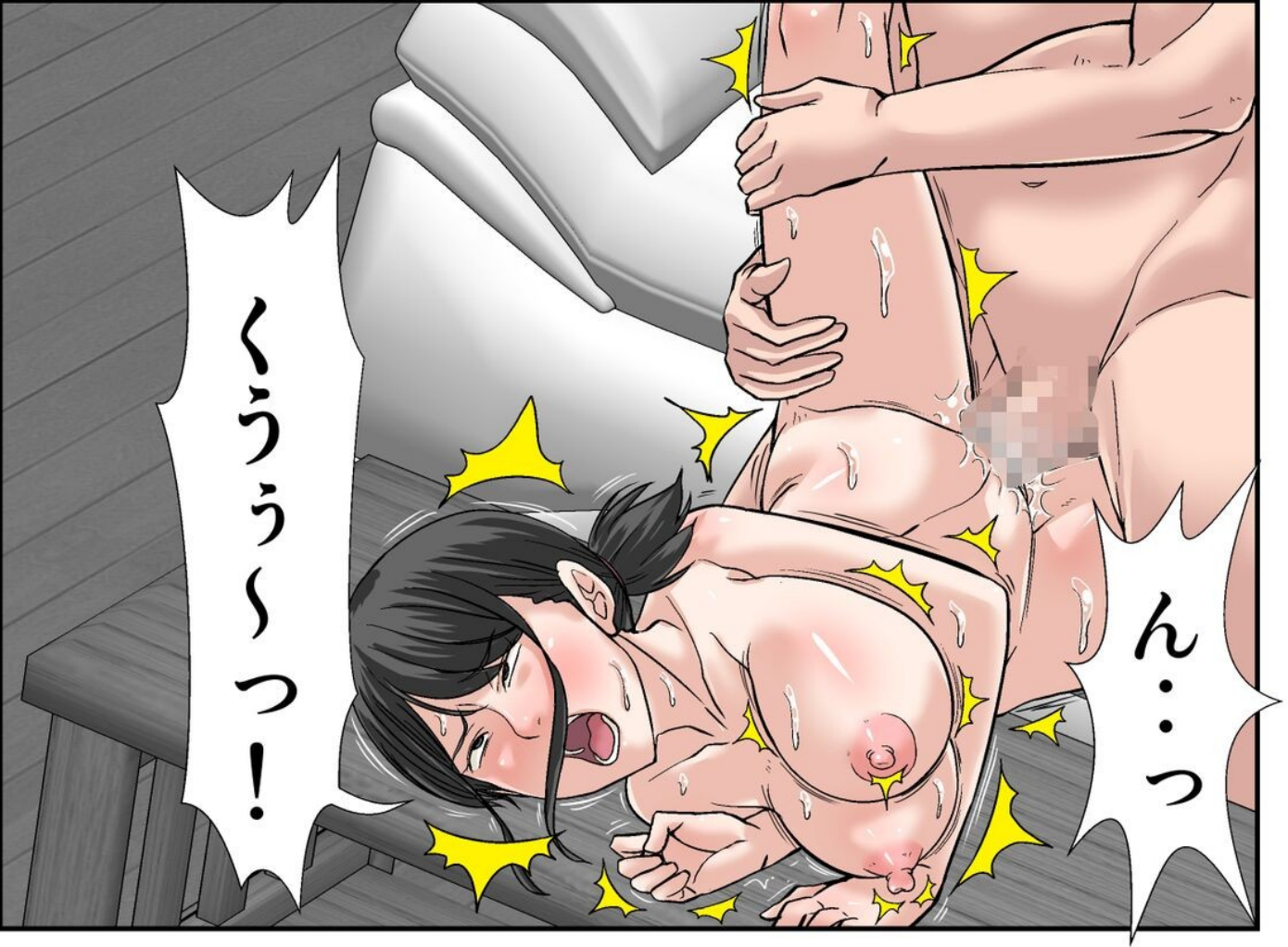


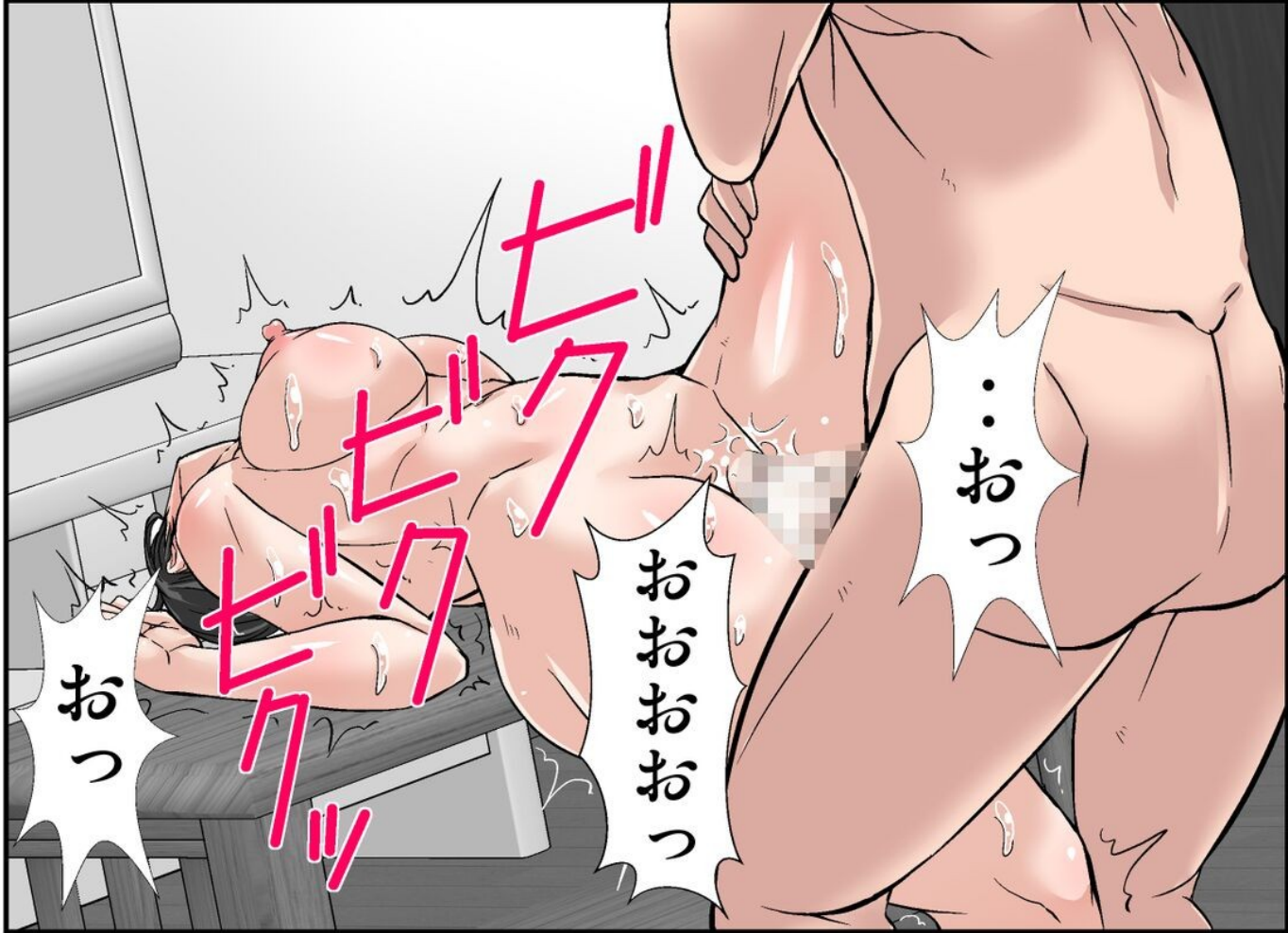


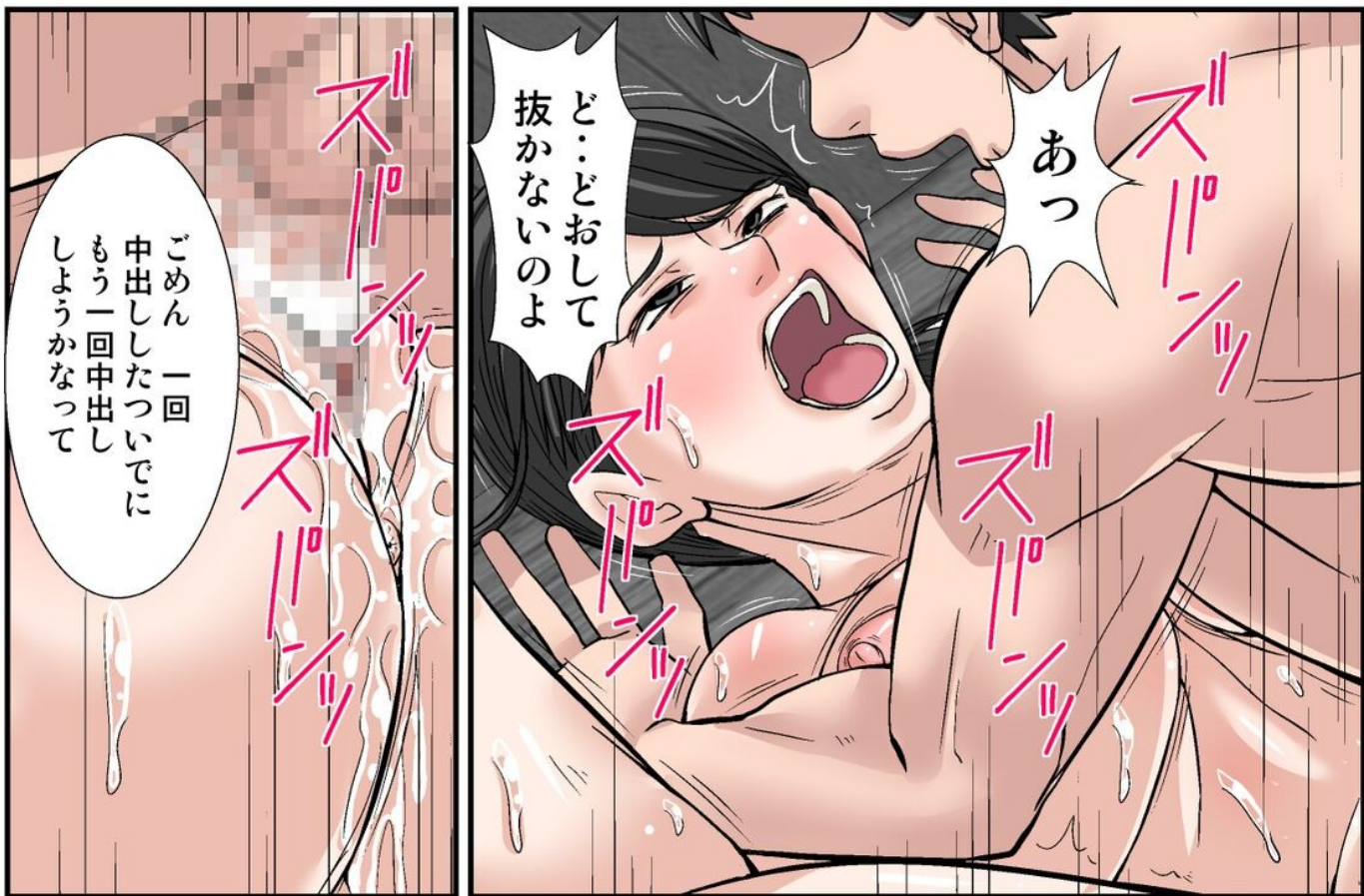
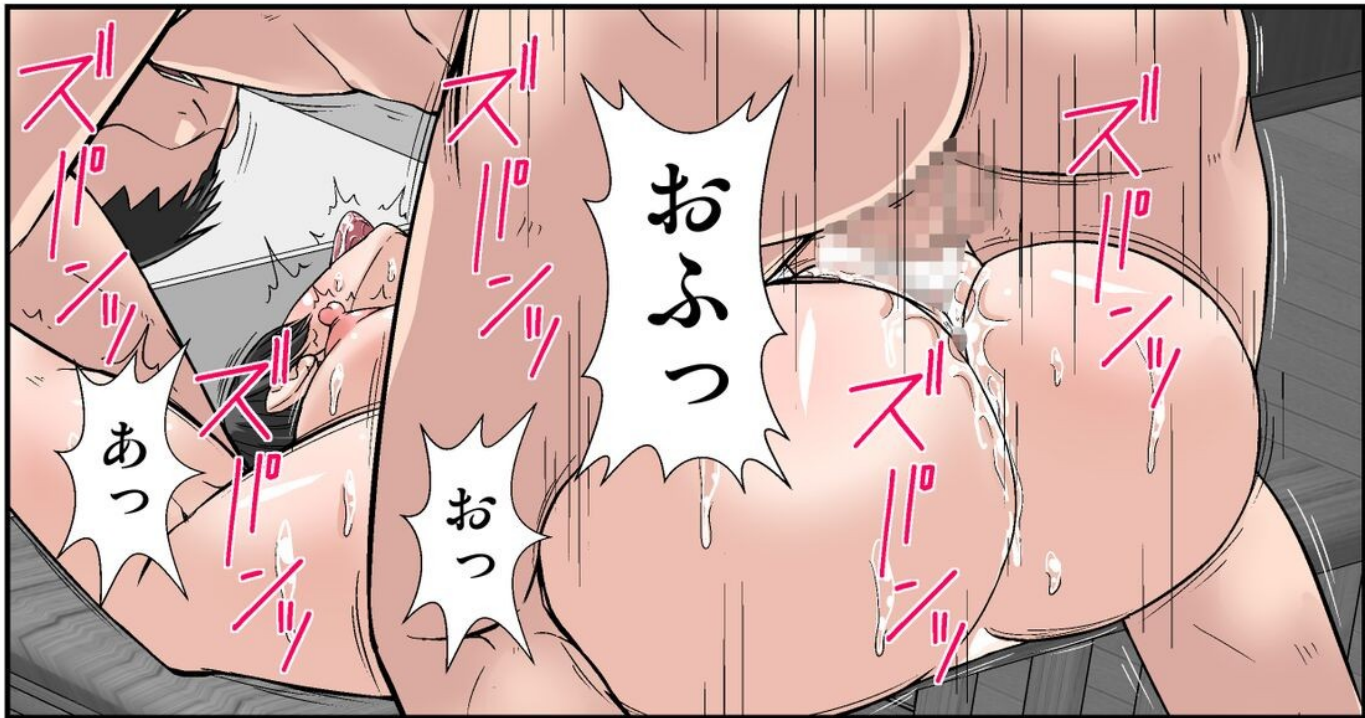
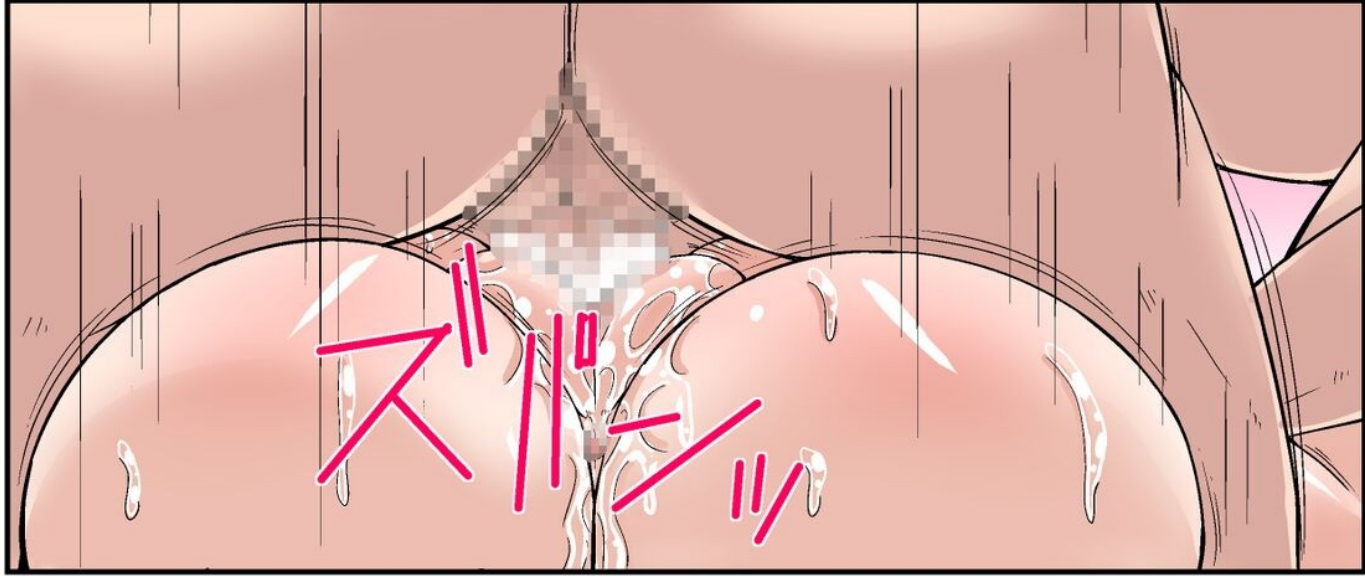


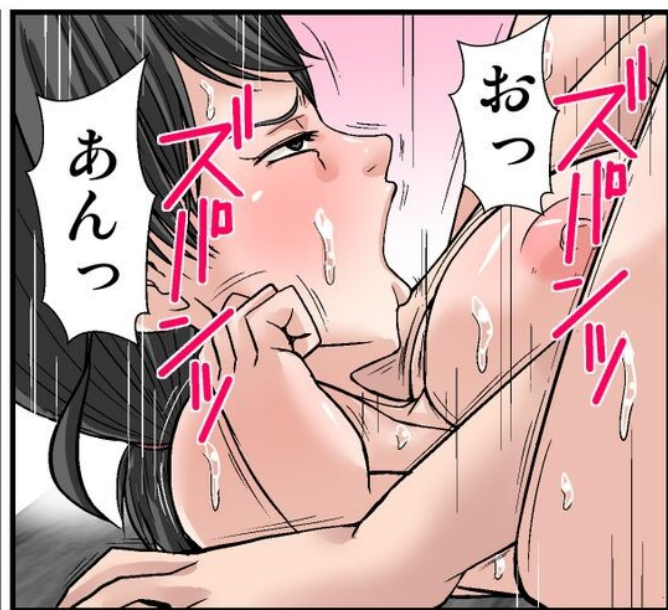
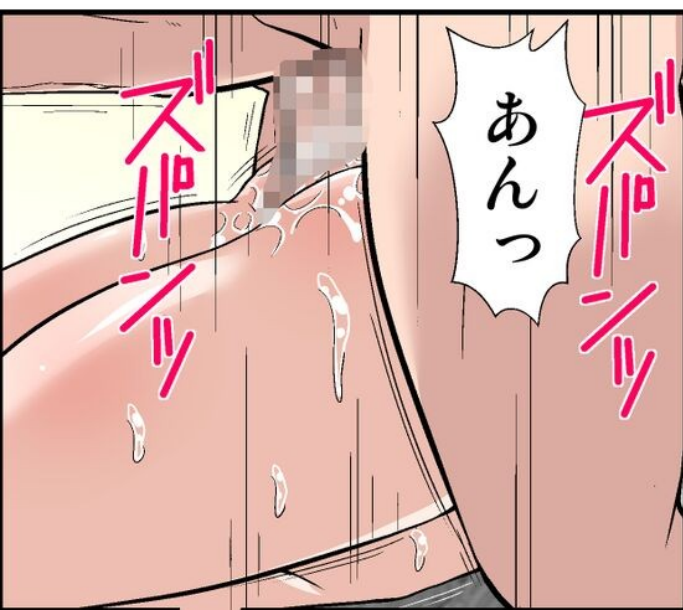
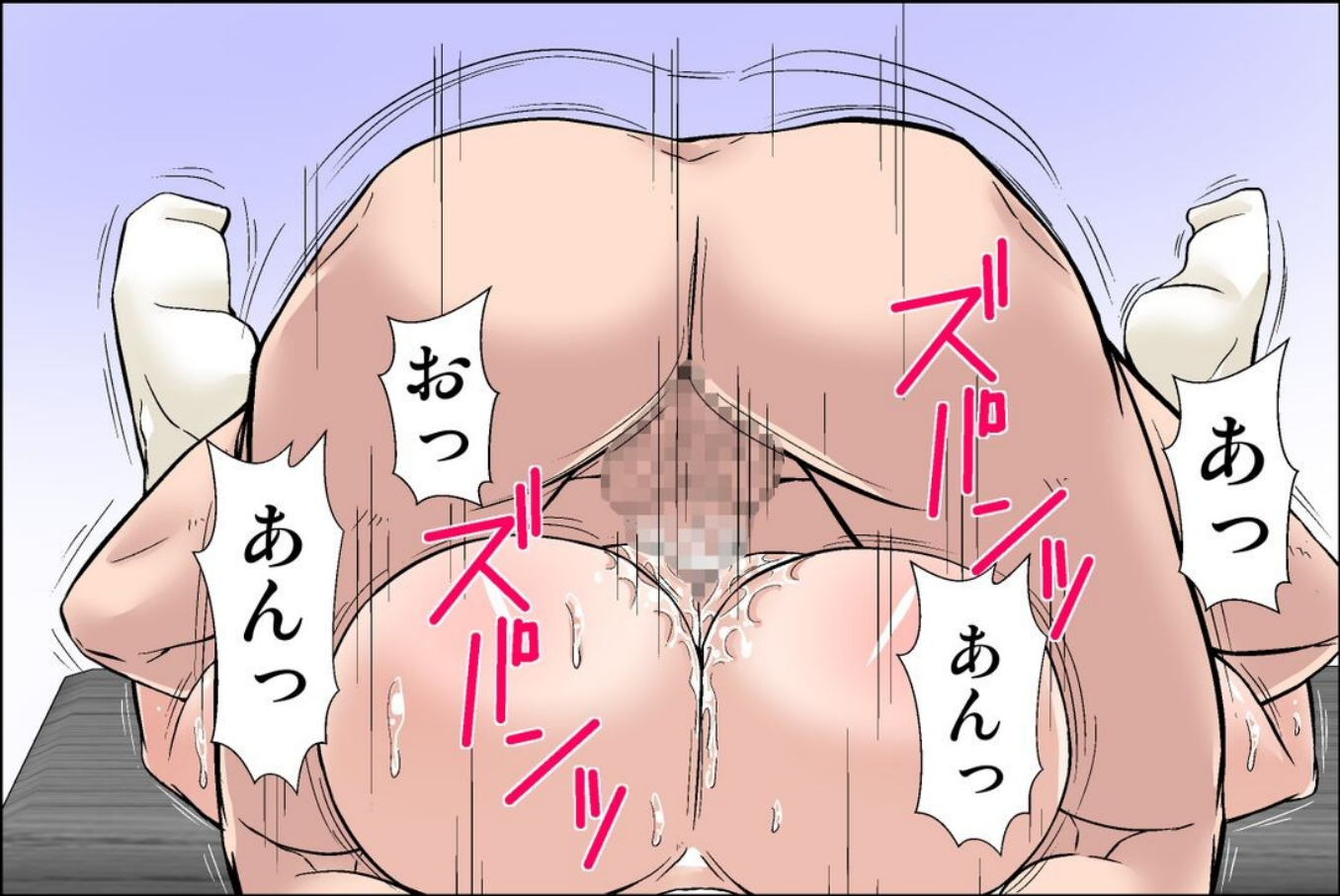


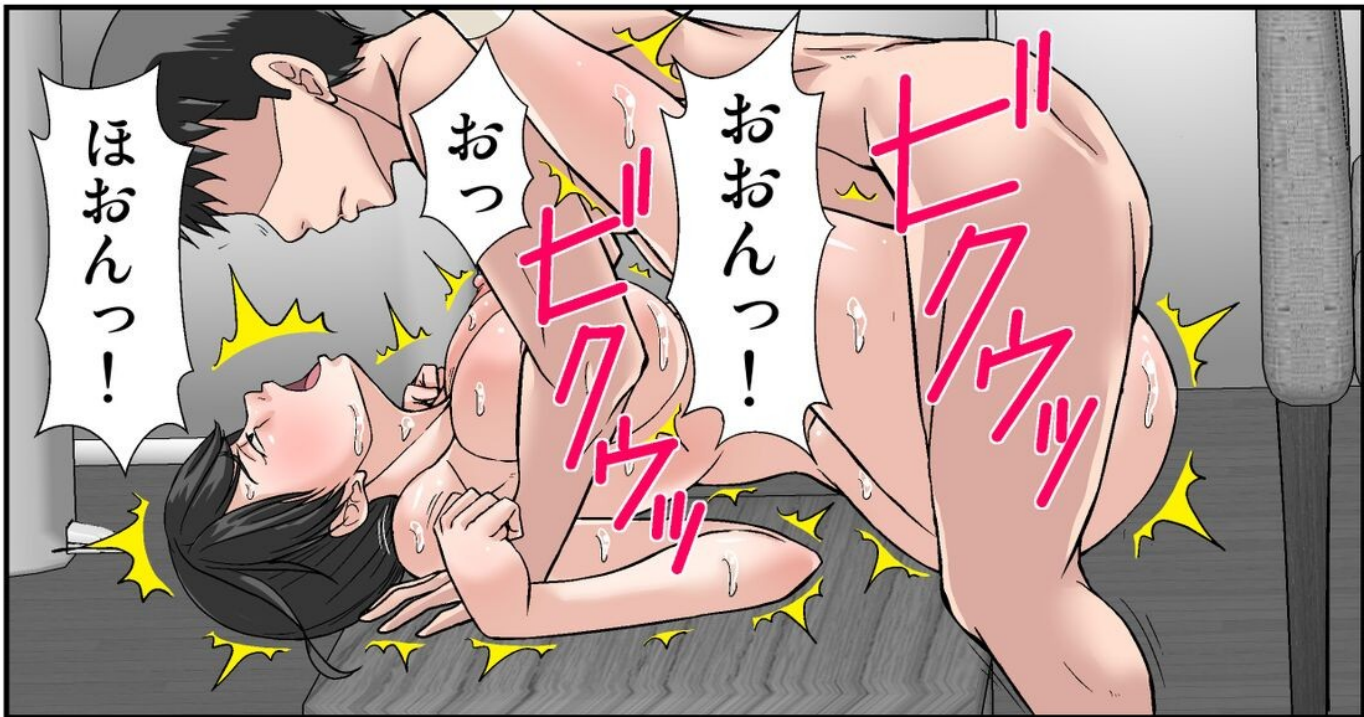
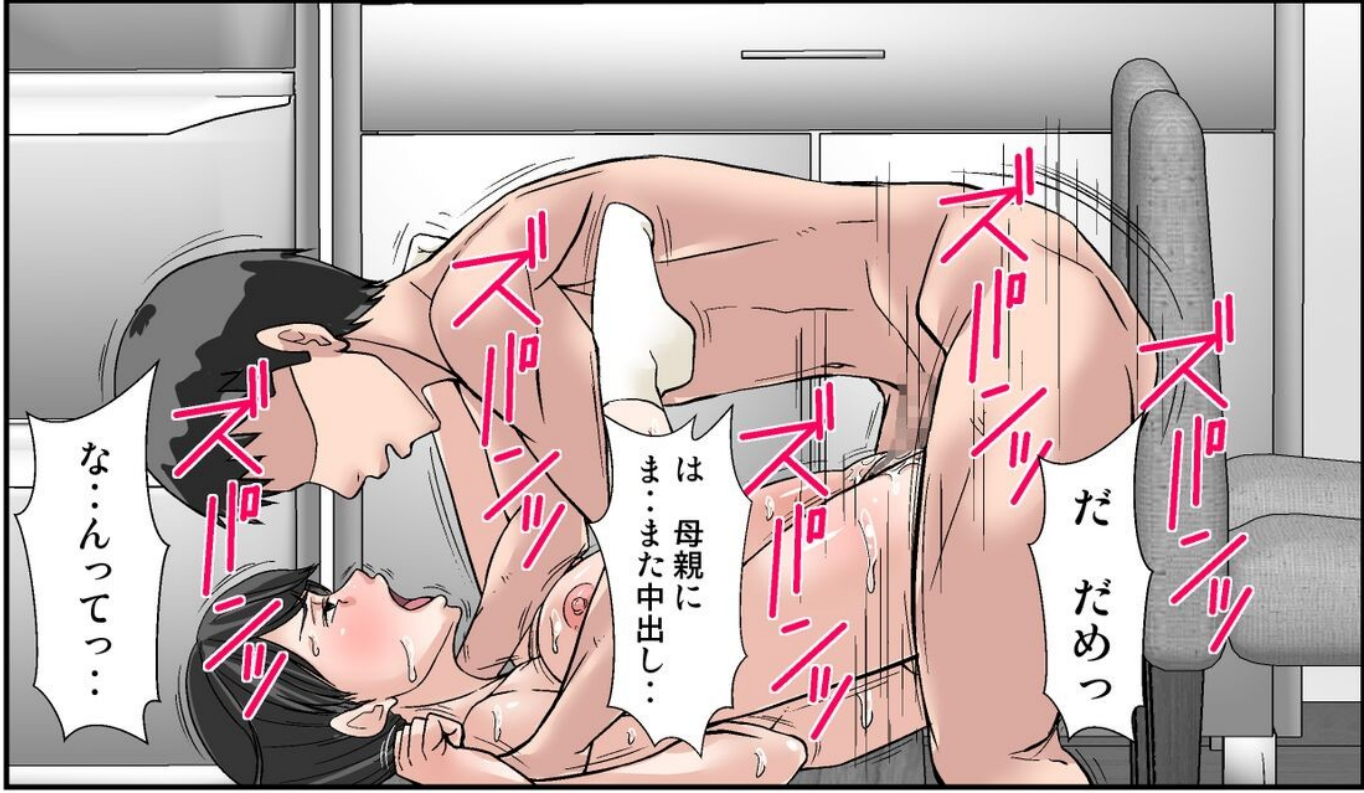
















あんっ



あっ

あっ

ここまで
なんとか耐えたのに
我慢したのに!

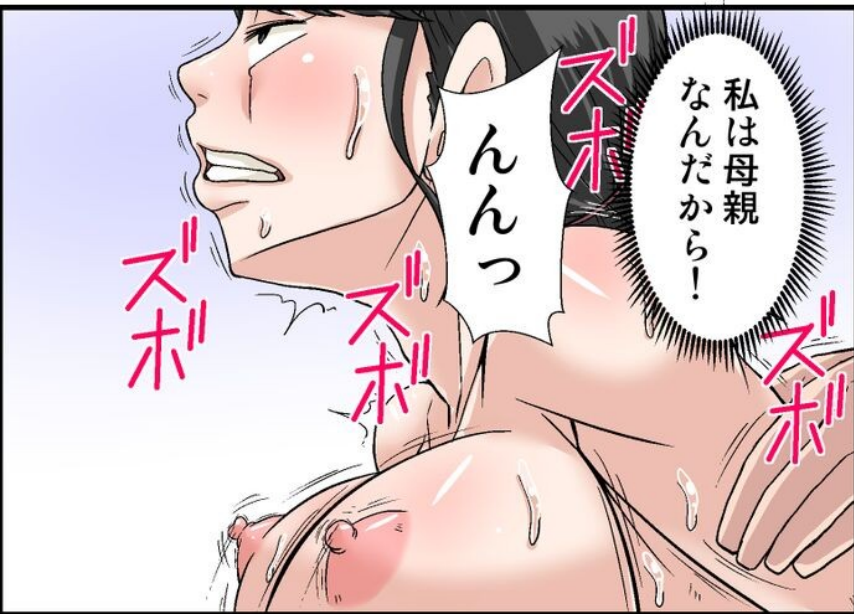
母親で
いられたのに!

あっ



あっ

我慢するの
耐えるの



んんっ

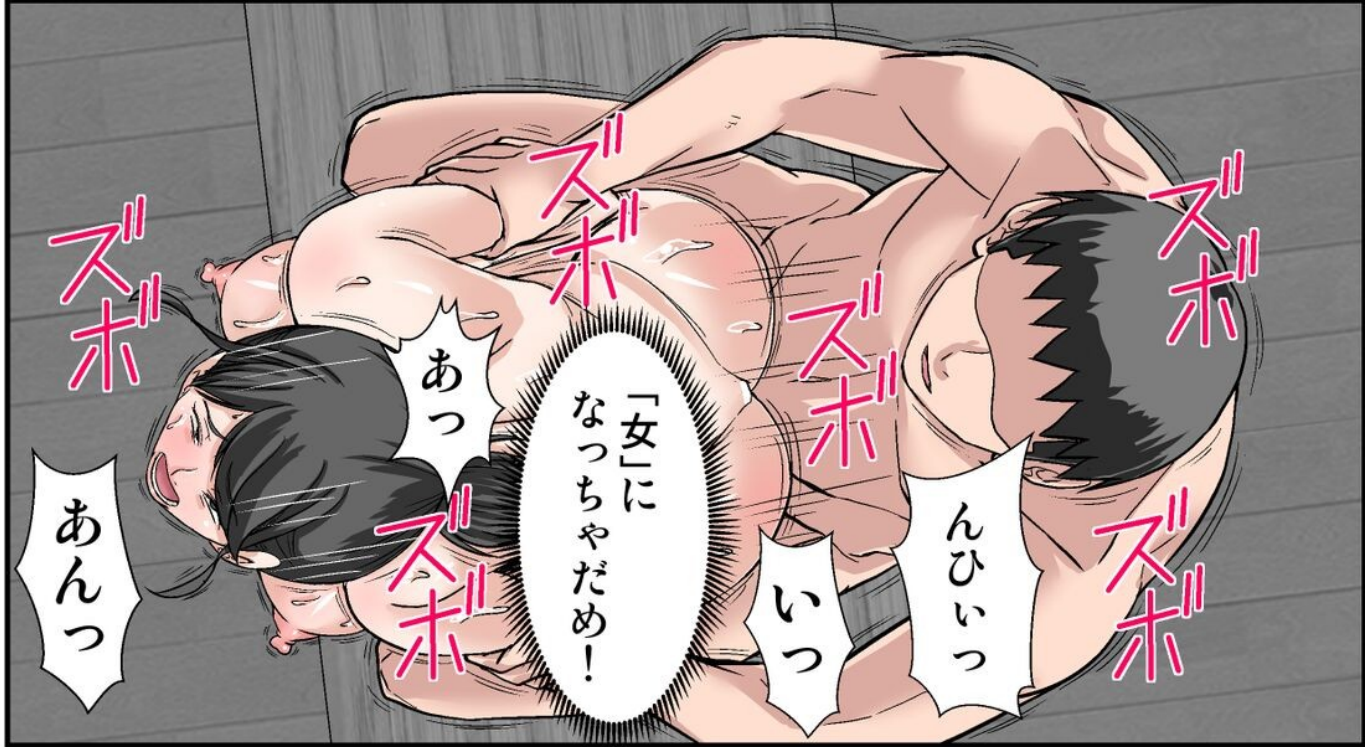
私は母親
なんだから!



あんっ

だめよ
まだ我慢するの

あんっ





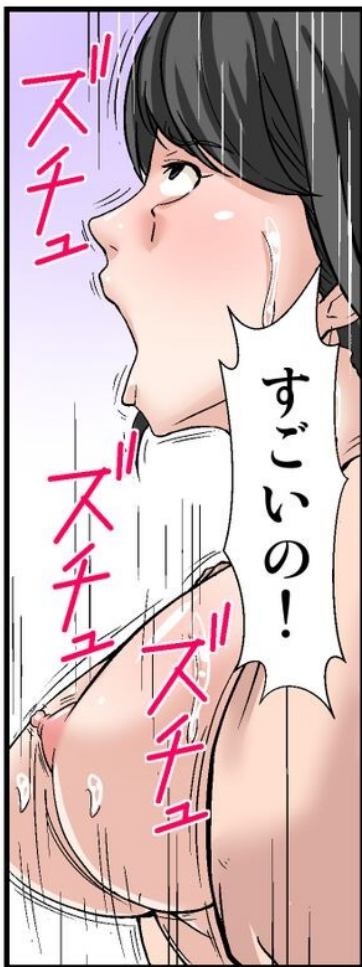




息子の
大きなおちんちんが
気持ち良すぎるの！



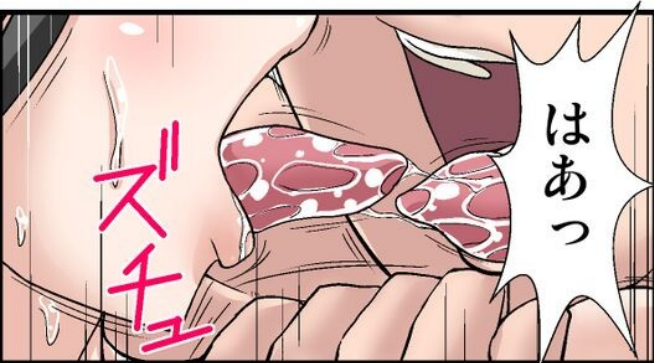
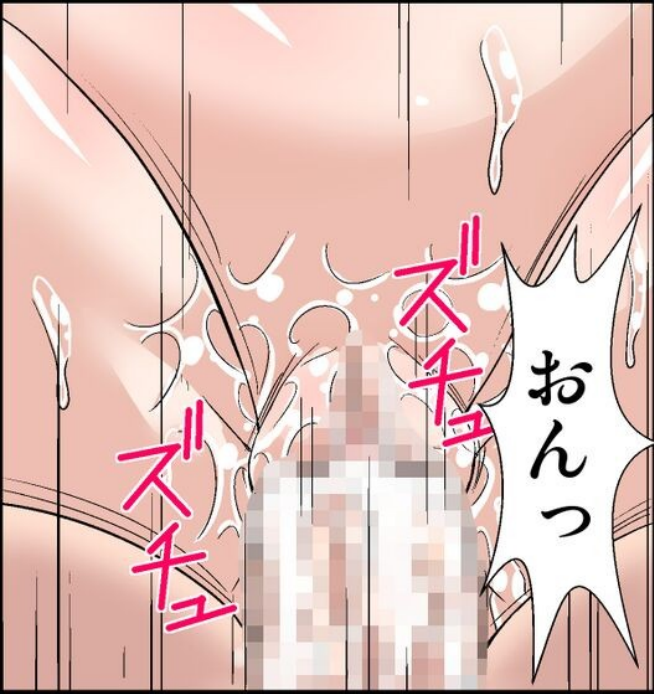
いいのっ！

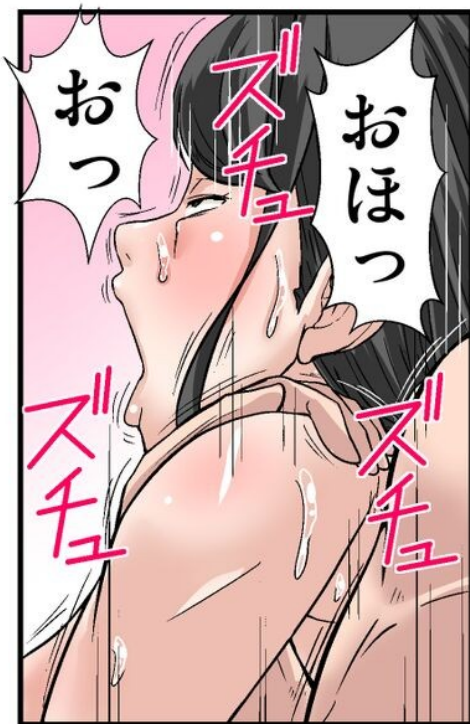


いいのっ！



いいのっ！





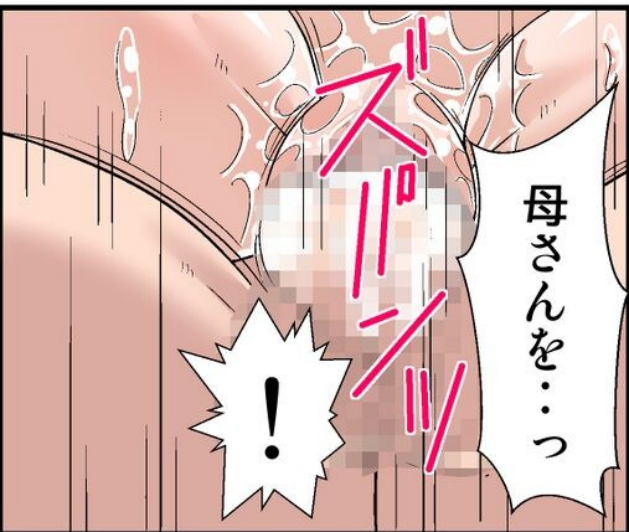


ズチュ

ズチュ

殺してっ
チンポで

ズチュ



!

ズ
ズ
ズ

母さんを...



ズチュ

おっ

気持ち良すぎて
死んじゃう!

ズチュ

おっ

母さん
死んじゃうっ

ズチュ

ズチュ



ズ
ズ
ズ

おっ

おほっ

おっ

深っ...

あっ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

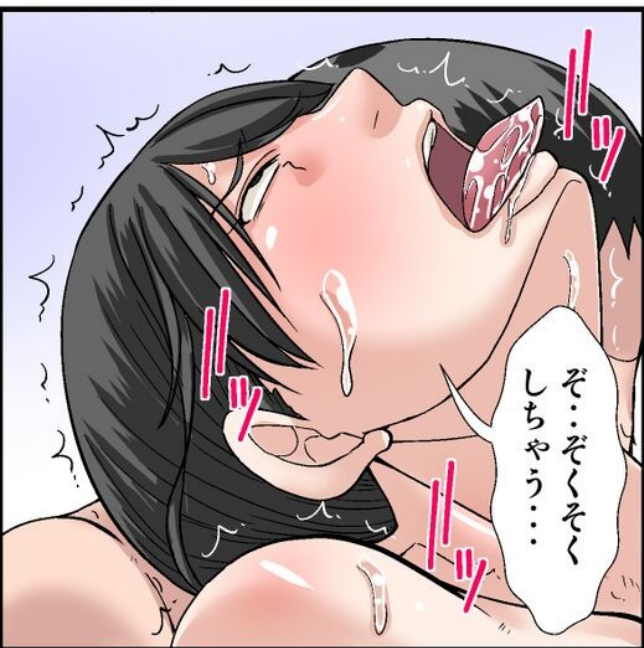
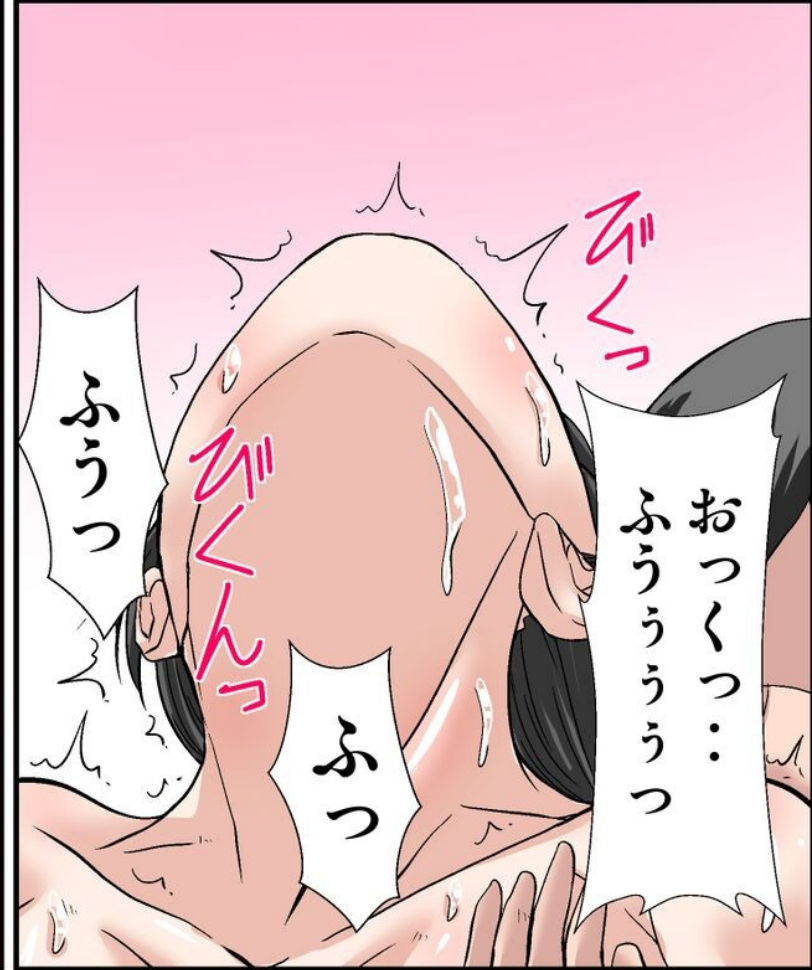


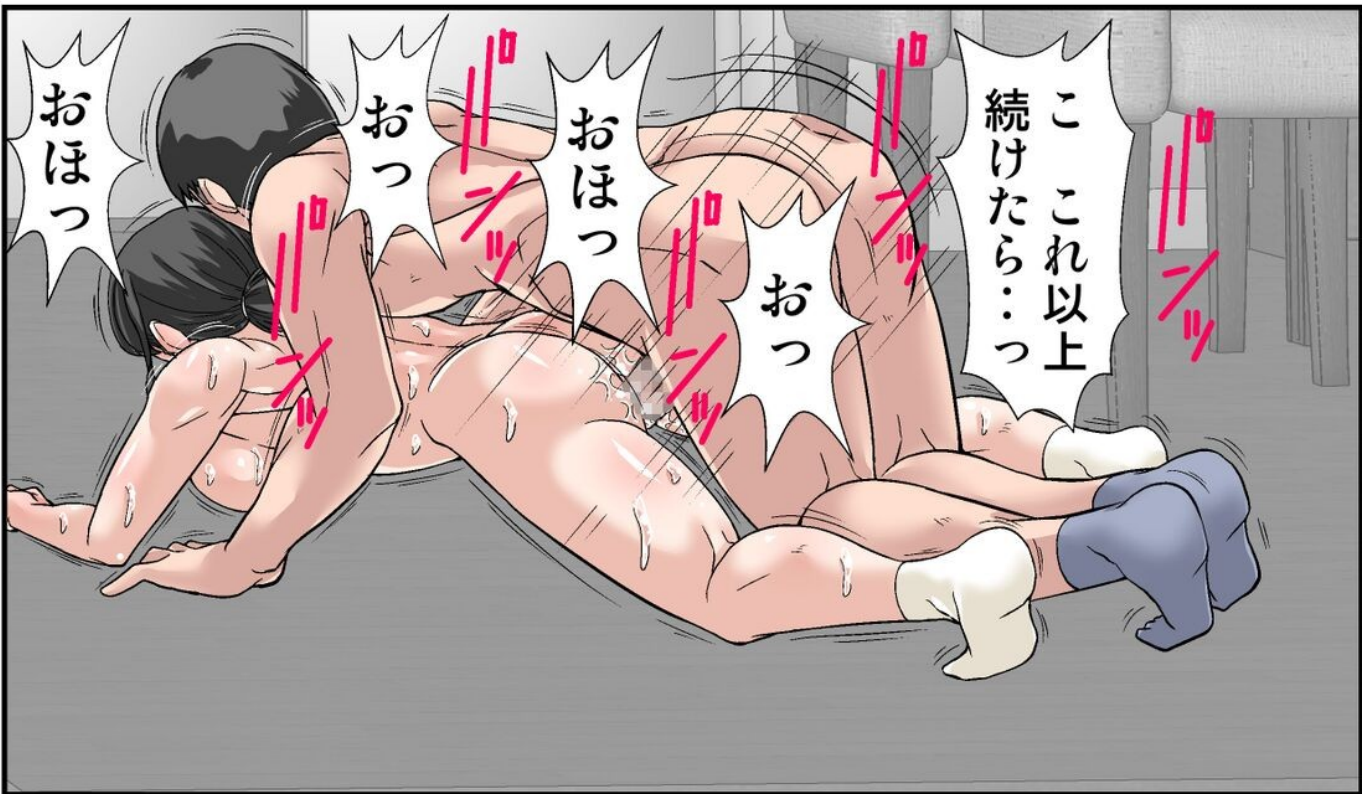
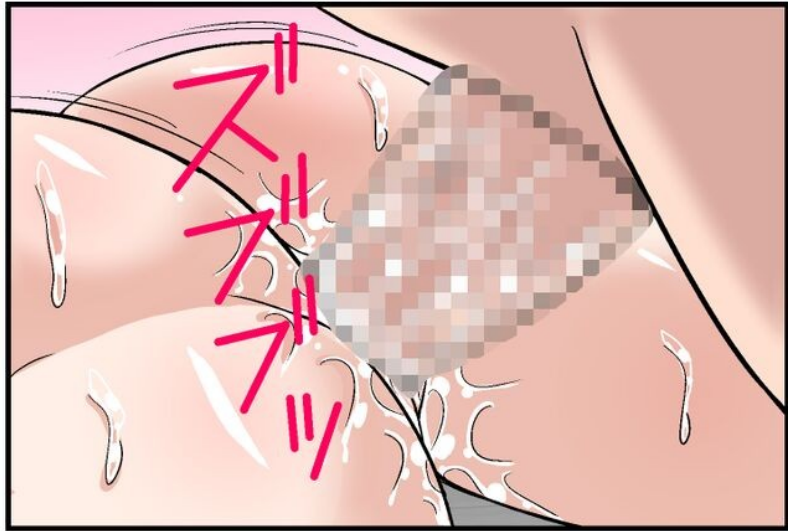
あひいつ

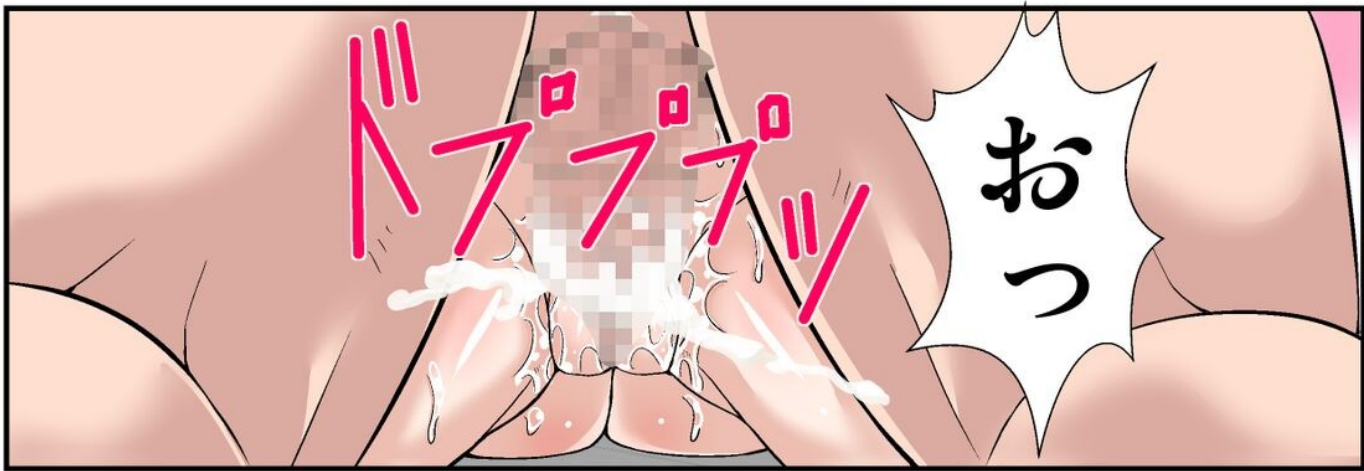
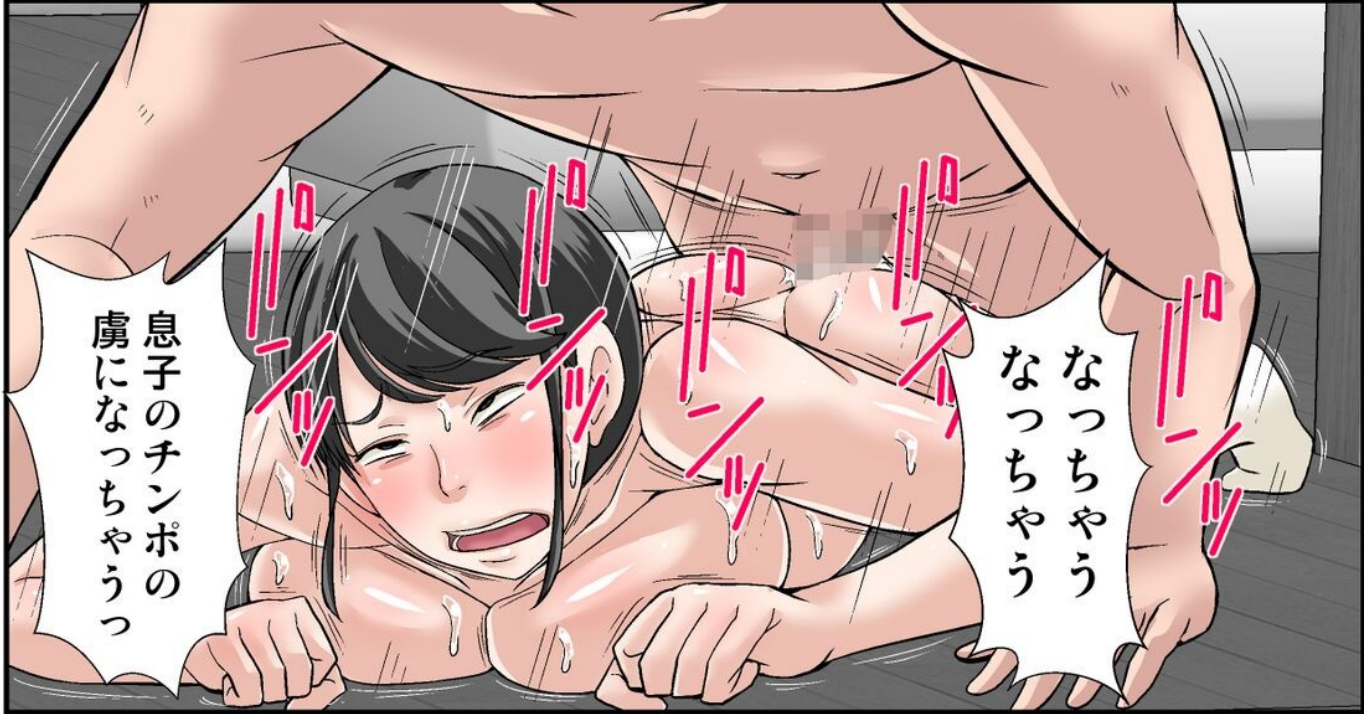
こっ...お

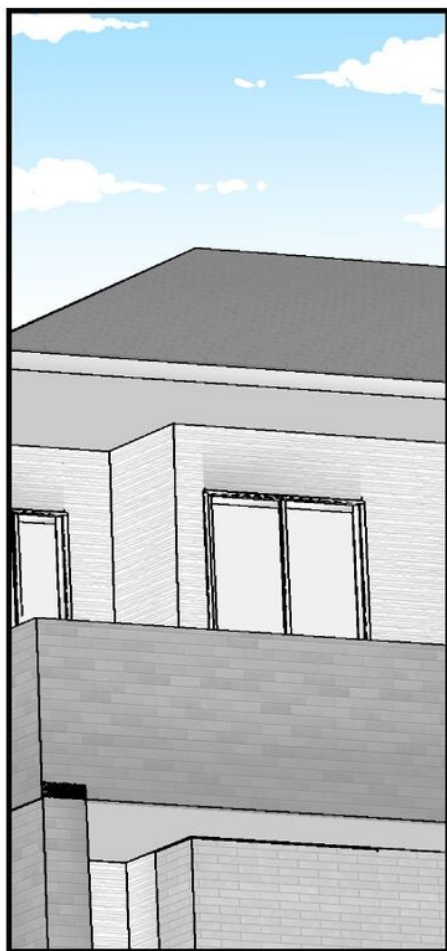
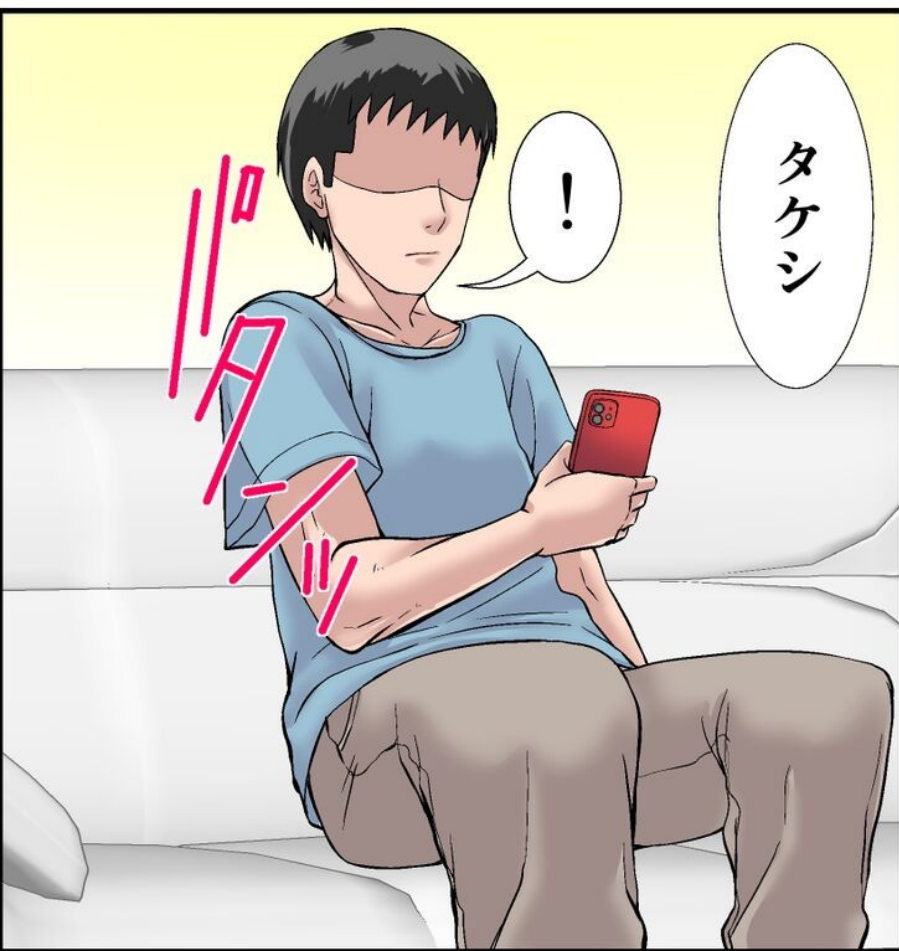
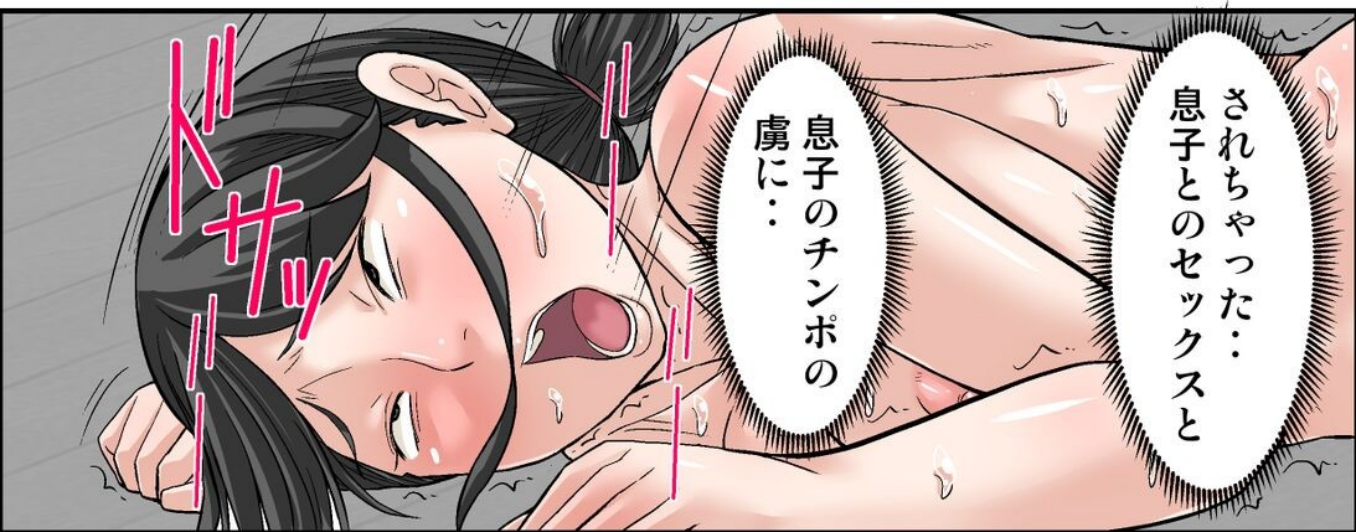
ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ







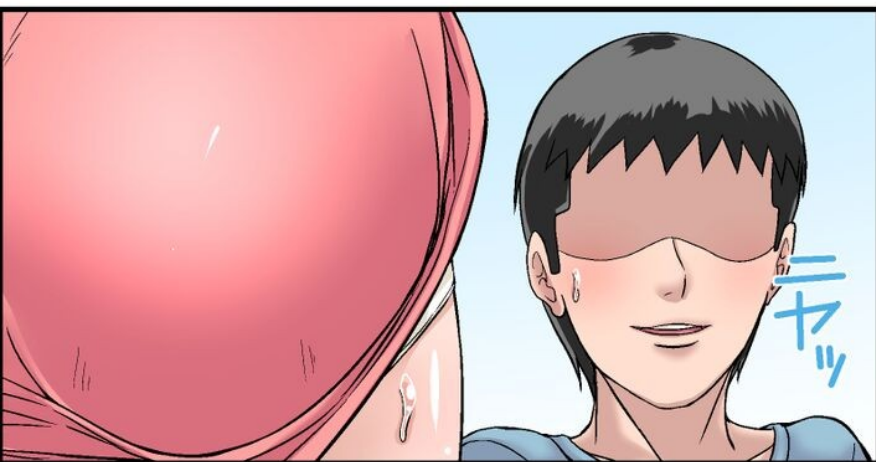




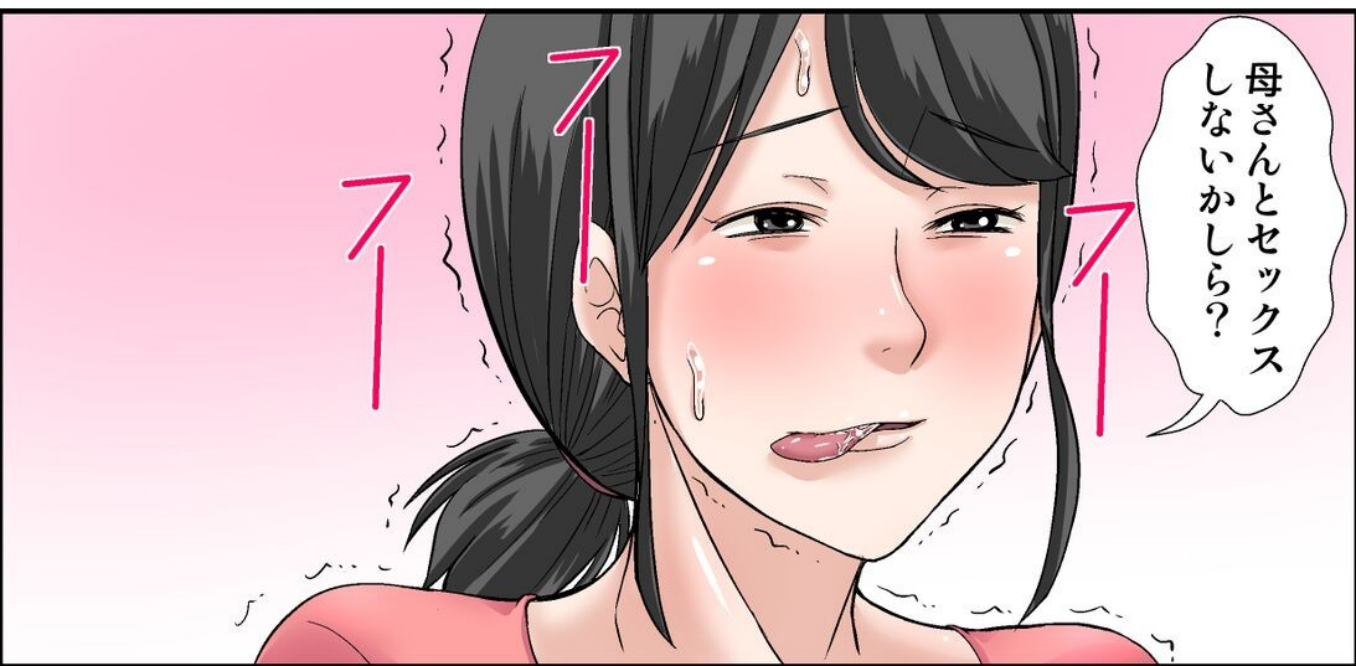
もし時間あるなら



今ヒマ？



ニヤッ



母さんとセックス
しないかしら？